

令和 8 年度県民満足度調査結果

令和 8 (2026) 年 8 月
岡 山 県

目 次

第Ⅰ部 調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査の方法等	1
3 集計・分析方法	2
4 報告書の見方	2
第Ⅱ部 調査結果	3
1 あなたご自身について	3
■問1（1）年齢階層及び性別	3
■問1（2）世帯構成	3
■問1（3）同居の子どもの有無	4
■問1（4）子どもの成長段階	4
■問1（5）居住地域（県民局）	4
■問1（6）県内での通算居住年数	4
■問1（7）職業	4
2 満足度・重要度について	5
■生活の満足度	5
■満足度・重要度の平均点	8
■満足度・重要度の相関図	13
■満足度順位表（居住地域別）	16
■重要度順位表（居住地域別）	18
■項目別満足度・重要度	20

第 I 部 調査の概要

1 調査の目的

県政において最上位に位置付けられる総合的な計画である「第 4 次晴れの国おかやま生き
生きプラン」に掲げる項目に関連した県民の満足度と、県施策の重要性についての県民の考
え方を把握し、今後の施策展開の基礎資料とすることを目的にアンケート調査を行った。

2 調査の方法等

- | | |
|-----------|---|
| (1) 調査地域 | 岡山県内市町村 |
| (2) 調査対象者 | 岡山県内市町村在住の 18 歳以上の男女（令和 8 年 6 月 1 日現在）
3,000 人 |
| (3) 調査方法 | 住民基本台帳から無作為抽出して調査票を郵送配布
回収（郵送回答とインターネット回答を併用） |
| (4) 回収結果 | 1,806 人（回答率 60.2%） |
| (5) 調査期間 | 令和 8 年 5 月 28 日(木)～6 月 15 日(月) |

3 集計・分析方法

本調査では、回答者の年齢階層の偏りを補正するため、年齢区分ごとの母集団の構成比に合わせてデータに重み付けをするウェイトバック集計を行った。報告書中の値は、ウェイトバック集計後の値を掲載している。

年齢区分	推定母集団		有効回答数		補正值 (①/②)
	人数(人)	構成比(%) ①	人数(人)	構成比(%) ②	
20代以下	208,647	13.6	175	9.7	1.39562
30代	192,053	12.5	199	11.0	1.12970
40代	252,134	16.4	251	13.9	1.17585
50代	218,862	14.2	347	19.3	0.73830
60代	228,828	14.9	287	15.9	0.93330
70代以上	438,054	28.5	542	30.1	0.94607
合計	1,538,578	100.0	1,801	100.0	-

(注1) 推定母集団は令和2年10月1日現在の国勢調査から算出。

(注2) 構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計と内訳の計が一致しない場合がある。

(注3) 補正值は小数点以下を含んだ構成比から算出しており、小数点以下第6位を四捨五入している。

(注4) 総回収数1,806のうち、年齢についての未回答数は5。

4 報告書の見方

1. 報告書中の図表では、人数(人)は小数点以下第1位を、割合(%)は小数点以下第2位を四捨五入している。そのため、人数及び割合の内訳の合計と計(総計)が一致しない場合がある。
2. 回答比率については小数点以下第2位を四捨五入しているため、回答比率が0.05未満の場合には0.0として扱っている。また、この四捨五入のため、回答比率計がちょうど100.0とならない場合がある。
3. 複数回答が可能な項目については、原則として、その項目に対して有効な回答をした者の数を基数として比率算出を行っているため、比率計は100.0%を超えている。
4. 報告書中の図表では、表記の都合上、回答選択肢の表現を短縮している場合がある。

第Ⅱ部 調査結果

1 あなたご自身について

■問１（１）年齢階層及び性別

単位：上段は人数、下段の（ ）内は％

	20代以下	30代	40代	50代	60代	70代以上	無回答	計
男 性	123 (14.2)	106 (12.3)	143 (16.6)	137 (15.9)	114 (13.2)	237 (27.5)	2 (0.2)	863 (100.0)
女 性	120 (13.1)	112 (12.2)	147 (16.1)	117 (12.8)	151 (16.5)	268 (29.3)	0 (0.0)	914 (100.0)
その他・ 答えたくない	0 (0.0)	7 (55.2)	2 (19.2)	2 (18.0)	1 (7.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	12 (100.0)
無回答	1 (8.6)	0 (0.0)	2 (14.5)	0 (0.0)	2 (11.5)	8 (46.8)	3 (18.5)	16 (100.0)
計	244 (13.5)	225 (12.4)	295 (16.3)	256 (14.2)	268 (14.8)	513 (28.4)	5 (0.3)	1,806 (100.0)

（注）「20代以下」は、18～29歳である

<参考>岡山県の年齢別人口構成

単位：（ ）内は％

	20代以下	30代	40代	50代	60代	70代以上	計
構成比	(13.6)	(12.5)	(16.4)	(14.2)	(14.9)	(28.5)	(100.0)

（注）上記構成比は、令和2年10月1日現在の国勢調査から算出

■問１（２）世帯構成

単位：上段は人数、下段の（ ）内は％

	ひとり暮らし	夫婦のみ	親・子の二世帯	親・子・孫の三世帯	その他	無回答	計
構成比	332 (18.4)	424 (23.5)	825 (45.7)	161 (8.9)	53 (2.9)	11 (0.6)	1,806 (100.0)

<参考>岡山県の家族構成

単位：（ ）内は％

	親族世帯全体（62.8）					非親族世帯	単独世帯	不詳	計
	核家族世帯全体（54.5）				その他の親族世帯				
構成比	夫婦のみの世帯	夫婦と子どもから成る世帯	男親と子どもから成る世帯	女親と子どもから成る世帯					
	(20.3)	(25.3)	(1.3)	(7.5)	(8.3)	(0.8)	(35.6)	(0.8)	(100.0)

（注）上記構成比は、令和2年10月1日現在の国勢調査から算出

■問 1 (3) 同居の子どもの有無

単位：上段は人数、下段の()内は%

	子どもがいる	子どもはいない	無回答	計
構成比	638 (35.3)	1,155 (64.0)	13 (0.7)	1,806 (100.0)

■問 1 (4) 同居の子どもの成長段階

単位：上段は人数、下段の()内は%

	小学校 入学前	小学生	中学生	高校生・ 大学 受験生	短大、大学、 大学院、 専門学校 などの学生	社会人	その他	無回答	計
構成比	144 (22.6)	146 (23.0)	114 (17.9)	119 (18.7)	66 (10.3)	246 (38.6)	17 (2.6)	1 (0.1)	638 (100.0)

■問 1 (5) 居住地域（県民局）

単位：上段は人数、下段の()内は%

地 域	回答者数	配布者数
備前地域 (岡山市、玉野市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、 和気町、吉備中央町)	867 (48.0)	1,442 (48.1)
備中地域 (倉敷市、笠岡市、井原市、総社市、高梁市、 新見市、浅口市、早島町、里庄町、矢掛町)	729 (40.4)	1,214 (40.5)
美作地域 (津山市、真庭市、美作市、新庄村、鏡野町、 勝央町、奈義町、西粟倉村、久米南町、美咲町)	198 (11.0)	344 (11.5)
無回答	11 (0.6)	
合計	1,806 (100.0)	3,000 (100.0)

■問 1 (6) 県内での通算居住年数

単位：上段は人数、下段の()内は%

	5 年未満	5 年以上 10 年未満	10 年以上 20 年未満	20 年以上	無回答	計
構成比	114 (6.3)	78 (4.3)	161 (8.9)	1,442 (79.8)	11 (0.6)	1,806 (100.0)

■問 1 (7) 職業

単位：上段は人数、下段の()内は%

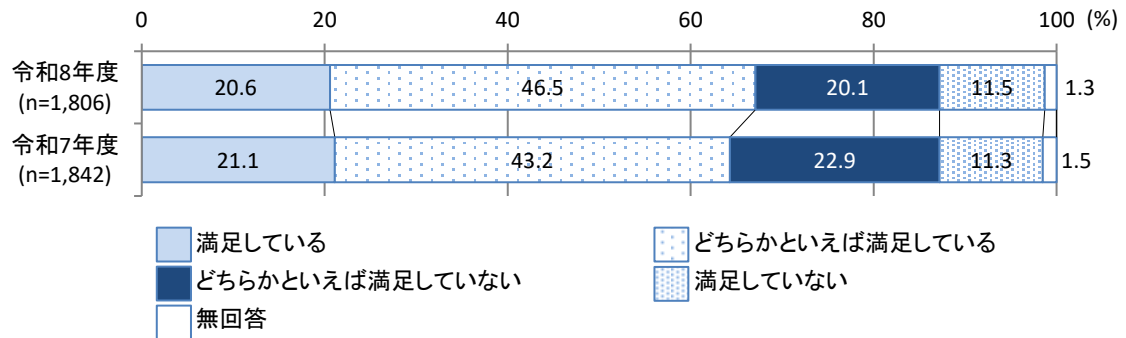
	自営業※	会社・団体 などの正社員 (正職員)	会社・団体 などの役員	パート タイマー、 アルバイト、 契約社員 など	専業主婦 (主夫)	学生	無職	無回答	計
構成比	132 (7.3)	626 (34.7)	45 (2.5)	328 (18.2)	152 (8.4)	62 (3.4)	449 (24.8)	12 (0.7)	1,806 (100.0)

※農林漁業、商工サービス業などで、家族従業者を含む

2 満足度・重要度について

■生活の満足度

問2 あなたは、現在の生活（暮らし）に満足していますか。あてはまる番号1つに○印をつけてください。



生活の満足度について、『満足している』（「満足している」、「どちらかといえば満足している」を合わせた割合）との回答が 67.1%、『満足していない』（「どちらかといえば満足していない」、「満足していない」を合わせた割合）との回答が 31.6%となっている。

○前年度との比較

◆上昇

「どちらかといえば満足している」（46.5% 前年度差 3.3）

「満足していない」（11.5% 前年度差 0.2）

◆低下

「満足している」（20.6% 前年度差▲0.5）

「どちらかといえば満足していない」（20.1% 前年度差▲2.8）

【生活の満足度】

(%)

	全 体	満 足 し て い る	満 ど ち ら か と い え ば	満 ど ち ら か と い え ば	満 足 し て い ない	無 回 答
全体	全体 n= 1,806	20.6	46.5	20.1	11.5	1.3
性別	男性 n= 863	20.2	44.9	19.8	14.2	0.9
	女性 n= 914	21.1	48.1	20.4	9.0	1.4
年齢階層	20代以下 n= 244	28.0	45.7	16.6	9.1	0.6
	30代 n= 225	11.6	47.7	24.6	15.6	0.5
	40代 n= 295	16.3	46.6	23.5	13.1	0.4
	50代 n= 256	19.9	46.7	21.0	11.0	1.4
	60代 n= 268	23.0	47.7	19.5	9.4	0.3
	70代以上 n= 513	22.9	46.1	17.7	10.9	2.4
世帯構成	ひとり暮らし n= 332	19.5	44.5	19.2	15.2	1.5
	夫婦のみ n= 424	21.9	49.2	19.9	7.5	1.6
	親・子の二世帯 n= 825	19.4	46.8	20.4	12.3	1.0
	親・子・孫の三世帯 n= 161	26.9	38.6	22.9	11.0	0.6
	その他 n= 53	17.5	57.4	16.8	8.3	0.0
同居の子ども	子どもがいる n= 638	22.5	45.1	20.6	11.0	0.8
	子どもはいない n= 1,155	19.6	47.5	20.0	11.7	1.2
居住地域 (県民局)	備前地域 n= 867	21.0	47.1	20.6	10.5	1.0
	備中地域 n= 729	19.8	47.0	19.7	12.2	1.2
	美作地域 n= 198	21.7	43.1	20.0	13.5	1.6
居住年数	5年未満 n= 114	18.5	49.4	19.8	11.5	0.8
	5年以上10年未満 n= 78	24.1	49.6	15.5	10.8	0.0
	10年以上20年未満 n= 161	22.2	43.0	23.8	11.0	0.0
	20年以上 n= 1,442	20.4	46.6	20.1	11.6	1.4
職業	自営業(農林漁業、商工サービス業などで、家族従業者を含む) n= 132	20.1	41.6	24.0	12.8	1.6
	会社・団体などの正社員(正職員) n= 626	18.9	48.0	22.7	10.3	0.1
	会社・団体などの役員 n= 45	29.7	41.9	18.5	9.9	0.0
	パートタイマー、アルバイト、契約社員など n= 328	17.1	45.6	23.3	12.9	1.1
	専業主婦(主夫) n= 152	25.4	49.3	18.3	6.5	0.5
	学生 n= 62	41.4	47.4	2.3	9.0	0.0
	無職 n= 449	19.9	46.6	16.6	14.0	3.0

※各選択肢の中で最大値に網掛けをしている

○生活の満足度について

【満足している】職業別で「学生」(41.4%)が高くなっている。

【どちらかといえば満足している】「その他」を除くと居住年数別で「5年以上10年未満」(49.6%)が高くなっている。

【どちらかといえば満足していない】年齢階層別で「30代」(24.6%)が高くなっている。

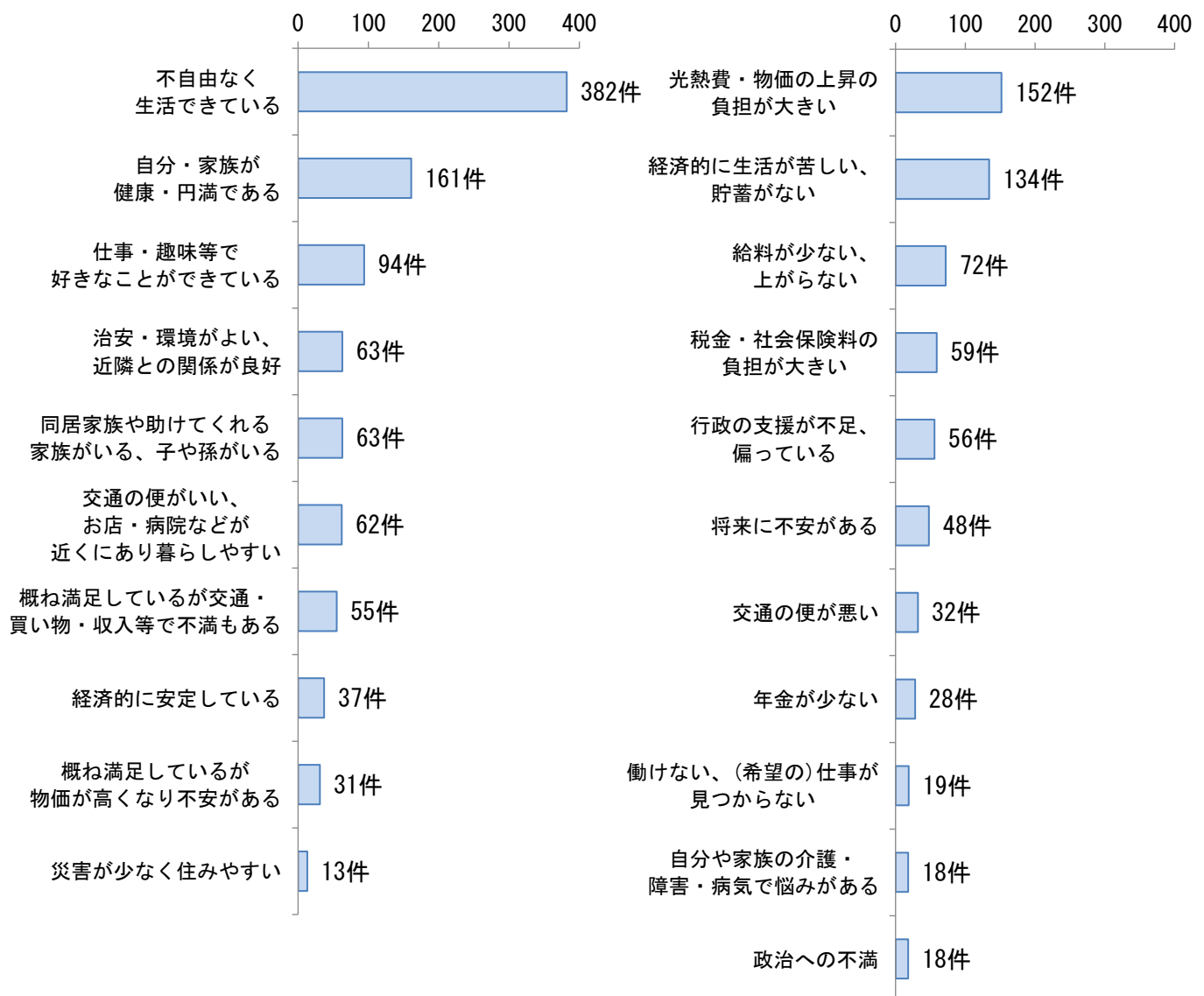
【満足していない】年齢階層別で「30代」(15.6%)が高くなっている。

■ 満足度の理由

問2の設問で、現在の生活（暮らし）について、『満足している』（「満足している」と「どちらかといえば満足している」）と回答した人の理由と、『満足していない』（「満足していない」と「どちらかといえば満足していない」）と回答した人の理由を自由に記載してもらった。その回答を大きく分類し、上位10位までを掲載している。

【『満足している』主な理由】

【『満足していない』主な理由】

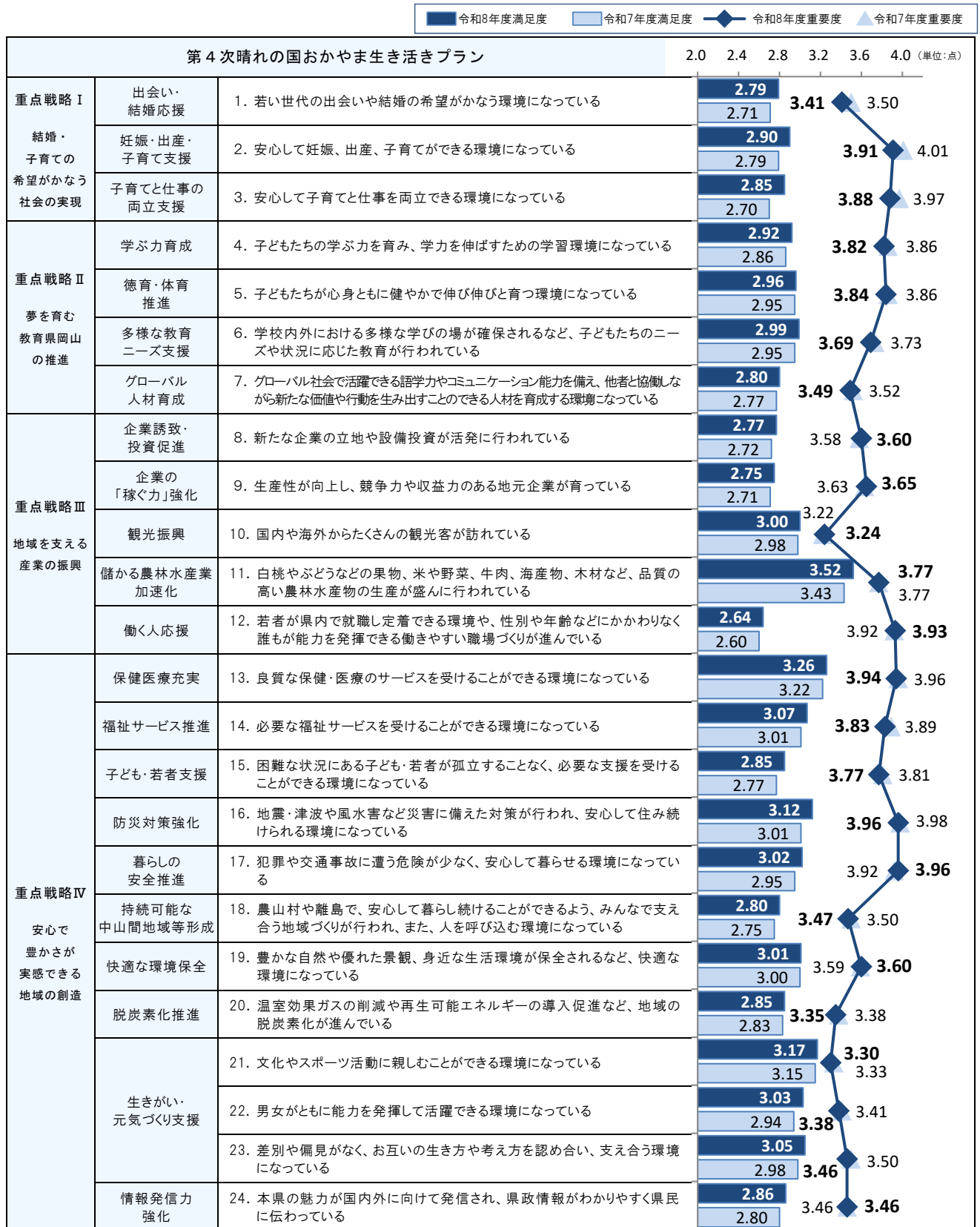


（注）一人の自由記述に対して複数の項目を集計している場合がある。

生活の満足度について、『満足している』人の理由では、「不自由なく生活ができている」が382件と最も多く、次いで「自分・家族が健康・円満である」（161件）、「仕事・趣味等で好きなことができています」（94件）の順となっている。一方、『満足していない』人の理由では、「光熱費・物価の上昇の負担が大きい」が152件と最も多く、次いで「経済的に生活が苦しい、貯蓄がない」（134件）、「給料が少ない、上がらない」（72件）の順となっている。

■ 満足度・重要度の平均点

問3 あなたは、日常生活を過ごす中で、次の24項目についてどのように感じていますか。また、県が取り組むべき施策の重要性についてどのように考えていますか。各項目について、あなたご自身のお考えに最も近い番号に○印をつけてください。



満足度、重要度それぞれについて、下記のとおり点数化し平均点を算出

満足度：「満足している」5点、「やや満足している」4点、「どちらともいえない」3点、「やや不満である」2点、「不満である」1点

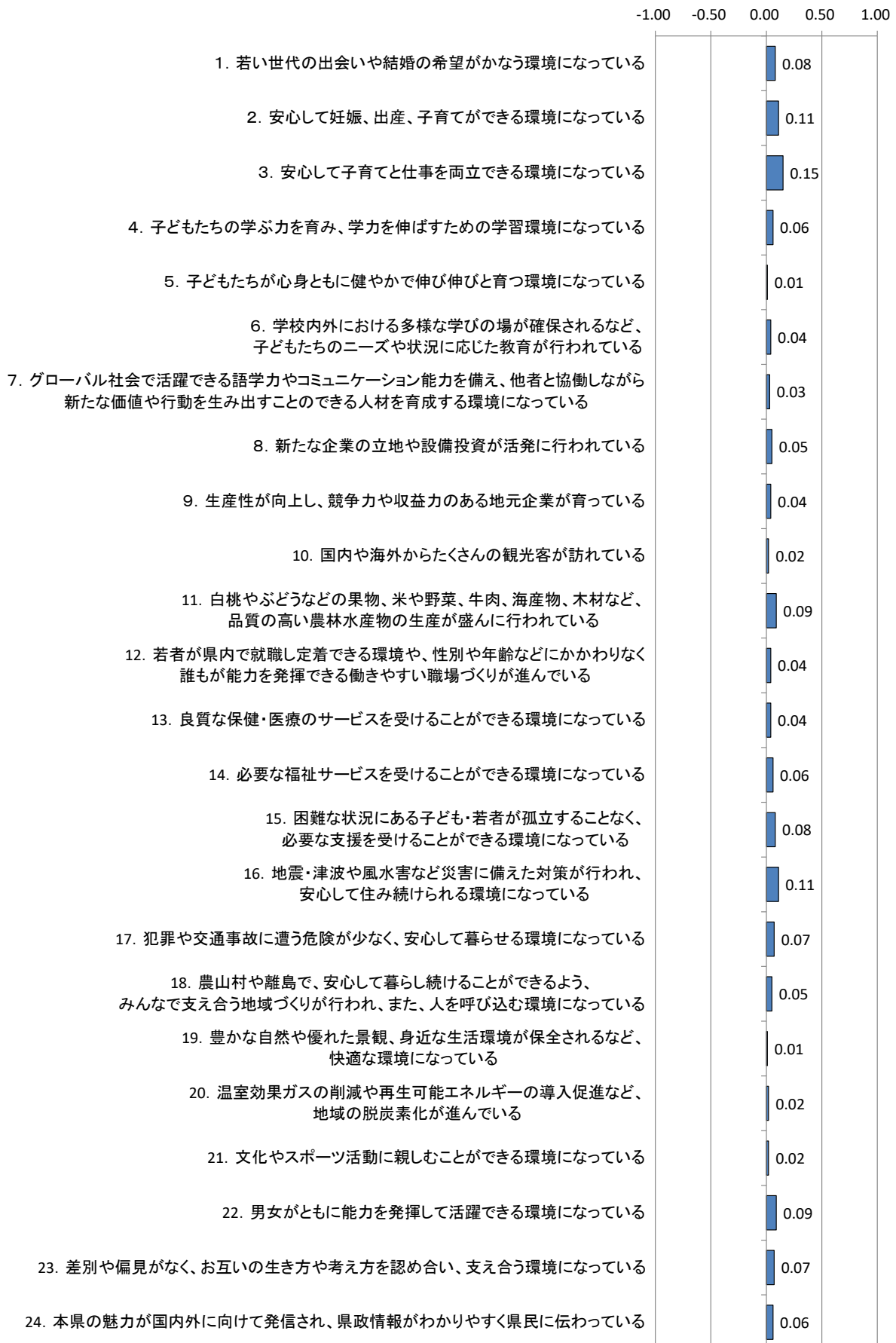
重要度：「特に重視すべき内容である」5点、「重視すべき内容である」4点、「どちらともいえない」3点、「あまり重視する内容ではない」2点、「重視する内容ではない」1点

■満足度の前年度との比較

(単位：点)

項 目	令和8年度 調査結果	令和7年度 調査結果	増 減
1. 若い世代の出会いや結婚の希望がかなう環境になっている	2.79	2.71	0.08
2. 安心して妊娠、出産、子育てができる環境になっている	2.90	2.79	0.11
3. 安心して子育てと仕事を両立できる環境になっている	2.85	2.70	0.15
4. 子どもたちの学ぶ力を育み、学力を伸ばすための学習環境になっている	2.92	2.86	0.06
5. 子どもたちが心身ともに健やかで伸び伸びと育つ環境になっている	2.96	2.95	0.01
6. 学校内外における多様な学びの場が確保されるなど、子どもたちのニーズや状況に応じた教育が行われている	2.99	2.95	0.04
7. グローバル社会で活躍できる語学力やコミュニケーション能力を備え、他者と協働しながら新たな価値や行動を生み出すことのできる人材を育成する環境になっている	2.80	2.77	0.03
8. 新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている	2.77	2.72	0.05
9. 生産性が向上し、競争力や収益力のある地元企業が育っている	2.75	2.71	0.04
10. 国内や海外からたくさんの観光客が訪れている	3.00	2.98	0.02
11. 白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている	3.52	3.43	0.09
12. 若者が県内で就職し定着できる環境や、性別や年齢などにかかわらず誰もが能力を発揮できる働きやすい職場づくりが進んでいる	2.64	2.60	0.04
13. 良質な保健・医療のサービスを受けることができる環境になっている	3.26	3.22	0.04
14. 必要な福祉サービスを受けることができる環境になっている	3.07	3.01	0.06
15. 困難な状況にある子ども・若者が孤立することなく、必要な支援を受けることができる環境になっている	2.85	2.77	0.08
16. 地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている	3.12	3.01	0.11
17. 犯罪や交通事故に遭う危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている	3.02	2.95	0.07
18. 農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う地域づくりが行われ、また、人を呼び込む環境になっている	2.80	2.75	0.05
19. 豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている	3.01	3.00	0.01
20. 温室効果ガスの削減や再生可能エネルギーの導入促進など、地域の脱炭素化が進んでいる	2.85	2.83	0.02
21. 文化やスポーツ活動に親しむことができる環境になっている	3.17	3.15	0.02
22. 男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている	3.03	2.94	0.09
23. 差別や偏見がなく、お互いの生き方や考え方を認め合い、支え合う環境になっている	3.05	2.98	0.07
24. 本県の魅力が国内外に向けて発信され、県政情報がわかりやすく県民に伝わっている	2.86	2.80	0.06

満足度について、今年度と前年度の満足度の増減を図化すると、次のようになる。



■重要度の前年度との比較

(単位：点)

項 目	令和8年度 調査結果	令和7年度 調査結果	増 減
1. 若い世代の出会いや結婚の希望がかなう環境になっている	3.41	3.50	▲ 0.09
2. 安心して妊娠、出産、子育てができる環境になっている	3.91	4.01	▲ 0.10
3. 安心して子育てと仕事を両立できる環境になっている	3.88	3.97	▲ 0.09
4. 子どもたちの学ぶ力を育み、学力を伸ばすための学習環境になっている	3.82	3.86	▲ 0.04
5. 子どもたちが心身ともに健やかで伸び伸びと育つ環境になっている	3.84	3.86	▲ 0.02
6. 学校内外における多様な学びの場が確保されるなど、子どもたちのニーズや状況に応じた教育が行われている	3.69	3.73	▲ 0.04
7. グローバル社会で活躍できる語学力やコミュニケーション能力を備え、他者と協働しながら新たな価値や行動を生み出すことのできる人材を育成する環境になっている	3.49	3.52	▲ 0.03
8. 新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている	3.60	3.58	0.02
9. 生産性が向上し、競争力や収益力のある地元企業が育っている	3.65	3.63	0.02
10. 国内や海外からたくさんの観光客が訪れている	3.24	3.22	0.02
11. 白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている	3.77	3.77	0.00
12. 若者が県内で就職し定着できる環境や、性別や年齢などにかかわらず誰もが能力を発揮できる働きやすい職場づくりが進んでいる	3.93	3.92	0.01
13. 良質な保健・医療のサービスを受けることができる環境になっている	3.94	3.96	▲ 0.02
14. 必要な福祉サービスを受けることができる環境になっている	3.83	3.89	▲ 0.06
15. 困難な状況にある子ども・若者が孤立することなく、必要な支援を受けることができる環境になっている	3.77	3.81	▲ 0.04
16. 地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている	3.96	3.98	▲ 0.02
17. 犯罪や交通事故に遭う危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている	3.96	3.92	0.04
18. 農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う地域づくりが行われ、また、人を呼び込む環境になっている	3.47	3.50	▲ 0.03
19. 豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている	3.60	3.59	0.01
20. 温室効果ガスの削減や再生可能エネルギーの導入促進など、地域の脱炭素化が進んでいる	3.35	3.38	▲ 0.03
21. 文化やスポーツ活動に親しむことができる環境になっている	3.30	3.33	▲ 0.03
22. 男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている	3.38	3.41	▲ 0.03
23. 差別や偏見がなく、お互いの生き方や考え方を認め合い、支え合う環境になっている	3.46	3.50	▲ 0.04
24. 本県の魅力が国内外に向けて発信され、県政情報がわかりやすく県民に伝わっている	3.46	3.46	0.00

重要度について、今年度と前年度の重要度の増減を図化すると、次のようになる。



■満足度・重要度の相関図

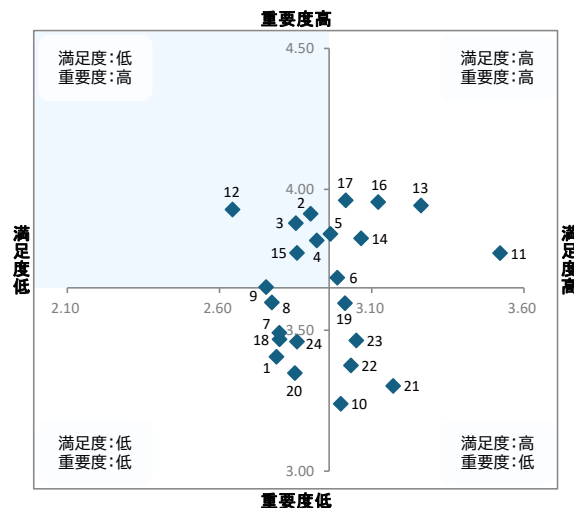
24 の調査項目について、満足度・重要度を算出し、相関図を作成した。
各相関図に記載されている番号は、次のとおりである。

1. 若い世代の出会いや結婚の希望がかなう環境になっている
2. 安心して妊娠、出産、子育てができる環境になっている
3. 安心して子育てと仕事を両立できる環境になっている
4. 子どもたちの学ぶ力を育み、学力を伸ばすための学習環境になっている
5. 子どもたちが心身ともに健やかで伸び伸びと育つ環境になっている
6. 学校内外における多様な学びの場が確保されるなど、子どもたちのニーズや状況に応じた教育が行われている
7. グローバル社会で活躍できる語学力やコミュニケーション能力を備え、他者と協働しながら新たな価値や行動を生み出すことのできる人材を育成する環境になっている
8. 新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている
9. 生産性が向上し、競争力や収益力のある地元企業が育っている
10. 国内や海外からたくさんの観光客が訪れている
11. 白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている
12. 若者が県内で就職し定着できる環境や、性別や年齢などにかかわらず誰もが能力を発揮できる働きやすい職場づくりが進んでいる
13. 良質な保健・医療のサービスを受けることができる環境になっている
14. 必要な福祉サービスを受けることができる環境になっている
15. 困難な状況にある子ども・若者が孤立することなく、必要な支援を受けることができる環境になっている
16. 地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている
17. 犯罪や交通事故に遭う危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている
18. 農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う地域づくりが行われ、また、人を呼び込む環境になっている
19. 豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている
20. 温室効果ガスの削減や再生可能エネルギーの導入促進など、地域の脱炭素化が進んでいる
21. 文化やスポーツ活動に親しむことができる環境になっている
22. 男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている
23. 差別や偏見がなく、お互いの生き方や考え方を認め合い、支え合う環境になっている
24. 本県の魅力が国内外に向けて発信され、県政情報がわかりやすく県民に伝わっている

○グラフの見方

24 の調査項目における満足度・重要度について、「満足度が高く、重要度も高い項目」「満足度が低く、重要度が高い項目」「満足度が低く、重要度も低い項目」「満足度が高く、重要度が低い項目」に分類・整理した。

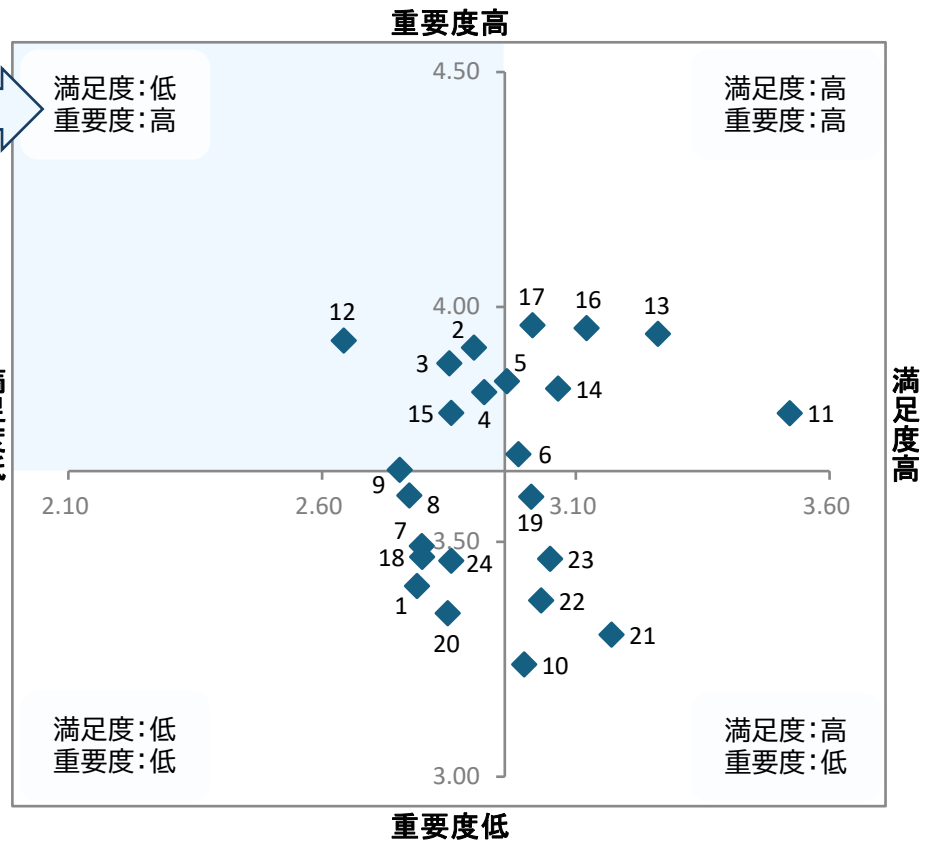
地域別の相関図については、各地域の平均値を基準に分類・整理した。



<全体> 満足度平均 2.96 重要度平均 3.65

満足度が低く、重要度が高い項目

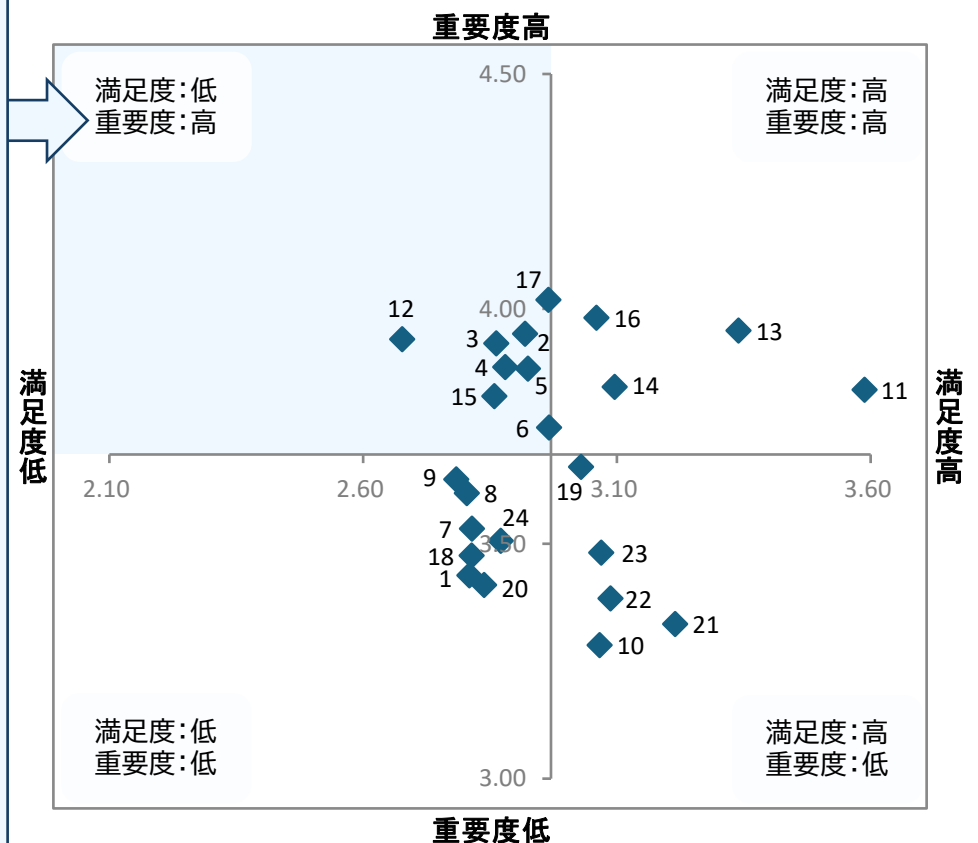
- 2. 安心して妊娠、出産、子育てができる環境になっている
- 3. 安心して子育てと仕事を両立できる環境になっている
- 4. 子どもたちの学ぶ力を育み、学力を伸ばすための学習環境になっている
- 12. 若者が県内で就職し定着できる環境や、性別や年齢などにかかわらず誰もが能力を発揮できる働きやすい職場づくりが進んでいる
- 15. 困難な状況にある子ども・若者が孤立することなく、必要な支援を受けることができる環境になっている



満足度が低く、重要度が高い項目

- 2. 安心して妊娠、出産、子育てができる環境になっている
- 3. 安心して子育てと仕事を両立できる環境になっている
- 4. 子どもたちの学ぶ力を育み、学力を伸ばすための学習環境になっている
- 5. 子どもたちが心身ともに健やかに伸び伸びと育つ環境になっている
- 6. 学校内外における多様な学びの場が確保されるなど、子どもたちのニーズや状況に応じた教育が行われている
- 12. 若者が県内で就職し定着できる環境や、性別や年齢などにかかわらず誰もが能力を発揮できる働きやすい職場づくりが進んでいる
- 15. 困難な状況にある子ども・若者が孤立することなく、必要な支援を受けることができる環境になっている
- 17. 犯罪や交通事故に遭う危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている

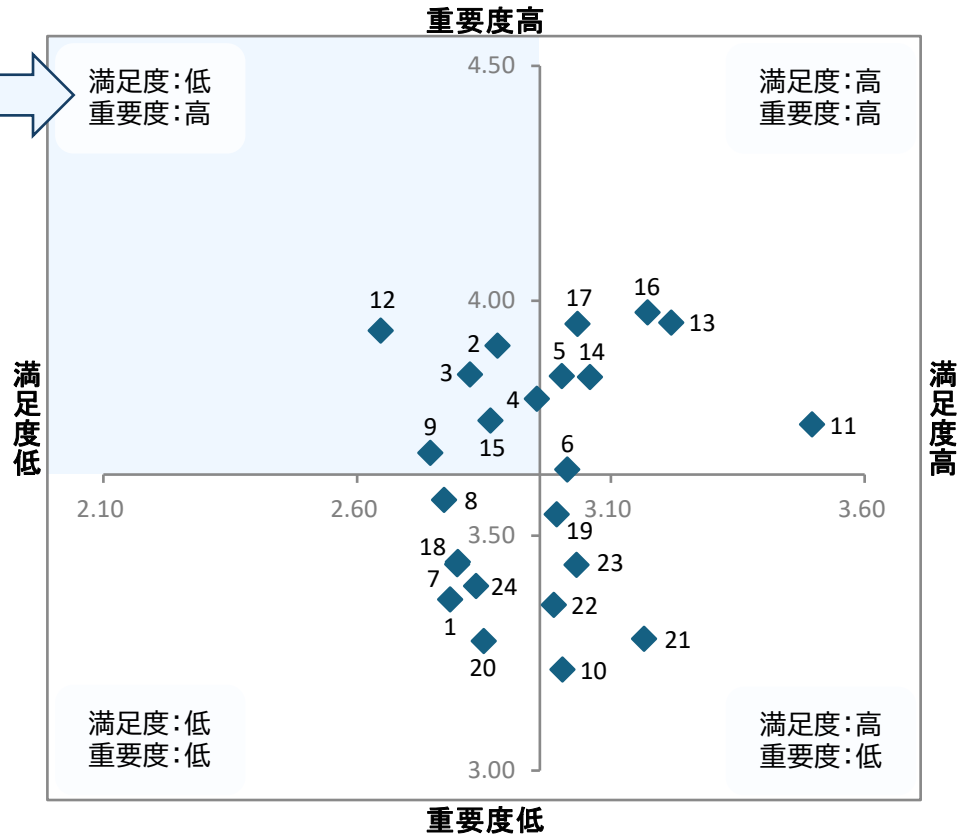
<備前地域> 満足度平均 2.97 重要度平均 3.69



＜備中地域＞ 満足度平均 2.96 重要度平均 3.63

満足度が低く、
重要度が高い項目

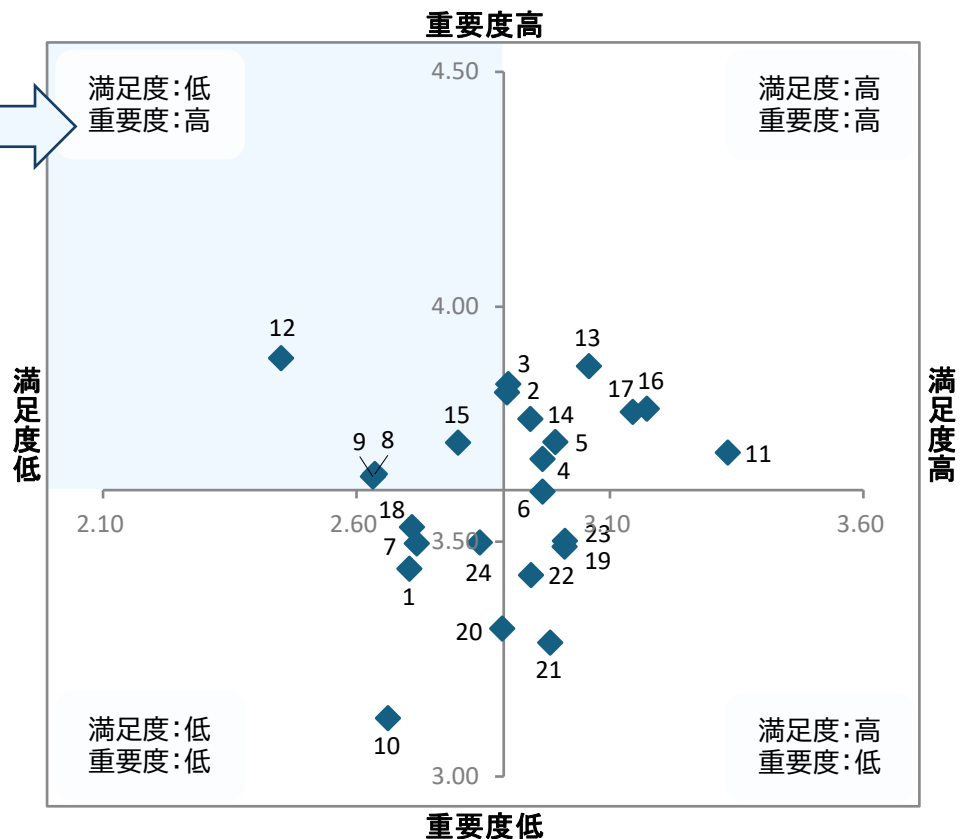
- 2. 安心して妊娠、出産、子育てができる環境になっている
- 3. 安心して子育てと仕事を両立できる環境になっている
- 4. 子どもたちの学ぶ力を育み、学力を伸ばすための学習環境になっている
- 9. 生産性が向上し、競争力や収益力のある地元企業が育っている
- 12. 若者が県内で就職し定着できる環境や、性別や年齢などにかかわらず誰もが能力を発揮できる働きやすい職場づくりが進んでいる
- 15. 困難な状況にある子ども・若者が孤立することなく、必要な支援を受けることができる環境になっている



＜美作地域＞ 満足度平均 2.89 重要度平均 3.61

満足度が低く、
重要度が高い項目

- 8. 新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている
- 9. 生産性が向上し、競争力や収益力のある地元企業が育っている
- 12. 若者が県内で就職し定着できる環境や、性別や年齢などにかかわらず誰もが能力を発揮できる働きやすい職場づくりが進んでいる
- 15. 困難な状況にある子ども・若者が孤立することなく、必要な支援を受けることができる環境になっている



■満足度順位表（居住地域別）

※同値となる場合、順位は小数点第2位以下の値を含めた数値で算出している。

* 全体 ● 第1位【11. 白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている】

* 全体 ● 第2位【13. 良質な保健・医療のサービスを受けることができる環境になっている】

* 全体 ● 第3位【21. 文化やスポーツ活動に親しむことができる環境になっている】

	全体		居住地域（県民局）					
			備前地域		備中地域		美作地域	
第1位	11. 白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている	3.52	11. 白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている	3.59	11. 白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている	3.50	11. 白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている	3.33
第2位	13. 良質な保健・医療のサービスを受けることができる環境になっている	3.26	13. 良質な保健・医療のサービスを受けることができる環境になっている	3.34	13. 良質な保健・医療のサービスを受けることができる環境になっている	3.22	16. 地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている	3.17
第3位	21. 文化やスポーツ活動に親しむことができる環境になっている	3.17	21. 文化やスポーツ活動に親しむことができる環境になっている	3.21	16. 地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている	3.17	17. 犯罪や交通事故に遭う危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている	3.14
第4位	16. 地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている	3.12	14. 必要な福祉サービスを受けることができる環境になっている	3.10	21. 文化やスポーツ活動に親しむことができる環境になっている	3.17	13. 良質な保健・医療のサービスを受けることができる環境になっている	3.06
第5位	14. 必要な福祉サービスを受けることができる環境になっている	3.07	22. 男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている	3.09	14. 必要な福祉サービスを受けることができる環境になっている	3.06	23. 差別や偏見がなく、お互いの生き方や考え方を認め合い、支え合う環境になっている	3.01
第6位	23. 差別や偏見がなく、お互いの生き方や考え方を認め合い、支え合う環境になっている	3.05	23. 差別や偏見がなく、お互いの生き方や考え方を認め合い、支え合う環境になっている	3.07	17. 犯罪や交通事故に遭う危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている	3.03	19. 豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている	3.01
第7位	22. 男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている	3.03	10. 国内や海外からたくさんの観光客が訪れている	3.07	23. 差別や偏見がなく、お互いの生き方や考え方を認め合い、支え合う環境になっている	3.03	5. 子どもたちが心身ともに健やかに伸び伸びと育つ環境になっている	2.99
第8位	17. 犯罪や交通事故に遭う危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている	3.02	16. 地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている	3.06	6. 学校内外における多様な学びの場が確保されるなど、子どもたちのニーズや状況に応じた教育が行われている	3.01	21. 文化やスポーツ活動に親しむことができる環境になっている	2.98
第9位	19. 豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている	3.01	19. 豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている	3.03	10. 国内や海外からたくさんの観光客が訪れている	3.00	4. 子どもたちの学力を育み、学力を伸ばすための学習環境になっている	2.97
第10位	10. 国内や海外からたくさんの観光客が訪れている	3.00	6. 学校内外における多様な学びの場が確保されるなど、子どもたちのニーズや状況に応じた教育が行われている	2.97	5. 子どもたちが心身ともに健やかに伸び伸びと育つ環境になっている	3.00	6. 学校内外における多様な学びの場が確保されるなど、子どもたちのニーズや状況に応じた教育が行われている	2.97
第11位	6. 学校内外における多様な学びの場が確保されるなど、子どもたちのニーズや状況に応じた教育が行われている	2.99	17. 犯罪や交通事故に遭う危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている	2.96	19. 豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている	2.99	22. 男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている	2.94
第12位	5. 子どもたちが心身ともに健やかに伸び伸びと育つ環境になっている	2.96	5. 子どもたちが心身ともに健やかに伸び伸びと育つ環境になっている	2.92	22. 男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている	2.99	14. 必要な福祉サービスを受けることができる環境になっている	2.94

	全体		居住地域（県民局）					
			備前地域		備中地域		美作地域	
第13位	4. 子どもたちの学ぶ力を育み、学力を伸ばすための学習環境になっている	2.92	2. 安心して妊娠、出産、子育てができる環境になっている	2.92	4. 子どもたちの学ぶ力を育み、学力を伸ばすための学習環境になっている	2.95	3. 安心して子育てと仕事を両立できる環境になっている	2.90
第14位	2. 安心して妊娠、出産、子育てができる環境になっている	2.90	4. 子どもたちの学ぶ力を育み、学力を伸ばすための学習環境になっている	2.88	2. 安心して妊娠、出産、子育てができる環境になっている	2.88	2. 安心して妊娠、出産、子育てができる環境になっている	2.90
第15位	24. 本県の魅力が国内外に向けて発信され、県政情報がわかりやすく県民に伝わっている	2.86	24. 本県の魅力が国内外に向けて発信され、県政情報がわかりやすく県民に伝わっている	2.87	15. 困難な状況にある子ども・若者が孤立することなく、必要な支援を受けることができる環境になっている	2.86	20. 温室効果ガスの削減や再生可能エネルギーの導入促進など、地域の脱炭素化が進んでいる	2.89
第16位	15. 困難な状況にある子ども・若者が孤立することなく、必要な支援を受けることができる環境になっている	2.85	3. 安心して子育てと仕事を両立できる環境になっている	2.86	20. 温室効果ガスの削減や再生可能エネルギーの導入促進など、地域の脱炭素化が進んでいる	2.85	24. 本県の魅力が国内外に向けて発信され、県政情報がわかりやすく県民に伝わっている	2.84
第17位	3. 安心して子育てと仕事を両立できる環境になっている	2.85	15. 困難な状況にある子ども・若者が孤立することなく、必要な支援を受けることができる環境になっている	2.86	24. 本県の魅力が国内外に向けて発信され、県政情報がわかりやすく県民に伝わっている	2.83	15. 困難な状況にある子ども・若者が孤立することなく、必要な支援を受けることができる環境になっている	2.80
第18位	20. 温室効果ガスの削減や再生可能エネルギーの導入促進など、地域の脱炭素化が進んでいる	2.85	20. 温室効果ガスの削減や再生可能エネルギーの導入促進など、地域の脱炭素化が進んでいる	2.84	3. 安心して子育てと仕事を両立できる環境になっている	2.82	7. グローバル社会で活躍できる語学力やコミュニケーション能力を備え、他者と協働しながら新たな価値や行動を生み出すことのできる人材を育成する環境になっている	2.72
第19位	18. 農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う地域づくりが行われ、また、人を呼び込む環境になっている	2.80	7. グローバル社会で活躍できる語学力やコミュニケーション能力を備え、他者と協働しながら新たな価値や行動を生み出すことのできる人材を育成する環境になっている	2.81	18. 農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う地域づくりが行われ、また、人を呼び込む環境になっている	2.80	18. 農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う地域づくりが行われ、また、人を呼び込む環境になっている	2.71
第20位	7. グローバル社会で活躍できる語学力やコミュニケーション能力を備え、他者と協働しながら新たな価値や行動を生み出すことのできる人材を育成する環境になっている	2.80	18. 農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う地域づくりが行われ、また、人を呼び込む環境になっている	2.81	7. グローバル社会で活躍できる語学力やコミュニケーション能力を備え、他者と協働しながら新たな価値や行動を生み出すことのできる人材を育成する環境になっている	2.80	1. 若い世代の出会いや結婚の希望がかなう環境になっている	2.70
第21位	1. 若い世代の出会いや結婚の希望がかなう環境になっている	2.79	1. 若い世代の出会いや結婚の希望がかなう環境になっている	2.81	1. 若い世代の出会いや結婚の希望がかなう環境になっている	2.78	10. 国内や海外からたくさん観光客が訪れている	2.66
第22位	8. 新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている	2.77	8. 新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている	2.80	8. 新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている	2.77	8. 新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている	2.64
第23位	9. 生産性が向上し、競争力や収益力のある地元企業が育っている	2.75	9. 生産性が向上し、競争力や収益力のある地元企業が育っている	2.78	9. 生産性が向上し、競争力や収益力のある地元企業が育っている	2.74	9. 生産性が向上し、競争力や収益力のある地元企業が育っている	2.63
第24位	12. 若者が県内で就職し定着できる環境や、性別や年齢などにかかわらず誰もが能力を発揮できる働きやすい職場づくりが進んでいる	2.64	12. 若者が県内で就職し定着できる環境や、性別や年齢などにかかわらず誰もが能力を発揮できる働きやすい職場づくりが進んでいる	2.68	12. 若者が県内で就職し定着できる環境や、性別や年齢などにかかわらず誰もが能力を発揮できる働きやすい職場づくりが進んでいる	2.65	12. 若者が県内で就職し定着できる環境や、性別や年齢などにかかわらず誰もが能力を発揮できる働きやすい職場づくりが進んでいる	2.45

■重要度順位表（居住地域別）

※同値となる場合、順位は小数点第2位以下の値を含めた数値で算出している。

- * 全体●第1位【17. 犯罪や交通事故に遭う危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている】
- * 全体●第2位【16. 地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている】
- * 全体●第3位【13. 良質な保健・医療のサービスを受けることができる環境になっている】

	全体		居住地域（県民局）					
			備前地域		備中地域		美作地域	
第1位	17. 犯罪や交通事故に遭う危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている	3.96	17. 犯罪や交通事故に遭う危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている	4.02	16. 地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている	3.98	12. 若者が県内で就職し定着できる環境や、性別や年齢などにかかわらず誰もが能力を発揮できる働きやすい職場づくりが進んでいる	3.89
第2位	16. 地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている	3.96	16. 地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている	3.98	13. 良質な保健・医療のサービスを受けることができる環境になっている	3.95	13. 良質な保健・医療のサービスを受けることができる環境になっている	3.87
第3位	13. 良質な保健・医療のサービスを受けることができる環境になっている	3.94	13. 良質な保健・医療のサービスを受けることができる環境になっている	3.95	17. 犯罪や交通事故に遭う危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている	3.95	3. 安心して子育てと仕事を両立できる環境になっている	3.83
第4位	12. 若者が県内で就職し定着できる環境や、性別や年齢などにかかわらず誰もが能力を発揮できる働きやすい職場づくりが進んでいる	3.93	2. 安心して妊娠、出産、子育てができる環境になっている	3.95	12. 若者が県内で就職し定着できる環境や、性別や年齢などにかかわらず誰もが能力を発揮できる働きやすい職場づくりが進んでいる	3.94	2. 安心して妊娠、出産、子育てができる環境になっている	3.82
第5位	2. 安心して妊娠、出産、子育てができる環境になっている	3.91	12. 若者が県内で就職し定着できる環境や、性別や年齢などにかかわらず誰もが能力を発揮できる働きやすい職場づくりが進んでいる	3.94	2. 安心して妊娠、出産、子育てができる環境になっている	3.90	16. 地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている	3.78
第6位	3. 安心して子育てと仕事を両立できる環境になっている	3.88	3. 安心して子育てと仕事を両立できる環境になっている	3.93	3. 安心して子育てと仕事を両立できる環境になっている	3.84	17. 犯罪や交通事故に遭う危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている	3.78
第7位	5. 子どもたちが心身ともに健やかで伸び伸びと育つ環境になっている	3.84	4. 子どもたちの学ぶ力を育み、学力を伸ばすための学習環境になっている	3.88	5. 子どもたちが心身ともに健やかで伸び伸びと育つ環境になっている	3.84	14. 必要な福祉サービスを受けることができる環境になっている	3.76
第8位	14. 必要な福祉サービスを受けることができる環境になっている	3.83	5. 子どもたちが心身ともに健やかで伸び伸びと育つ環境になっている	3.87	14. 必要な福祉サービスを受けることができる環境になっている	3.84	5. 子どもたちが心身ともに健やかで伸び伸びと育つ環境になっている	3.71
第9位	4. 子どもたちの学ぶ力を育み、学力を伸ばすための学習環境になっている	3.82	14. 必要な福祉サービスを受けることができる環境になっている	3.83	4. 子どもたちの学ぶ力を育み、学力を伸ばすための学習環境になっている	3.79	15. 困難な状況にある子ども・若者が孤立することなく、必要な支援を受けることができる環境になっている	3.71
第10位	15. 困難な状況にある子ども・若者が孤立することなく、必要な支援を受けることができる環境になっている	3.77	11. 白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている	3.83	15. 困難な状況にある子ども・若者が孤立することなく、必要な支援を受けることができる環境になっている	3.74	11. 白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている	3.69
第11位	11. 白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている	3.77	15. 困難な状況にある子ども・若者が孤立することなく、必要な支援を受けることができる環境になっている	3.81	11. 白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている	3.74	4. 子どもたちの学ぶ力を育み、学力を伸ばすための学習環境になっている	3.68
第12位	6. 学校内外における多様な学びの場が確保されるなど、子どもたちのニーズや状況に応じた教育が行われている	3.69	6. 学校内外における多様な学びの場が確保されるなど、子どもたちのニーズや状況に応じた教育が行われている	3.75	9. 生産性が向上し、競争力や収益力のある地元企業が育っている	3.68	8. 新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている	3.64

	全体		居住地域（県民局）			
			備前地域		備中地域	
					美作地域	
第13位	9. 生産性が向上し、競争力や収益力のある地元企業が育っている	3. 65	19. 豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている	3. 66	6. 学校内外における多様な学びの場が確保されるなど、子どもたちのニーズや状況に応じた教育が行われている	3. 64
第14位	8. 新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている	3. 60	9. 生産性が向上し、競争力や収益力のある地元企業が育っている	3. 64	8. 新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている	3. 58
第15位	19. 豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている	3. 60	8. 新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている	3. 61	19. 豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている	3. 55
第16位	7. グローバル社会で活躍できる語学力やコミュニケーション能力を備え、他者と協働しながら新たな価値や行動を生み出すことのできる人材を育成する環境になっている	3. 49	7. グローバル社会で活躍できる語学力やコミュニケーション能力を備え、他者と協働しながら新たな価値や行動を生み出すことのできる人材を育成する環境になっている	3. 53	18. 農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う地域づくりが行われ、また、人を呼び込む環境になっている	3. 44
第17位	18. 農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う地域づくりが行われ、また、人を呼び込む環境になっている	3. 47	24. 本県の魅力が国内外に向けて発信され、県政情報がわかりやすく県民に伝わっている	3. 51	7. グローバル社会で活躍できる語学力やコミュニケーション能力を備え、他者と協働しながら新たな価値や行動を生み出すことのできる人材を育成する環境になっている	3. 44
第18位	23. 差別や偏見がなく、お互いの生き方や考え方を認め合い、支え合う環境になっている	3. 46	23. 差別や偏見がなく、お互いの生き方や考え方を認め合い、支え合う環境になっている	3. 48	23. 差別や偏見がなく、お互いの生き方や考え方を認め合い、支え合う環境になっている	3. 44
第19位	24. 本県の魅力が国内外に向けて発信され、県政情報がわかりやすく県民に伝わっている	3. 46	18. 農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う地域づくりが行われ、また、人を呼び込む環境になっている	3. 48	24. 本県の魅力が国内外に向けて発信され、県政情報がわかりやすく県民に伝わっている	3. 39
第20位	1. 若い世代の出会いや結婚の希望がかなう環境になっている	3. 41	1. 若い世代の出会いや結婚の希望がかなう環境になっている	3. 43	1. 若い世代の出会いや結婚の希望がかなう環境になっている	3. 36
第21位	22. 男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている	3. 38	20. 温室効果ガスの削減や再生可能エネルギーの導入促進など、地域の脱炭素化が進んでいる	3. 41	22. 男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている	3. 35
第22位	20. 温室効果ガスの削減や再生可能エネルギーの導入促進など、地域の脱炭素化が進んでいる	3. 35	22. 男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている	3. 38	21. 文化やスポーツ活動に親しむことができる環境になっている	3. 28
第23位	21. 文化やスポーツ活動に親しむことができる環境になっている	3. 30	21. 文化やスポーツ活動に親しむことができる環境になっている	3. 33	20. 温室効果ガスの削減や再生可能エネルギーの導入促進など、地域の脱炭素化が進んでいる	3. 28
第24位	10. 国内や海外からたくさんの観光客が訪れている	3. 24	10. 国内や海外からたくさんの観光客が訪れている	3. 28	10. 国内や海外からたくさんの観光客が訪れている	3. 22

■項目別満足度・重要度

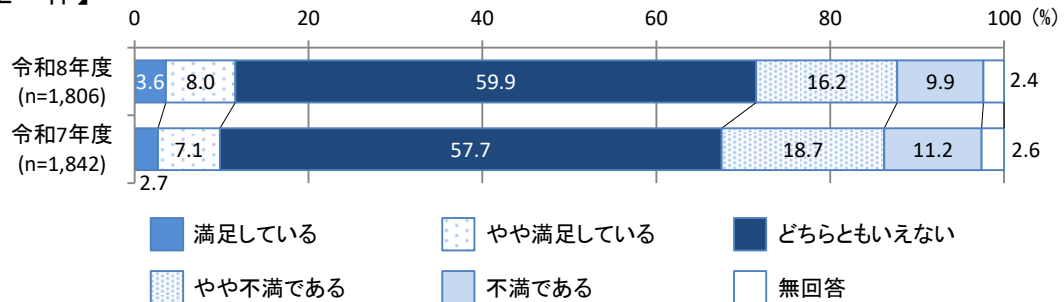
1. 若い世代の出会いや結婚の希望がかなう環境になっている

<施策例>

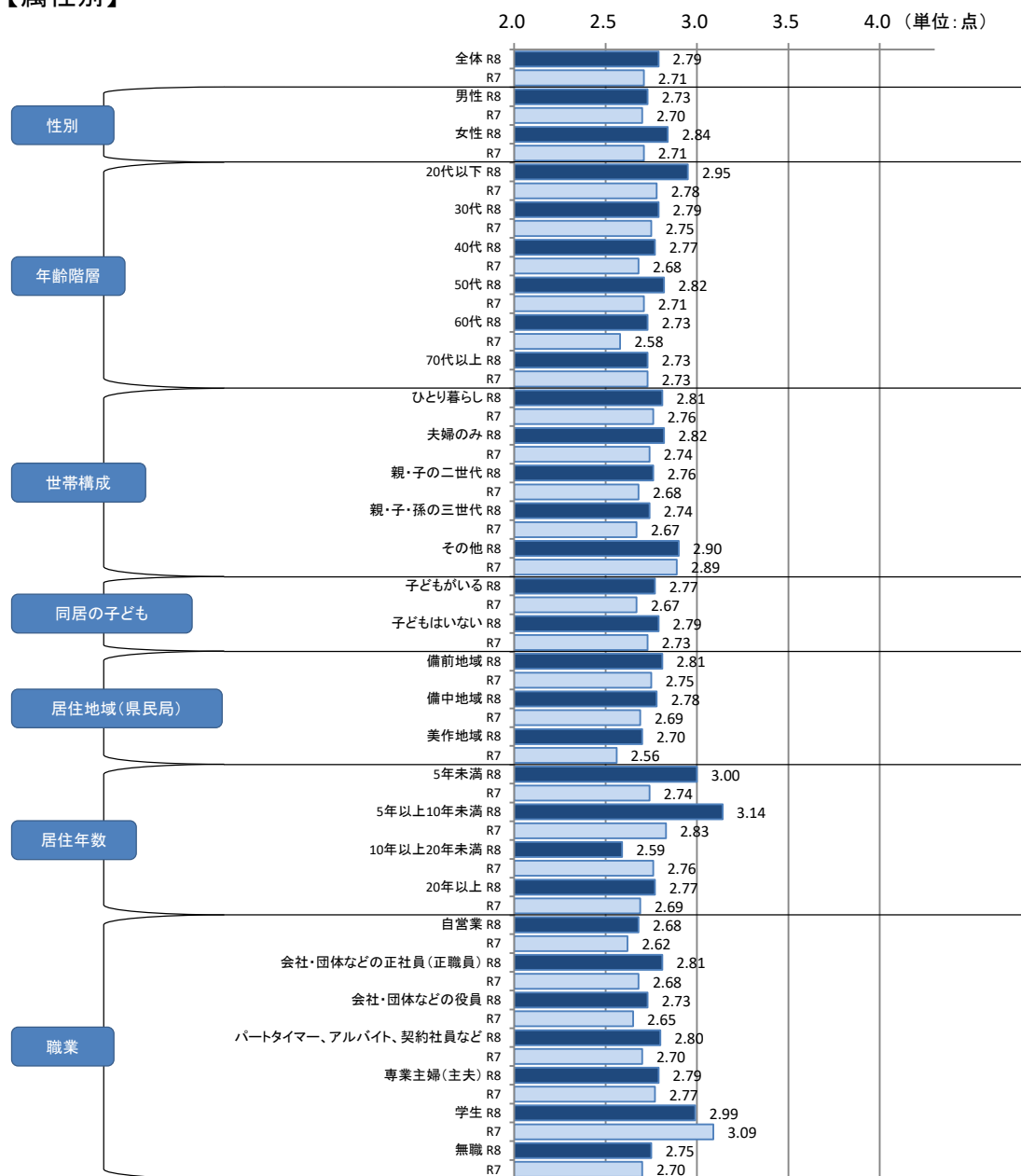
○社会全体で出会い、結婚を応援する気運の醸成 ○結婚の希望をかなえる環境の整備

満足度

【全体】



【属性別】



1. 若い世代の出会いや結婚の希望がかなう環境になっている

満足度

平均点	2.79 点	満足度の順位	第 21 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(2.95 点)で満足度が高くなっている。
【世帯構成別】	「その他」を除き満足度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年未満」(3.00 点)、「5 年以上 10 年未満」(3.14 点)で満足度が高く、「10 年以上 20 年未満」(2.59 点)で低くなっている。
【職業別】	「自営業」(2.68 点)で満足度が低く、「学生」(2.99 点)で高くなっている。

<前年度との比較>

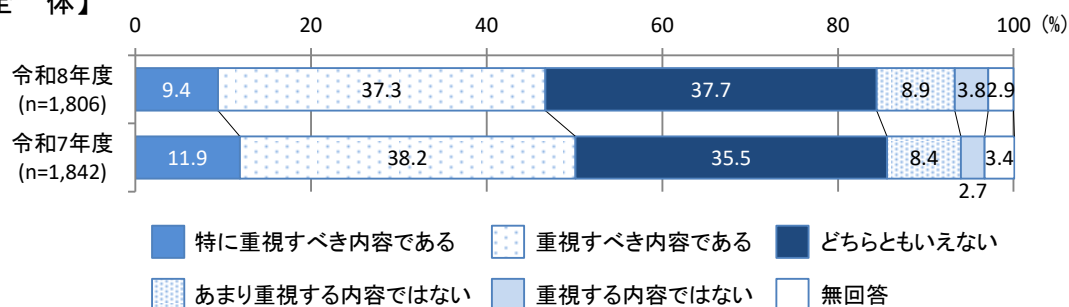
- ・全体の平均点(2.79 点)は、前年度(2.71 点)と比べ大きな差はみられない。
- ・『満足』(「満足している」、「やや満足している」を合わせた割合。以下同じ。)との回答は、今年度(11.6%)が前年度(9.8%)を 1.8 ポイント上回っている。

【性別】	「女性」(2.84 点 前年度差 0.13 点)で満足度が上昇している。
【年齢階層別】	「20 代以下」(2.95 点 前年度差 0.17 点)、「50 代」(2.82 点 前年度差 0.11 点)、「60 代」(2.73 点 前年度差 0.15 点)で満足度が上昇している。
【世帯構成別】	満足度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	「子どもがいる」(2.77 点 前年度差 0.10 点)で満足度が上昇している。
【居住地域(県民局)別】	「美作地域」(2.70 点 前年度差 0.14 点)で満足度が上昇している。
【居住年数別】	「5 年未満」(3.00 点 前年度差 0.26 点)、「5 年以上 10 年未満」(3.14 点 前年度差 0.31 点)で満足度が上昇し、「10 年以上 20 年未満」(2.59 点 前年度差▲0.17 点)で低下している。
【職業別】	「会社・団体などの正社員(正職員)」(2.81 点 前年度差 0.13 点)、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(2.80 点 前年度差 0.10 点)で満足度が上昇し、「学生」(2.99 点 前年度差▲0.10 点)で低下している。

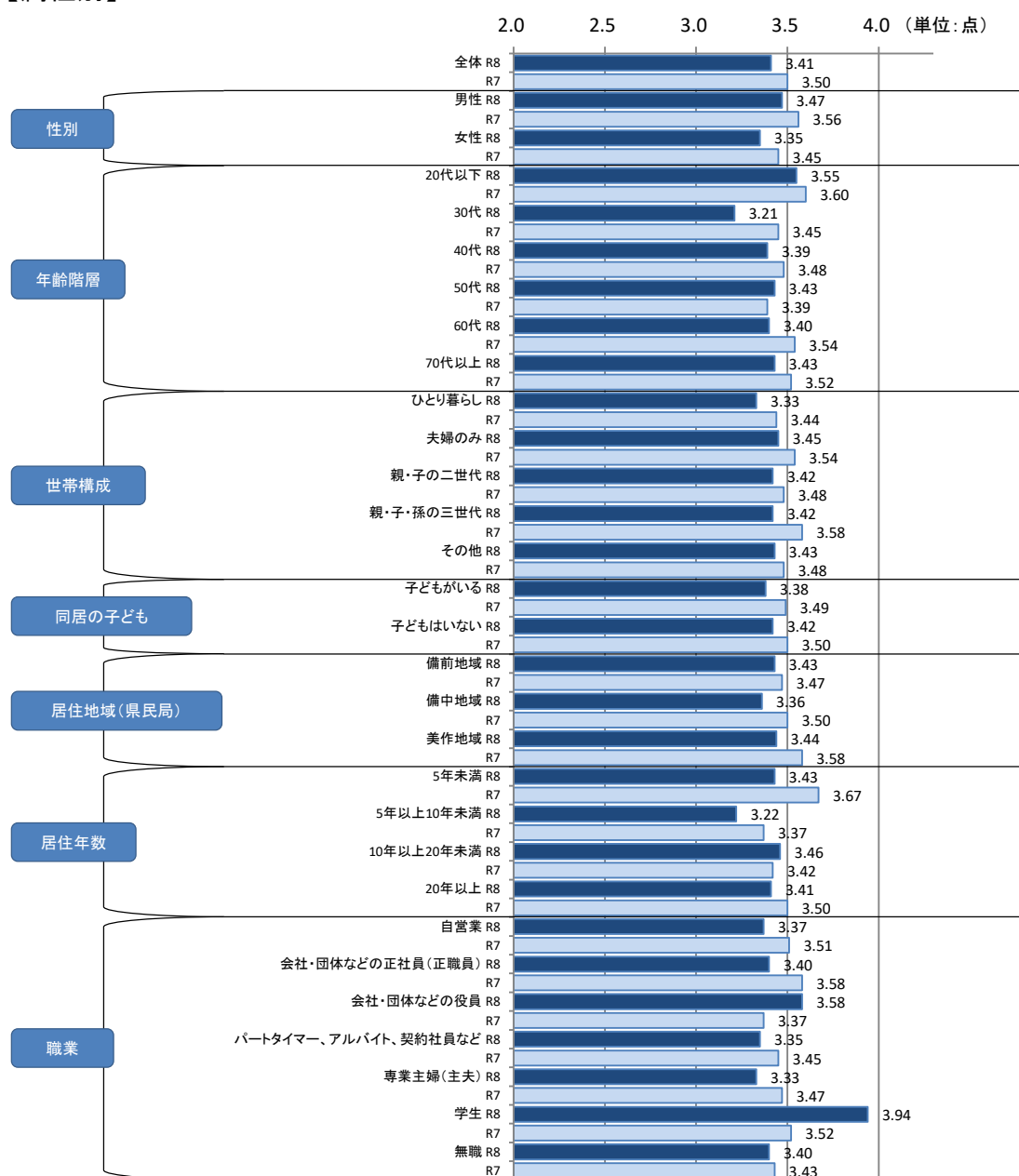
1. 若い世代の出会いや結婚の希望がかなう環境になっている

重 要 度

【全 体】



【属性別】



1. 若い世代の出会いや結婚の希望がかなう環境になっている

重 要 度

平均点	3.41 点	重要度の順位	第 20 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(3.55 点)で重要度が高く、「30 代」(3.21 点)で低くなっている。
【世帯構成別】	重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」(3.22 点)で重要度が低くなっている。
【職業別】	「会社・団体などの役員」(3.58 点)、「学生」(3.94 点)で重要度が高くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点(3.41 点)は、前年度(3.50 点)と比べ大きな差はみられない。
- ・『重視すべき』(「特に重視すべき内容である」、「重視すべき内容である」を合わせた割合。以下同じ。)との回答は、今年度(46.7%)が前年度(50.1%)を3.4 ポイント下回っている。

【性別】	「女性」(3.35 点 前年度差▲0.10 点)で重要度が低下している。
【年齢階層別】	「30 代」(3.21 点 前年度差▲0.24 点)、「60 代」(3.40 点 前年度差▲0.14 点)で重要度が低下している。
【世帯構成別】	「ひとり暮らし」(3.33 点 前年度差▲0.11 点)、「親・子・孫の三世帯」(3.42 点 前年度差▲0.16 点)で重要度が低下している。
【同居の子どもの有無別】	「子どもがいる」(3.38 点 前年度差▲0.11 点)で重要度が低下している。
【居住地域(県民局)別】	「備中地域」(3.36 点 前年度差▲0.14 点)、「美作地域」(3.44 点 前年度差▲0.14 点)で重要度が低下している。
【居住年数別】	「5 年未満」(3.43 点 前年度差▲0.24 点)、「5 年以上 10 年未満」(3.22 点 前年度差▲0.15 点)で重要度が低下している。
【職業別】	「自営業」(3.37 点 前年度差▲0.14 点)、「会社・団体などの正社員(正職員)」(3.40 点 前年度差▲0.18 点)、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(3.35 点 前年度差▲0.10 点)、「専業主婦(主夫)」(3.33 点 前年度差▲0.14 点)で重要度が低下し、「会社・団体などの役員」(3.58 点 前年度差0.21 点)、「学生」(3.94 点 前年度差0.42 点)で上昇している。

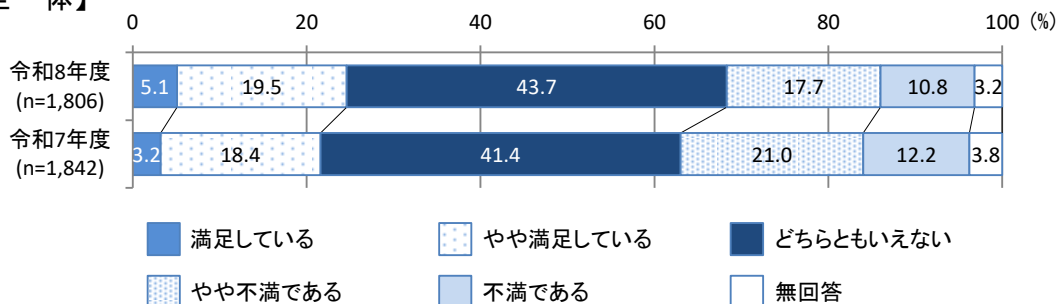
2. 安心して妊娠、出産、子育てができる環境になっている

＜施策例＞

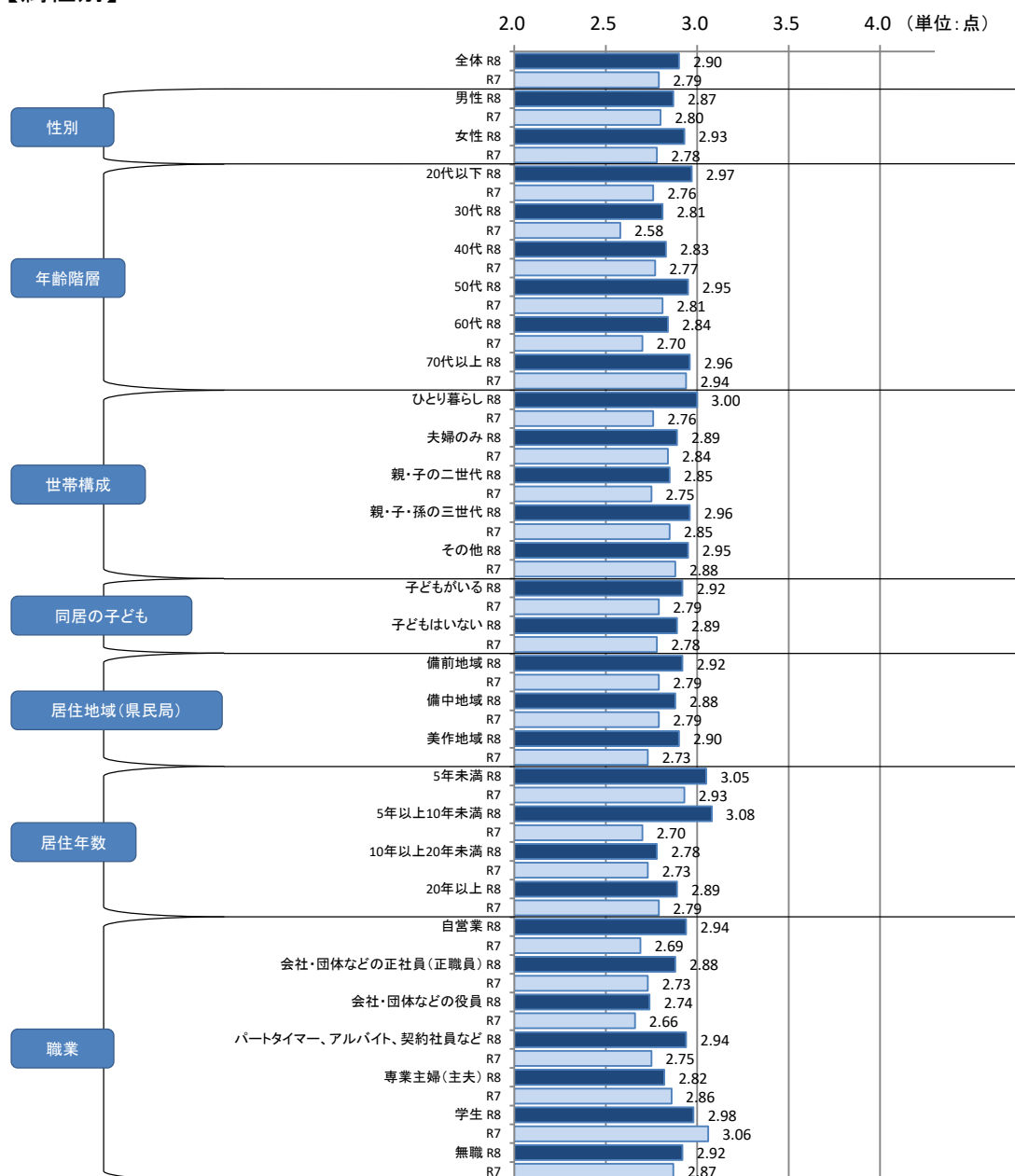
○子育てにやさしい社会づくり ○地域ぐるみの子育て支援 ○切れ目のない母子保健等の強化

満足度

【全体】



【属性別】



2. 安心して妊娠、出産、子育てができる環境になっている

満足度

平均点	2.90 点	満足度の順位	第 14 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	満足度に大きな差はみられない。
【世帯構成別】	「ひとり暮らし」（3.00 点）で満足度が高くなっている。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年未満」（3.05 点）、「5 年以上 10 年未満」（3.08 点）で満足度が高く、「10 年以上 20 年未満」（2.78 点）で低くなっている。
【職業別】	「会社・団体などの役員」（2.74 点）で満足度が低くなっている。

<前年度との比較>

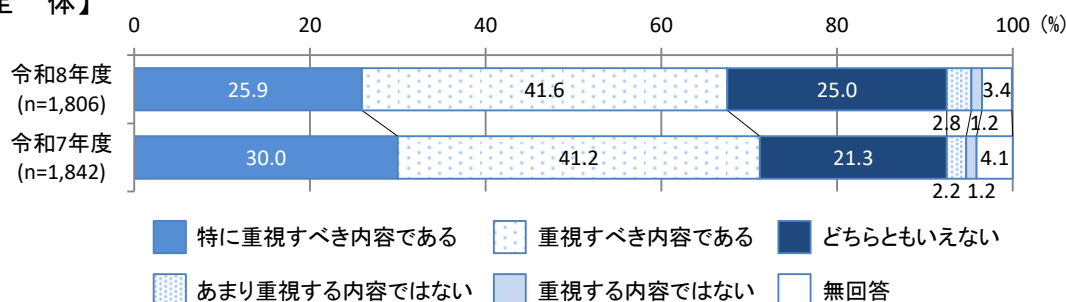
- ・全体の平均点（2.90 点）は、前年度（2.79 点）と比べ 0.11 点の上昇となっている。
- ・『満足』との回答は、今年度（24.6%）が前年度（21.6%）を 3.0 ポイント上回っている。

【性別】	「女性」（2.93 点 前年度差 0.15 点）で満足度が上昇している。
【年齢階層別】	「20 代以下」（2.97 点 前年度差 0.21 点）、「30 代」（2.81 点 前年度差 0.23 点）、「50 代」（2.95 点 前年度差 0.14 点）、「60 代」（2.84 点 前年度差 0.14 点）で満足度が上昇している。
【世帯構成別】	「ひとり暮らし」（3.00 点 前年度差 0.24 点）、「親・子の二世帯」（2.85 点 前年度差 0.10 点）、「親・子・孫の三世帯」（2.96 点 前年度差 0.11 点）で満足度が上昇している。
【同居の子どもの有無別】	「子どもがいる」（2.92 点 前年度差 0.13 点）、「子どもはいない」（2.89 点 前年度差 0.11 点）で満足度が上昇している。
【居住地域（県民局）別】	「備前地域」（2.92 点 前年度差 0.13 点）、「美作地域」（2.90 点 前年度差 0.17 点）で満足度が上昇している。
【居住年数別】	「5 年未満」（3.05 点 前年度差 0.12 点）、「5 年以上 10 年未満」（3.08 点 前年度差 0.38 点）、「20 年以上」（2.89 点 前年度差 0.10 点）で満足度が上昇している。
【職業別】	「自営業」（2.94 点 前年度差 0.25 点）、「会社・団体などの正社員（正職員）」（2.88 点 前年度差 0.15 点）、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」（2.94 点 前年度差 0.19 点）で満足度が上昇している。

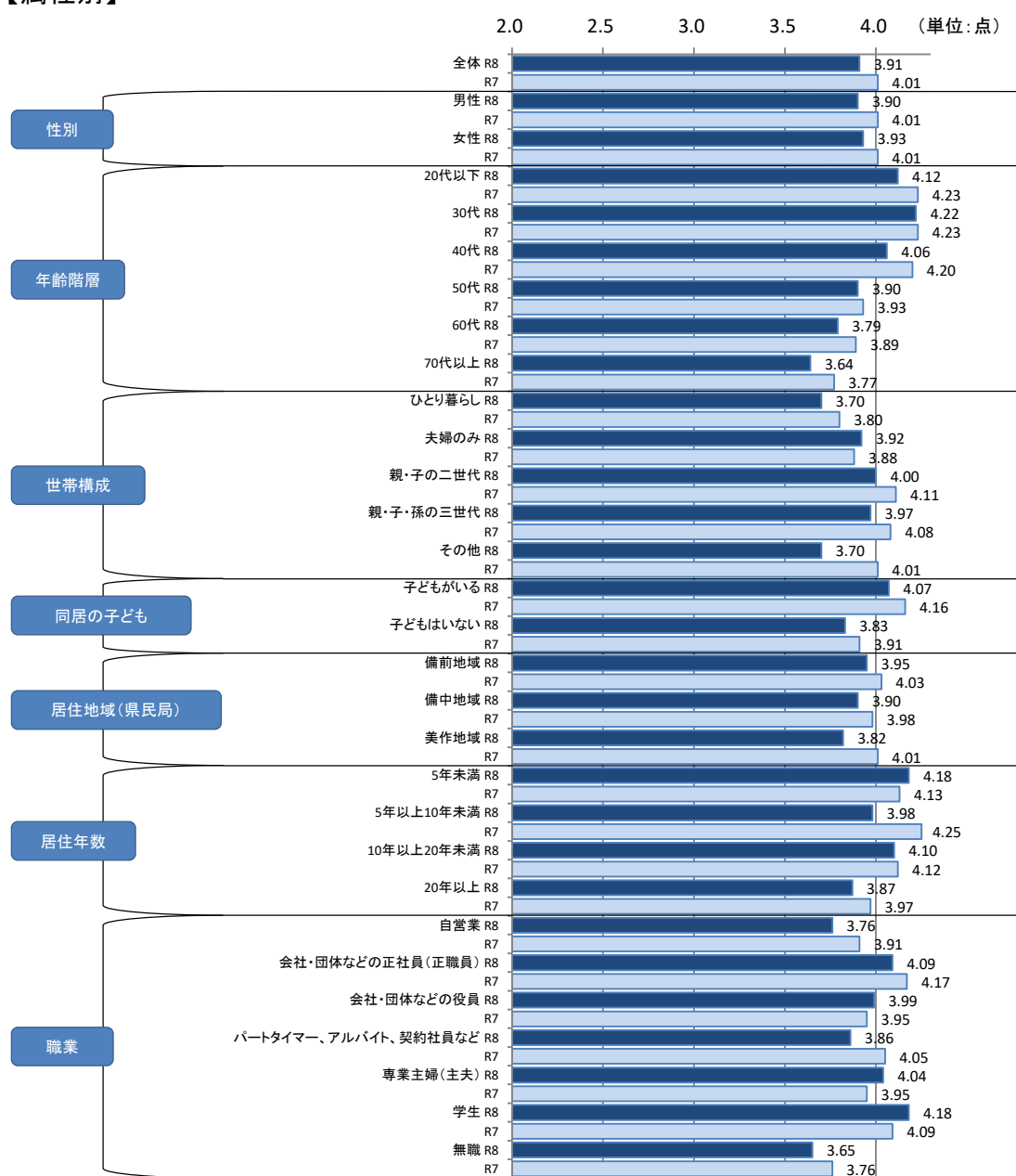
2. 安心して妊娠、出産、子育てができる環境になっている

重 要 度

【全 体】



【属性別】



2. 安心して妊娠、出産、子育てができる環境になっている

重 要 度

平均点	3.91 点	重要度の順位	第 5 位
-----	--------	--------	-------

<平均点との比較>

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(4.12 点)、「30 代」(4.22 点)、「40 代」(4.06 点)で重要度が高く、「60 代」(3.79 点)、「70 代以上」(3.64 点)で低くなっている。
【世帯構成別】	「ひとり暮らし」(3.70 点)で重要度が低くなっている。
【同居の子どもの有無別】	「子どもがいる」(4.07 点)で重要度が高くなっている。
【居住地域(県民局)別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年未満」(4.18 点)、「10 年以上 20 年未満」(4.10 点)で重要度が高くなっている。
【職業別】	「自営業」(3.76 点)、「無職」(3.65 点)で重要度が低く、「会社・団体などの正社員(正職員)」(4.09 点)、「専業主婦(主夫)」(4.04 点)、「学生」(4.18 点)で高くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点(3.91 点)は、前年度(4.01 点)と比べ 0.10 点の低下となっている。
- ・『重視すべき』との回答は、今年度(67.5%)が前年度(71.2%)を 3.7 ポイント下回っている。

【性別】	「男性」(3.90 点 前年度差▲0.11 点)で重要度が低下している。
【年齢階層別】	「20 代以下」(4.12 点 前年度差▲0.11 点)、「40 代」(4.06 点 前年度差▲0.14 点)、「60 代」(3.79 点 前年度差▲0.10 点)、「70 代以上」(3.64 点 前年度差▲0.13 点)で重要度が低下している。
【世帯構成別】	「ひとり暮らし」(3.70 点 前年度差▲0.10 点)、「親・子の二世帯」(4.00 点 前年度差▲0.11 点)、「親・子・孫の三世帯」(3.97 点 前年度差▲0.11 点)で重要度が低下している。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	「美作地域」(3.82 点 前年度差▲0.19 点)で重要度が低下している。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」(3.98 点 前年度差▲0.27 点)、「20 年以上」(3.87 点 前年度差▲0.10 点)で重要度が低下している。
【職業別】	「自営業」(3.76 点 前年度差▲0.15 点)、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(3.86 点 前年度差▲0.19 点)、「無職」(3.65 点 前年度差▲0.11 点)で重要度が低下している。

3. 安心して子育てと仕事を両立できる環境になっている

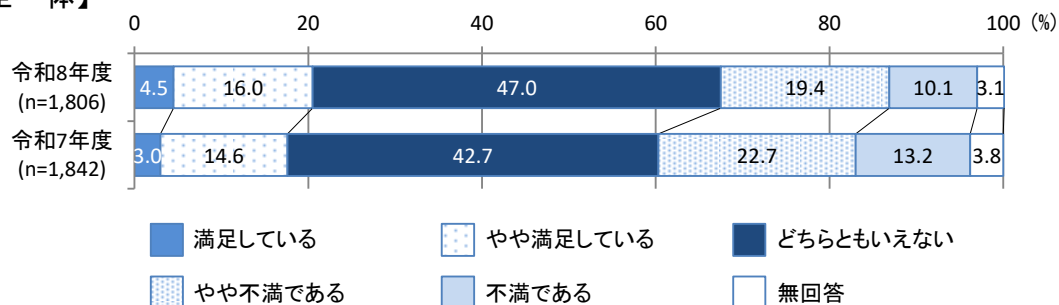
＜施策例＞

○企業等による子育て支援の取組の促進 ○男性の育児休業取得促進に向けた環境の整備

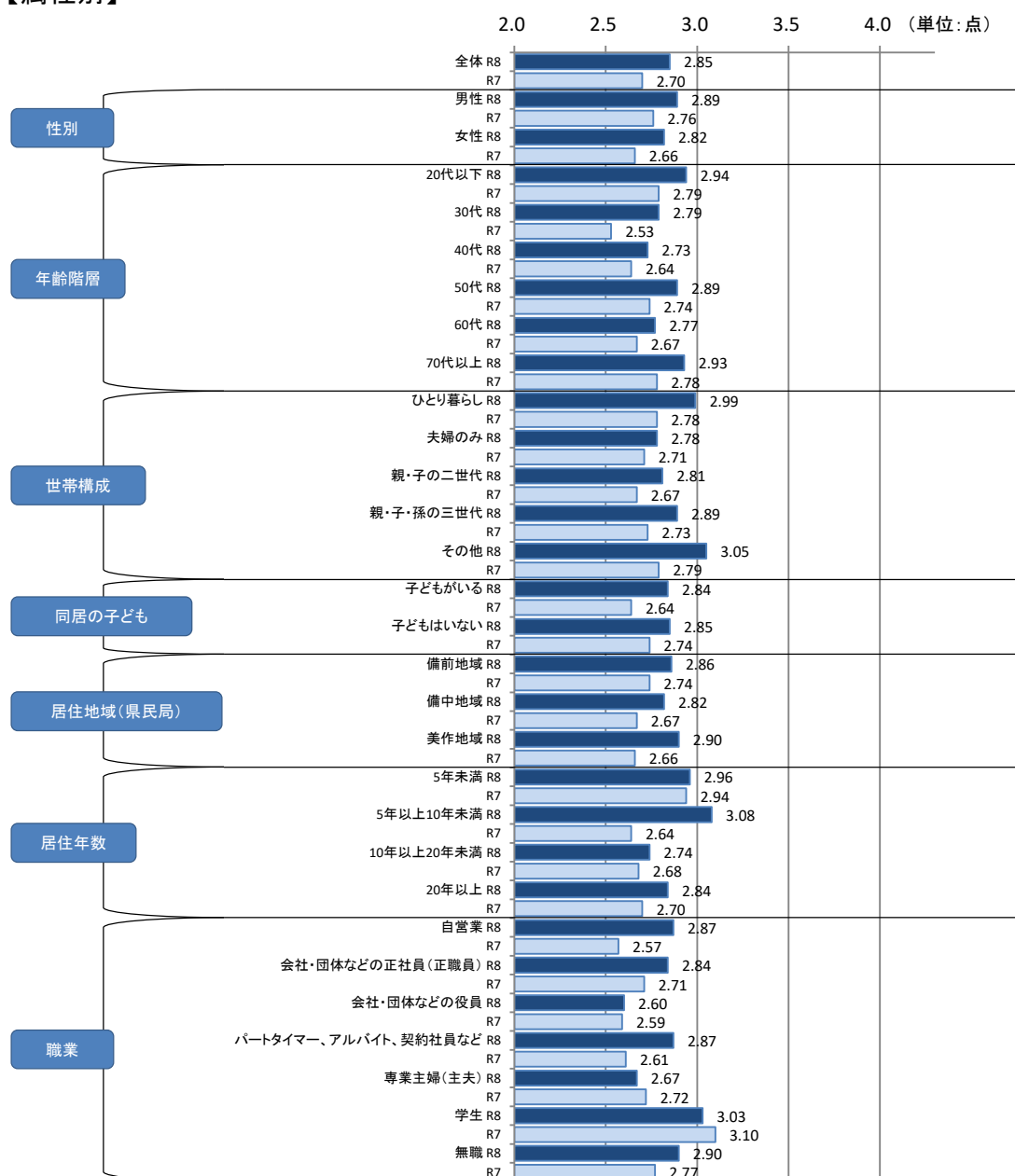
○男女がともに協力して子育てをする意識の醸成

満足度

【全体】



【属性別】



3. 安心して子育てと仕事を両立できる環境になっている

満足度

平均点	2.85 点	満足度の順位	第 17 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「40 代」(2.73 点)で満足度が低くなっている。
【世帯構成別】	「ひとり暮らし」(2.99 点)で満足度が高くなっている。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年未満」(2.96 点)、「5 年以上 10 年未満」(3.08 点)で満足度が高く、「10 年以上 20 年未満」(2.74 点)と低くなっている。
【職業別】	「会社・団体などの役員」(2.60 点)、「専業主婦(主夫)」(2.67 点)で満足度が低く、「学生」(3.03 点)で高くなっている。

<前年度との比較>

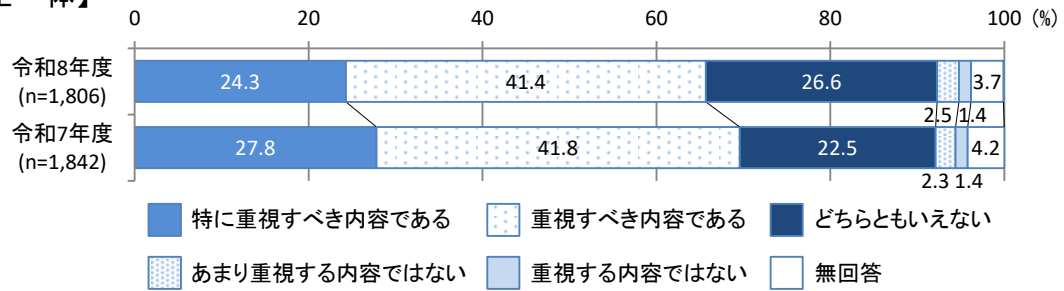
- ・全体の平均点(2.85 点)は、前年度(2.70 点)と比べ 0.15 点の上昇となっている。
- ・『満足』との回答は、今年度(20.5%)が前年度(17.6%)を 2.9 ポイント上回っている。

【性別】	「男性」(2.89 点 前年度差 0.13 点)、「女性」(2.82 点 前年度差 0.16 点)で満足度が上昇している。
【年齢階層別】	「20 代以下」(2.94 点 前年度差 0.15 点)、「30 代」(2.79 点 前年度差 0.26 点)、「50 代」(2.89 点 前年度差 0.15 点)、「60 代」(2.77 点 前年度差 0.10 点)、「70 代以上」(2.93 点 前年度差 0.15 点)で満足度が上昇している。
【世帯構成別】	「ひとり暮らし」(2.99 点 前年度差 0.21 点)、「親・子の二世帯」(2.81 点 前年度差 0.14 点)、「親・子・孫の三世帯」(2.89 点 前年度差 0.16 点)で満足度が上昇している。
【同居の子どもの有無別】	「子どもがいる」(2.84 点 前年度差 0.20 点)、「子どもはいない」(2.85 点 前年度差 0.11 点)で満足度が上昇している。
【居住地域(県民局)別】	「備前地域」(2.86 点 前年度差 0.12 点)、「備中地域」(2.82 点 前年度差 0.15 点)、「美作地域」(2.90 点 前年度差 0.24 点)で満足度が上昇している。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」(3.08 点 前年度差 0.44 点)、「20 年以上」(2.84 点 前年度差 0.14 点)で満足度が上昇している。
【職業別】	「自営業」(2.87 点 前年度差 0.30 点)、「会社・団体などの正社員(正職員)」(2.84 点 前年度差 0.13 点)、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(2.87 点 前年度差 0.26 点)、「無職」(2.90 点 前年度差 0.13 点)で満足度が上昇している。

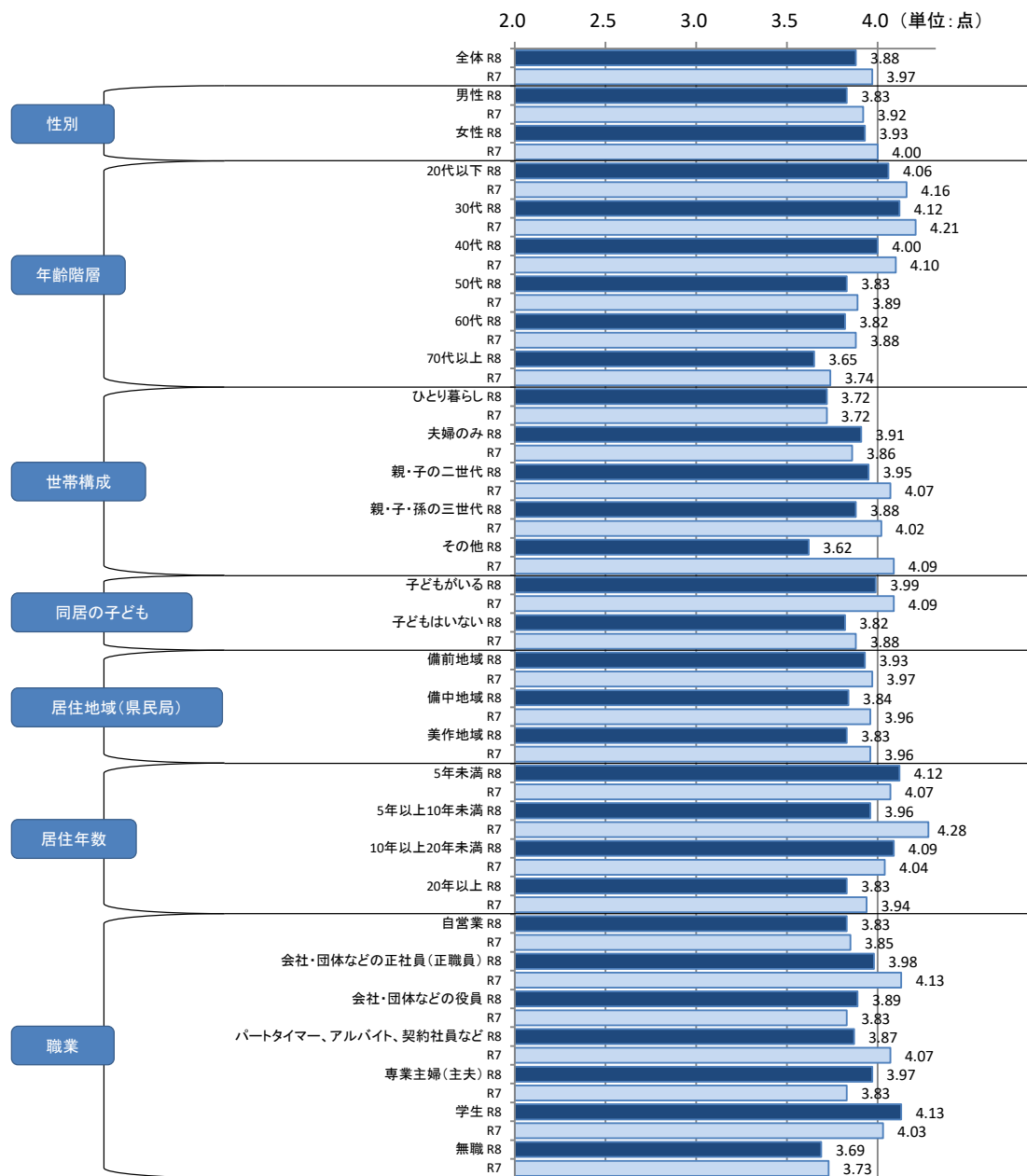
3. 安心して子育てと仕事を両立できる環境になっている

重 要 度

【全 体】



【属性別】



3. 安心して子育てと仕事を両立できる環境になっている

重 要 度

平均点	3.88 点	重要度の順位	第 6 位
-----	--------	--------	-------

<平均点との比較>

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(4.06 点)、「30 代」(4.12 点)、「40 代」(4.00 点)で重要度が高く、「70 代以上」(3.65 点)で低くなっている。
【世帯構成別】	「ひとり暮らし」(3.72 点)で重要度が低くなっている。
【同居の子どもの有無別】	「子どもがいる」(3.99 点)で重要度が高くなっている。
【居住地域(県民局)別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年未満」(4.12 点)、「10 年以上 20 年未満」(4.09 点)で重要度が高くなっている。
【職業別】	「会社・団体などの正社員(正職員)」(3.98 点)、「学生」(4.13 点)で重要度が高く、「無職」(3.69 点)で低くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点(3.88 点)は、前年度(3.97 点)と比べ大きな差はみられない。
- ・『重視すべき』との回答は、今年度(65.7%)が前年度(69.6%)を 3.9 ポイント下回っている。

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(4.06 点 前年度差▲0.10 点)、「40 代」(4.00 点 前年度差▲0.10 点)で重要度が低下している。
【世帯構成別】	「親・子の二世帯」(3.95 点 前年度差▲0.12 点)、「親・子・孫の三世帯」(3.88 点 前年度差▲0.14 点)で重要度が低下している。
【同居の子どもの有無別】	「子どもがいる」(3.99 点 前年度差▲0.10 点)で重要度が低下している。
【居住地域(県民局)別】	「備中地域」(3.84 点 前年度差▲0.12 点)、「美作地域」(3.83 点 前年度差▲0.13 点)で重要度が低下している。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」(3.96 点 前年度差▲0.32 点)、「20 年以上」(3.83 点 前年度差▲0.11 点)で重要度が低下している。
【職業別】	「会社・団体などの正社員(正職員)」(3.98 点 前年度差▲0.15 点)、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(3.87 点 前年度差▲0.20 点)で重要度が低下し、「専業主婦(主夫)」(3.97 点 前年度差 0.14 点)、「学生」(4.13 点 前年度差 0.10 点)で上昇している。

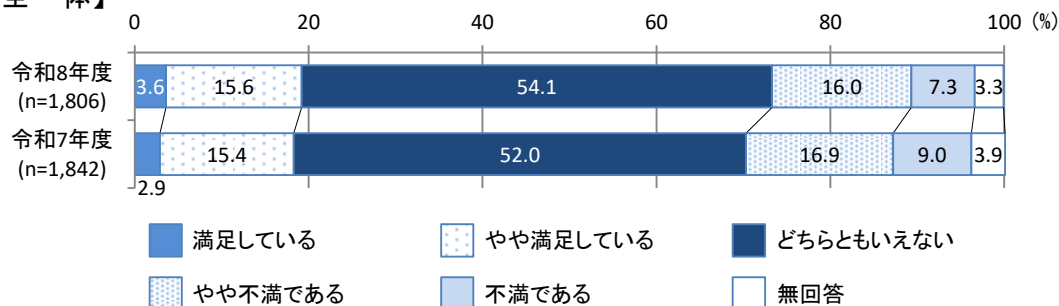
4. 子どもたちの学ぶ力を育み、学力を伸ばすための学習環境になっている

<施策例>

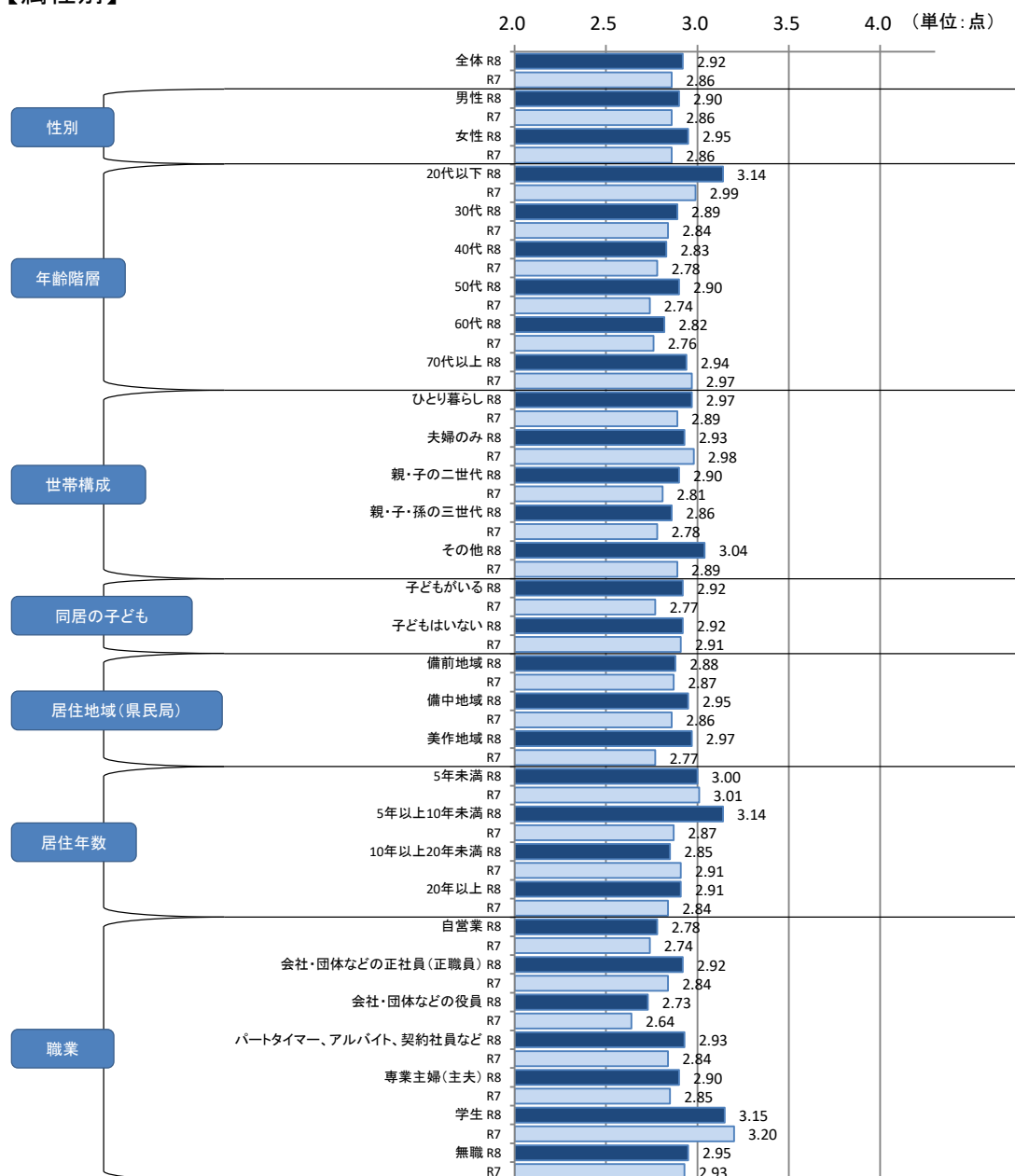
○教師の授業力の向上 ○PBL（課題解決型学習）の推進 ○情報活用能力の育成

満足度

【全体】



【属性別】



4. 子どもたちの学ぶ力を育み、学力を伸ばすための学習環境になっている

満足度

平均点	2.92 点	満足度の順位	第 13 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(3.14 点)で満足度が高く、「60 代」(2.82 点)で低くなっている。
【世帯構成別】	「その他」を除き満足度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	満足度に差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」(3.14 点)で満足度が高くなっている。
【職業別】	「自営業」(2.78 点)、「会社・団体などの役員」(2.73 点)で満足度が低く、「学生」(3.15 点)で高くなっている。

<前年度との比較>

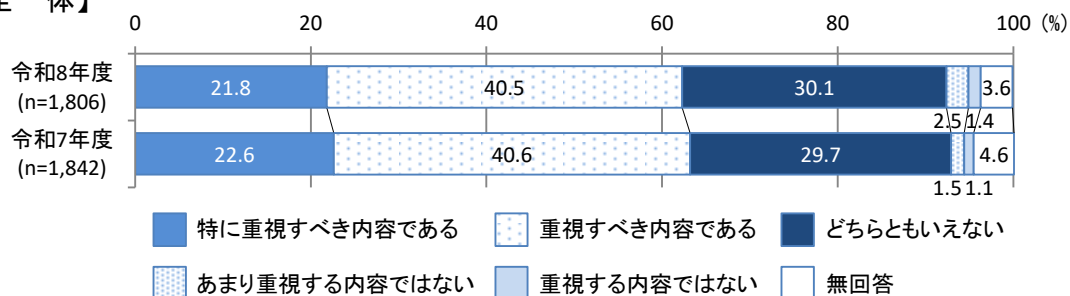
- ・全体の平均点(2.92 点)は、前年度(2.86 点)と比べ大きな差はみられない。
- ・『満足』との回答は、今年度(19.2%)が前年度(18.3%)を 0.9 ポイント上回っている。

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(3.14 点 前年度差 0.15 点)、「50 代」(2.90 点 前年度差 0.16 点)で満足度が上昇している。
【世帯構成別】	「その他」を除き満足度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	「子どもがいる」(2.92 点 前年度差 0.15 点)で満足度が上昇している。
【居住地域(県民局)別】	「美作地域」(2.97 点 前年度差 0.20 点)で満足度が上昇している。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」(3.14 点 前年度差 0.27 点)で満足度が上昇している。
【職業別】	満足度に大きな差はみられない。

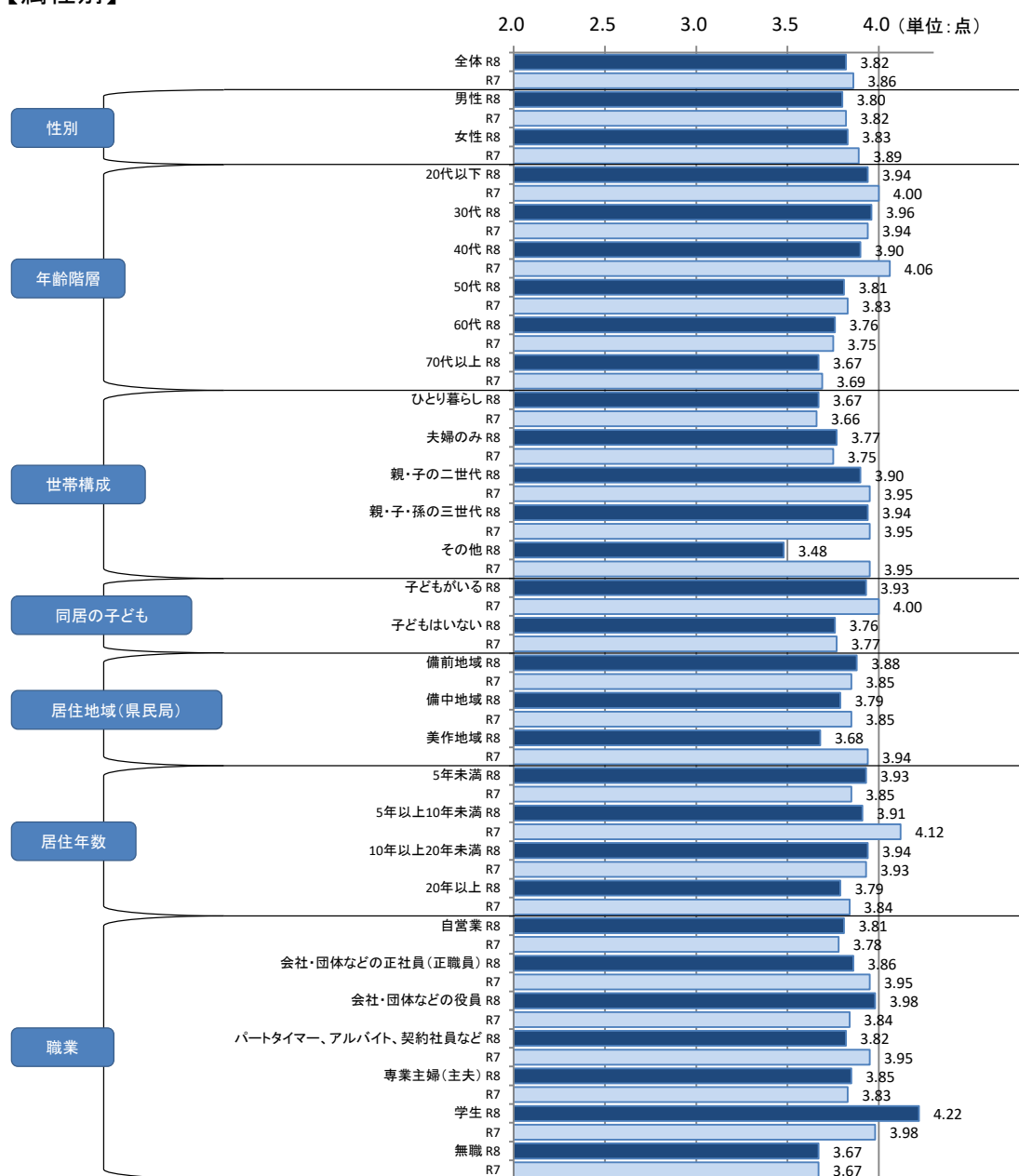
4. 子どもたちの学ぶ力を育み、学力を伸ばすための学習環境になっている

重 要 度

【全 体】



【属性別】



4. 子どもたちの学ぶ力を育み、学力を伸ばすための学習環境になっている

重 要 度

平均点	3.82 点	重要度の順位	第 9 位
-----	--------	--------	-------

<平均点との比較>

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(3.94 点)、「30 代」(3.96 点)で重要度が高く、「70 代以上」(3.67 点)で低くなっている。
【世帯構成別】	「ひとり暮らし」(3.67 点)で重要度が低く、「親・子・孫の三世帯」(3.94 点)で高くなっている。
【同居の子どもの有無別】	「子どもがいる」(3.93 点)で重要度が高くなっている。
【居住地域(県民局)別】	「美作地域」(3.68 点)で重要度が低くなっている。
【居住年数別】	「5 年未満」(3.93 点)、「10 年以上 20 年未満」(3.94 点)で重要度が高くなっている。
【職業別】	「会社・団体などの役員」(3.98 点)、「学生」(4.22 点)で重要度が高く、「無職」(3.67 点)で低くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点(3.82 点)は、前年度(3.86 点)と比べ大きな差はみられない。
- ・『重視すべき』との回答は、今年度(62.3%)が前年度(63.2%)を 0.9 ポイント下回っている。

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「40 代」(3.90 点 前年度差▲0.16 点)で重要度が低下している。
【世帯構成別】	「その他」を除き重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	「美作地域」(3.68 点 前年度差▲0.26 点)で重要度が低下している。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」(3.91 点 前年度差▲0.21 点)で重要度が低下している。
【職業別】	「会社・団体などの役員」(3.98 点 前年度差 0.14 点)、「学生」(4.22 点 前年度差 0.24 点)で重要度が上昇し、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(3.82 点 前年度差▲0.13 点)で低下している。

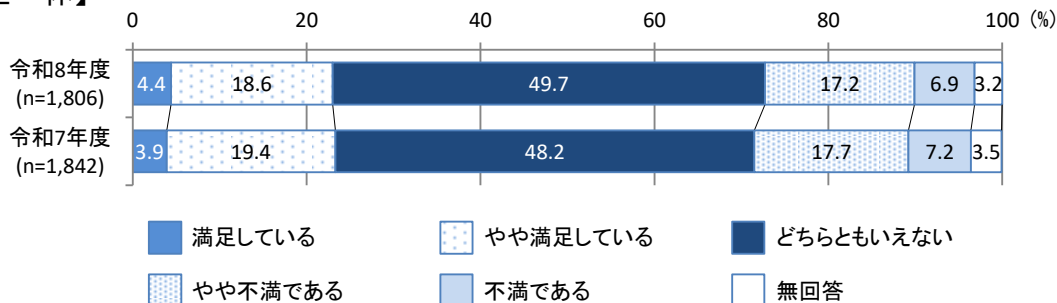
5. 子どもたちが心身ともに健やかで伸び伸びと育つ環境になっている

<施策例>

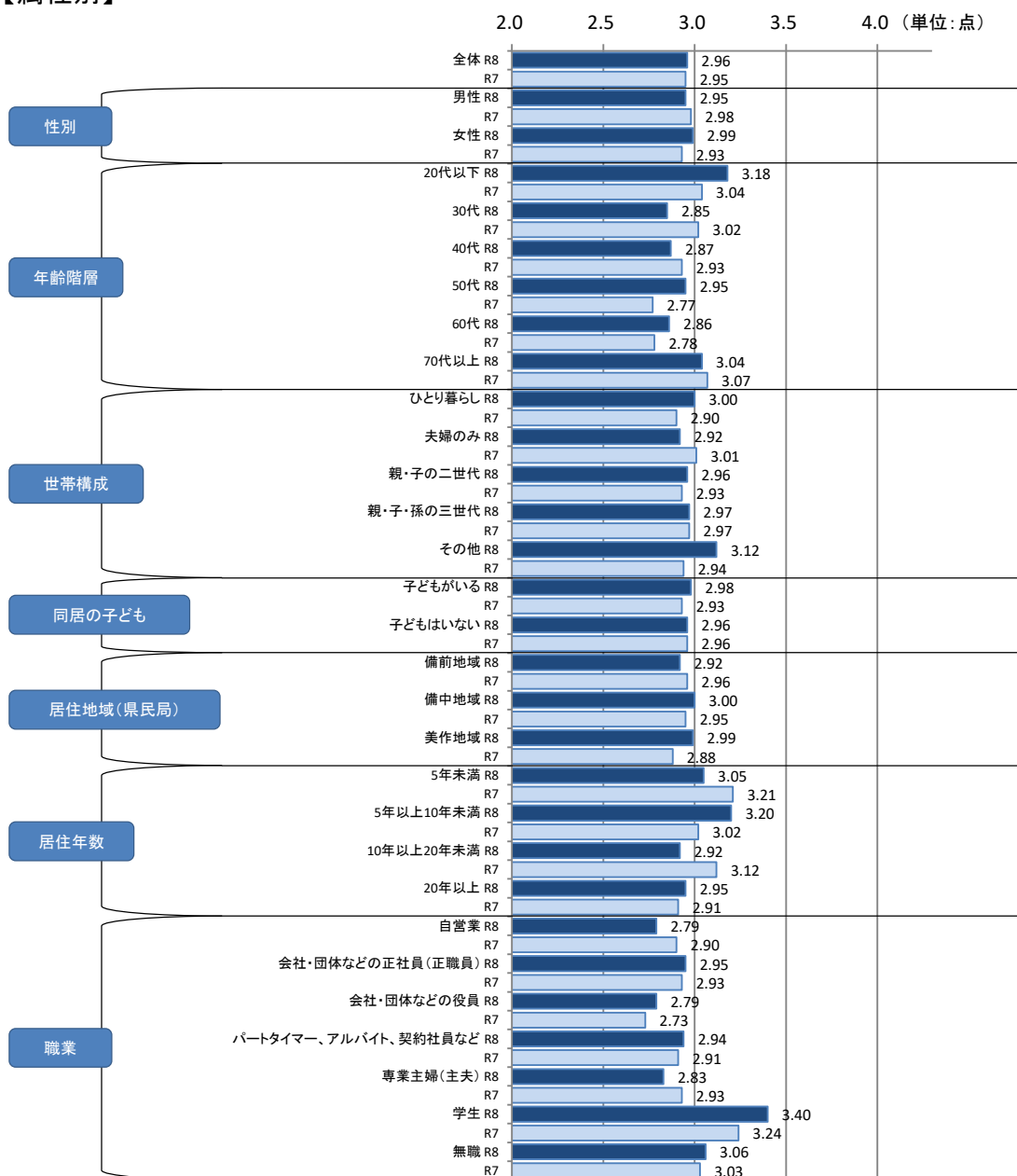
○道徳教育の充実 ○暴力行為等への対策の推進 ○子どもたちの体力の向上

満足度

【全体】



【属性別】



5. 子どもたちが心身ともに健やかで伸び伸びと育つ環境になっている

満足度

平均点	2.96 点	満足度の順位	第 12 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(3.18 点)で満足度が高く、「30 代」(2.85 点)、「60 代」(2.86 点)で低くなっている。
【世帯構成別】	「その他」を除き満足度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」(3.20 点)で満足度が高くなっている。
【職業別】	「自営業」(2.79 点)、「会社・団体などの役員」(2.79 点)、「専業主婦(主夫)」(2.83 点)で満足度が低く、「学生」(3.40 点)、「無職」(3.06 点)で高くなっている。

<前年度との比較>

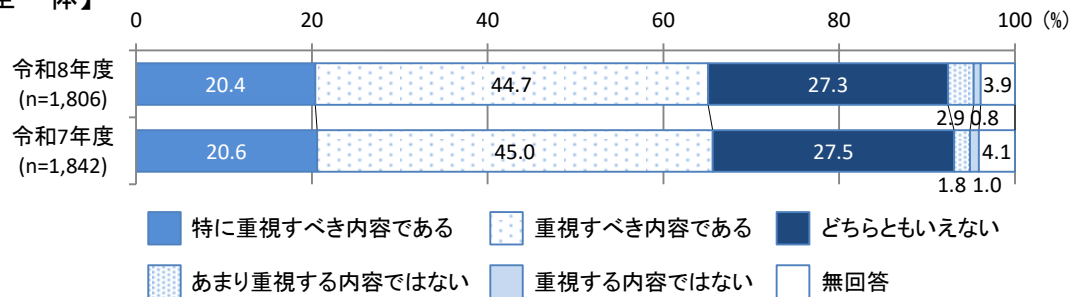
- ・全体の平均点(2.96 点)は、前年度(2.95 点)と比べ大きな差はみられない。
- ・『満足』との回答は、今年度(23.0%)が前年度(23.3%)を 0.3 ポイント下回っている。

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(3.18 点 前年度差 0.14 点)、「50 代」(2.95 点 前年度差 0.18 点)で満足度が上昇し、「30 代」(2.85 点 前年度差▲0.17 点)で低下している。
【世帯構成別】	「ひとり暮らし」(3.00 点 前年度差 0.10 点)で満足度が上昇している。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	「美作地域」(2.99 点 前年度差 0.11 点)で満足度が上昇している。
【居住年数別】	「5 年未満」(3.05 点 前年度差▲0.16 点)、「10 年以上 20 年未満」(2.92 点 前年度差▲0.20 点)で満足度が低下し、「5 年以上 10 年未満」(3.20 点 前年度差 0.18 点)で上昇している。
【職業別】	「自営業」(2.79 点 前年度差▲0.11 点)、「専業主婦(主夫)」(2.83 点 前年度差▲0.10 点)で満足度が低下し、「学生」(3.40 点 前年度差 0.16 点)で上昇している。

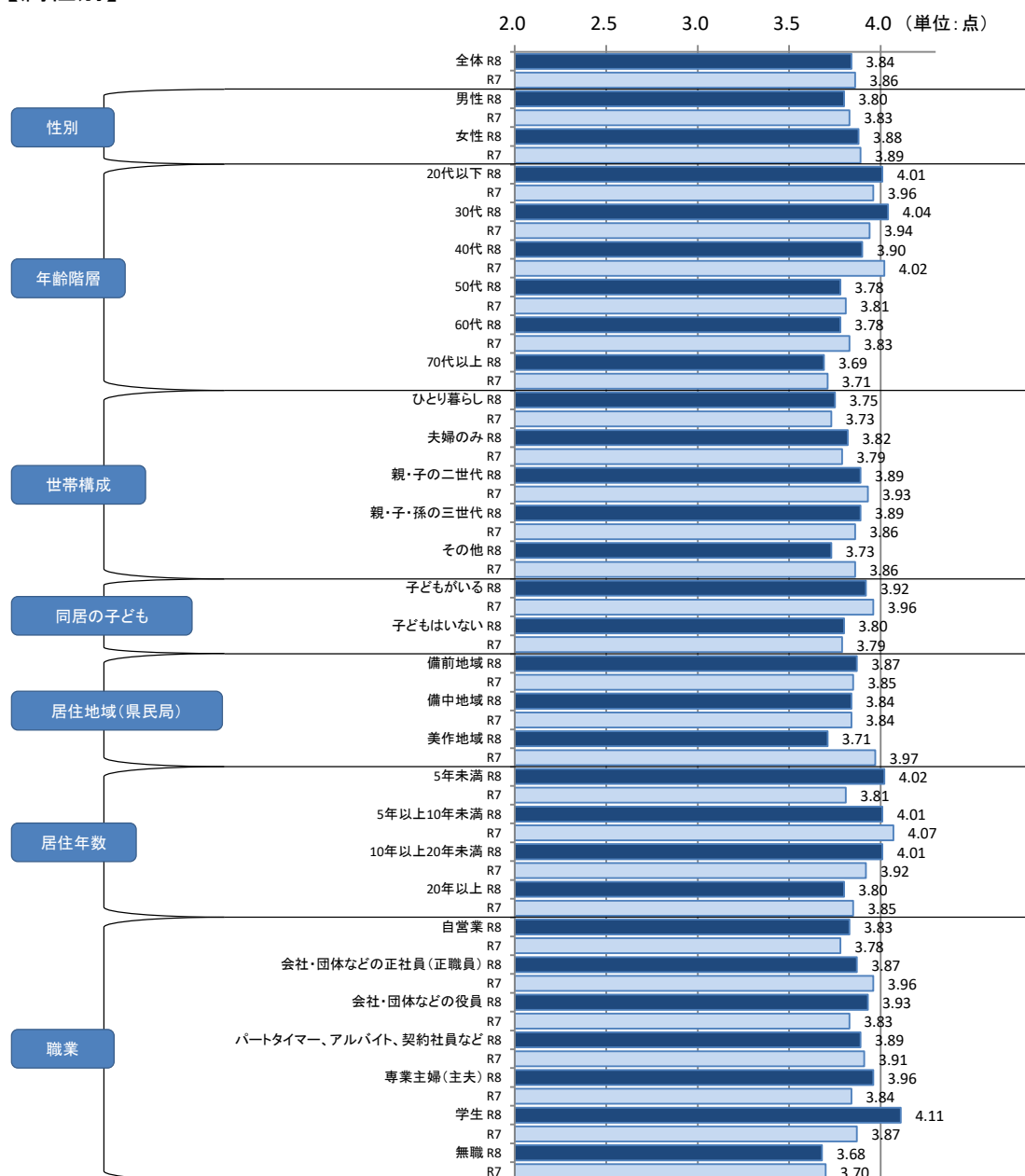
5. 子どもたちが心身ともに健やかで伸び伸びと育つ環境になっている

重 要 度

【全 体】



【属性別】



5. 子どもたちが心身ともに健やかで伸び伸びと育つ環境になっている

重 要 度

平均点	3.84 点	重要度の順位	第 7 位
-----	--------	--------	-------

<平均点との比較>

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(4.01 点)、「30 代」(4.04 点)で重要度が高く、「70 代以上」(3.69 点)で低くなっている。
【世帯構成別】	「その他」を除き重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	「美作地域」(3.71 点)で重要度が低くなっている。
【居住年数別】	「5 年未満」(4.02 点)、「5 年以上 10 年未満」(4.01 点)、「10 年以上 20 年未満」(4.01 点)で重要度が高くなっている。
【職業別】	「専業主婦(主夫)」(3.96 点)、「学生」(4.11 点)で重要度が高く、「無職」(3.68 点)で低くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点(3.84 点)は、前年度(3.86 点)と比べ大きな差はみられない。
- ・『重視すべき』との回答は、今年度(65.1%)が前年度(65.6%)を 0.5 ポイント下回っている。

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「30 代」(4.04 点 前年度差 0.10 点)で重要度が上昇し、「40 代」(3.90 点 前年度差▲0.12 点)で低下している。
【世帯構成別】	「その他」を除き重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	「美作地域」(3.71 点 前年度差▲0.26 点)で重要度が低下している。
【居住年数別】	「5 年未満」(4.02 点 前年度差 0.21 点)で重要度が上昇している。
【職業別】	「会社・団体などの役員」(3.93 点 前年度差 0.10 点)、「専業主婦(主夫)」(3.96 点 前年度差 0.12 点)、「学生」(4.11 点 前年度差 0.24 点)で重要度が上昇している。

6. 学校内外における多様な学びの場が確保されるなど、子どもたちのニーズや状況に応じた教育が行われている

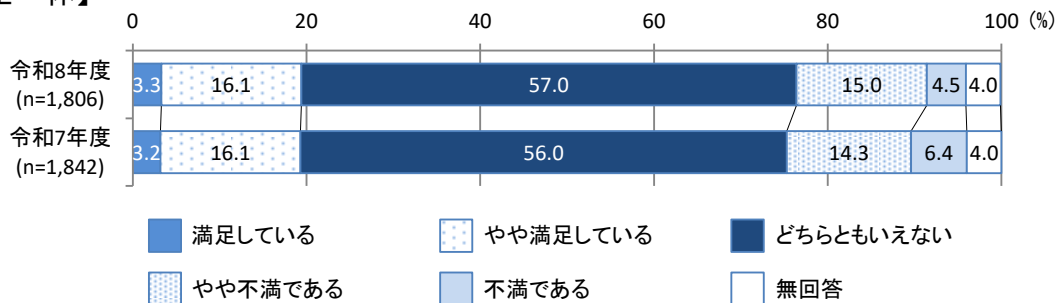
<施策例>

○魅力ある学校づくりの推進 ○不登校児童生徒等の学びの場の確保

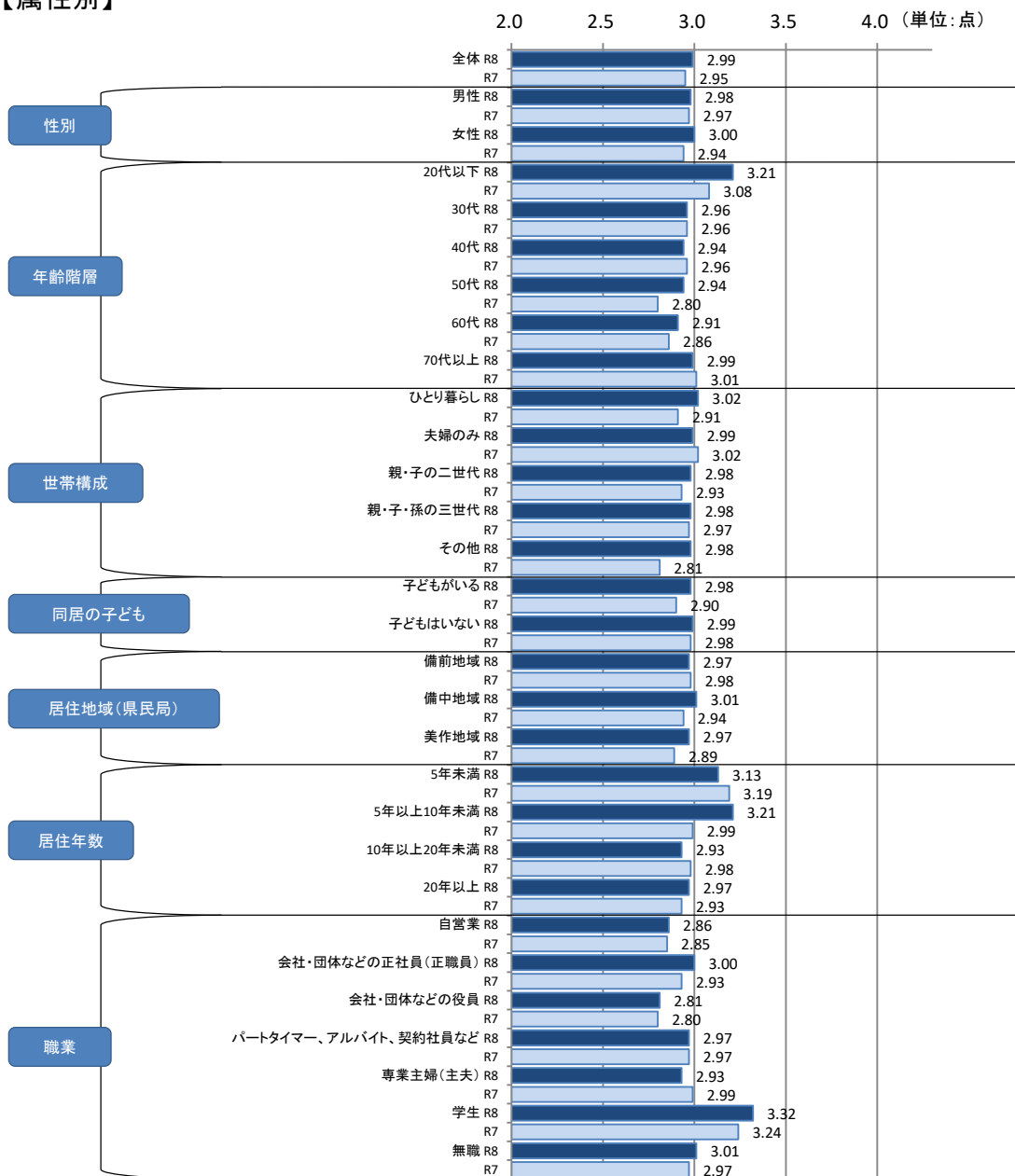
○地域住民の参画による学校運営協議会・地域学校協働活動の取組の推進

満足度

【全体】



【属性別】



6. 学校内外における多様な学びの場が確保されるなど、子どもたちのニーズや状況に応じた教育が行われている

満 足 度

平均点	2.99 点	満足度の順位	第 11 位
-----	--------	--------	--------

＜平均点との比較＞

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」（3.21 点）で満足度が高くなっている。
【世帯構成別】	満足度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年未満」（3.13 点）、「5 年以上 10 年未満」（3.21 点）で満足度が高くなっている。
【職業別】	「自営業」（2.86 点）、「会社・団体などの役員」（2.81 点）で満足度が低く、「学生」（3.32 点）で高くなっている。

＜前年度との比較＞

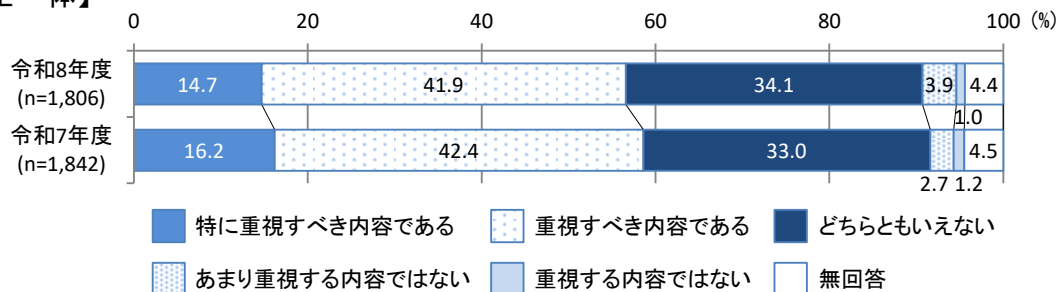
- ・全体の平均点（2.99 点）は、前年度（2.95 点）と比べ大きな差はみられない。
- ・『満足』との回答は、今年度（19.4%）が前年度（19.3%）を 0.1 ポイント上回っている。

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」（3.21 点 前年度差 0.13 点）、「50 代」（2.94 点 前年度差 0.14 点）で満足度が上昇している。
【世帯構成別】	「ひとり暮らし」（3.02 点 前年度差 0.11 点）で満足度が上昇している。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」（3.21 点 前年度差 0.22 点）で満足度が上昇している。
【職業別】	満足度に大きな差はみられない。

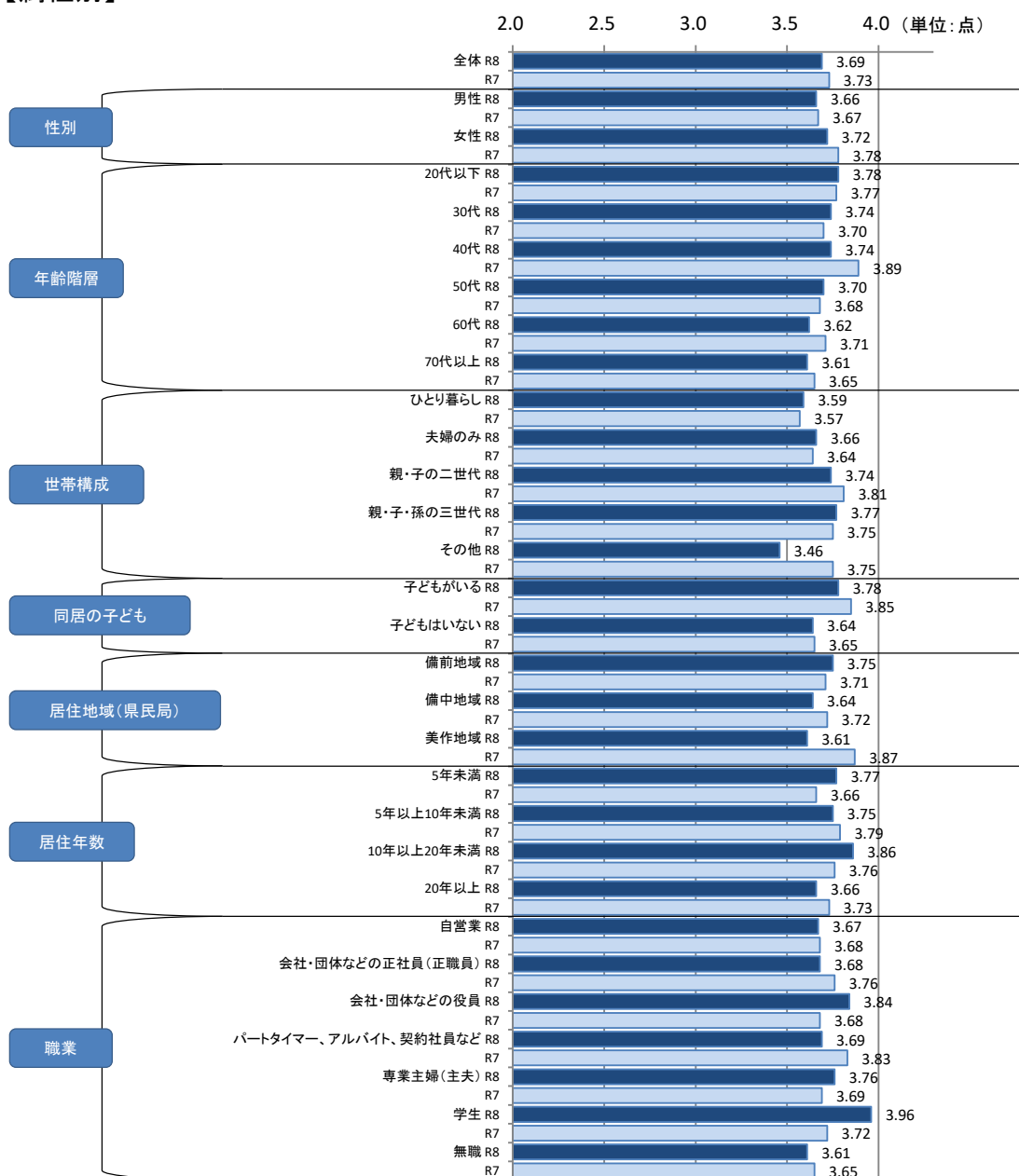
6. 学校内外における多様な学びの場が確保されるなど、子どもたちのニーズや状況に応じた教育が行われている

重 要 度

【全 体】



【属性別】



6. 学校内外における多様な学びの場が確保されるなど、子どもたちのニーズや状況に応じた教育が行われている

重 要 度

平均点	3.69 点	重要度の順位	第 12 位
-----	--------	--------	--------

＜平均点との比較＞

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	重要度に大きな差はみられない。
【世帯構成別】	「ひとり暮らし」（3.59 点）で重要度が低くなっている。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「10 年以上 20 年未満」（3.86 点）で重要度が高くなっている。
【職業別】	「会社・団体などの役員」（3.84 点）、「学生」（3.96 点）で重要度が高くなっている。

＜前年度との比較＞

- ・全体の平均点（3.69 点）は、前年度（3.73 点）と比べ大きな差はみられない。
- ・『重視すべき』との回答は、今年度（56.6%）が前年度（58.6%）を 2.0 ポイント下回っている。

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「40 代」（3.74 点 前年度差▲0.15 点）で重要度が低下している。
【世帯構成別】	「その他」を除き重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	「美作地域」（3.61 点 前年度差▲0.26 点）で重要度が低下している。
【居住年数別】	「5 年未満」（3.77 点 前年度差 0.11 点）、「10 年以上 20 年未満」（3.86 点 前年度差 0.10 点）で重要度が上昇している。
【職業別】	「会社・団体などの役員」（3.84 点 前年度差 0.16 点）、「学生」（3.96 点 前年度差 0.24 点）で重要度が上昇し、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」（3.69 点 前年度差▲0.14 点）で低下している。

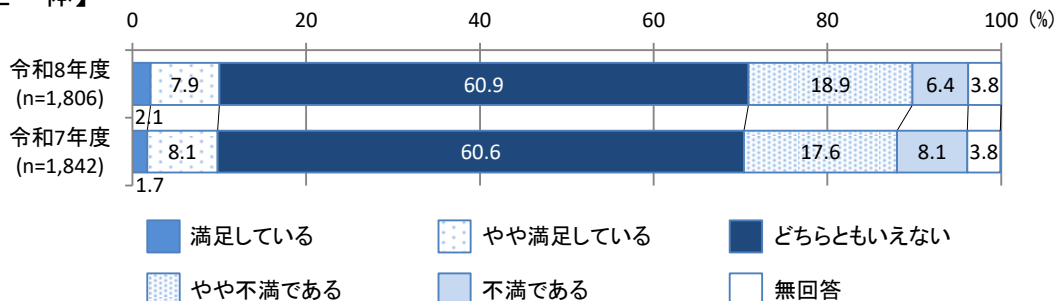
7. グローバル社会で活躍できる語学力やコミュニケーション能力を備え、他者と協働しながら新たな価値や行動を生み出すことのできる人材を育成する環境になっている

＜施策例＞

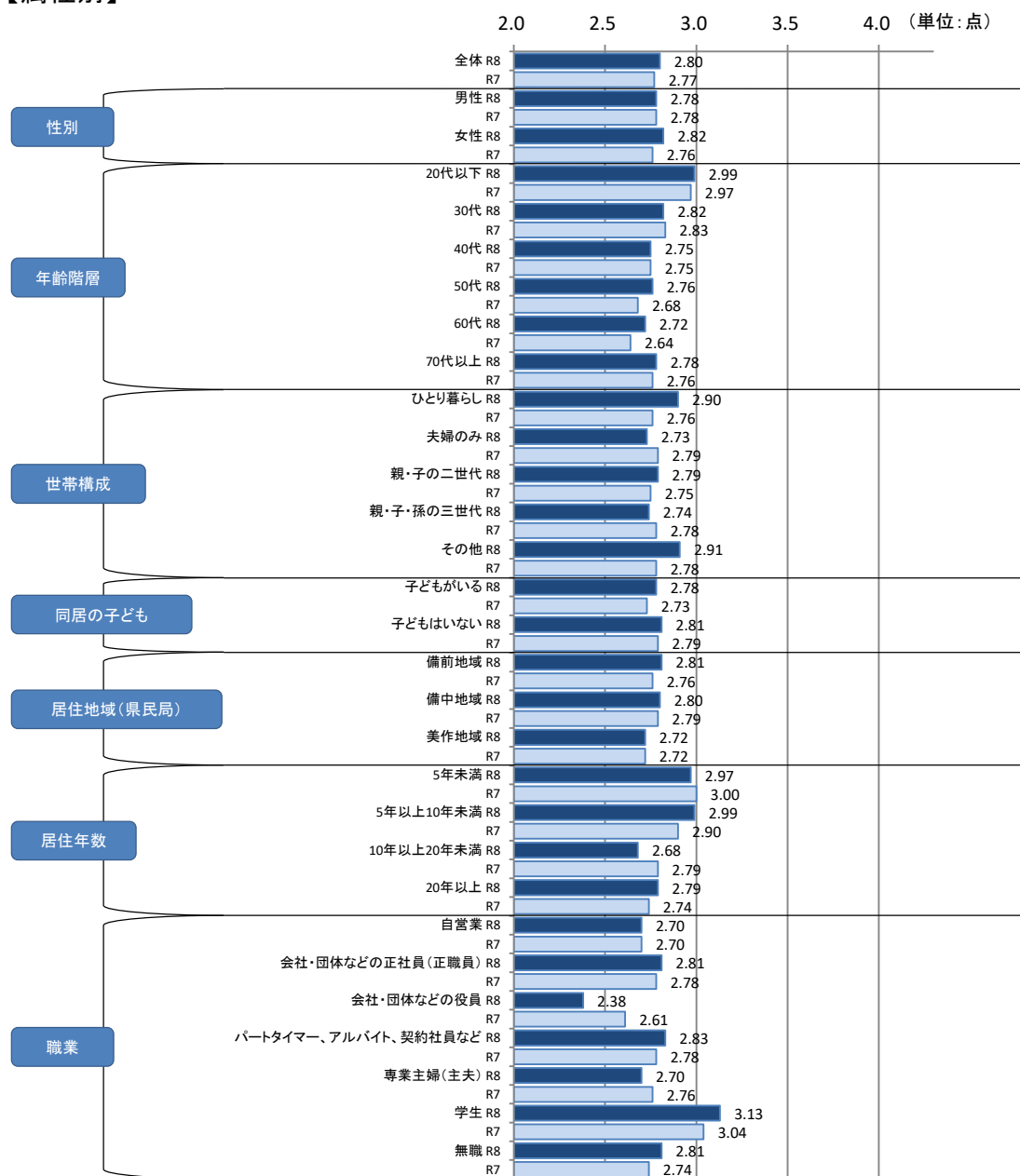
○国際的に活躍できる人材の育成 ○探究・STEAM教育（文系・理系の枠を越えた学び）の推進

満足度

【全体】



【属性別】



7. グローバル社会で活躍できる語学力やコミュニケーション能力を備え、他者と協働しながら新たな価値や行動を生み出すことのできる人材を育成する環境になっている

満 足 度

平均点	2.80 点	満足度の順位	第 20 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」（2.99 点）で満足度が高くなっている。
【世帯構成別】	「ひとり暮らし」（2.90 点）で満足度が高くなっている。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年未満」（2.97 点）、「5 年以上 10 年未満」（2.99 点）で満足度が高く、「10 年以上 20 年未満」（2.68 点）で低くなっている。
【職業別】	「自営業」（2.70 点）、「会社・団体などの役員」（2.38 点）、「専業主婦（主夫）」（2.70 点）で満足度が低く、「学生」（3.13 点）で高くなっている。

<前年度との比較>

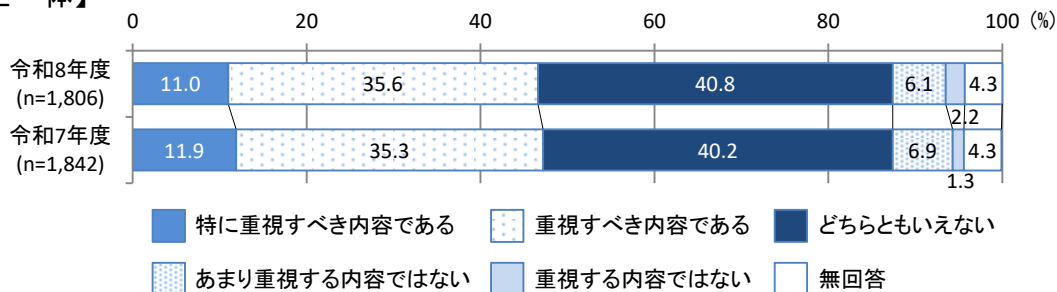
- ・全体の平均点（2.80 点）は、前年度（2.77 点）と比べ大きな差はみられない。
- ・『満足』との回答は、今年度（10.0%）が前年度（9.8%）を 0.2 ポイント上回っている。

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	満足度に大きな差はみられない。
【世帯構成別】	「ひとり暮らし」（2.90 点 前年度差 0.14 点）で満足度が上昇している。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「10 年以上 20 年未満」（2.68 点 前年度差▲0.11 点）で満足度が低下している。
【職業別】	「会社・団体などの役員」（2.38 点 前年度差▲0.23 点）で満足度が低下している。

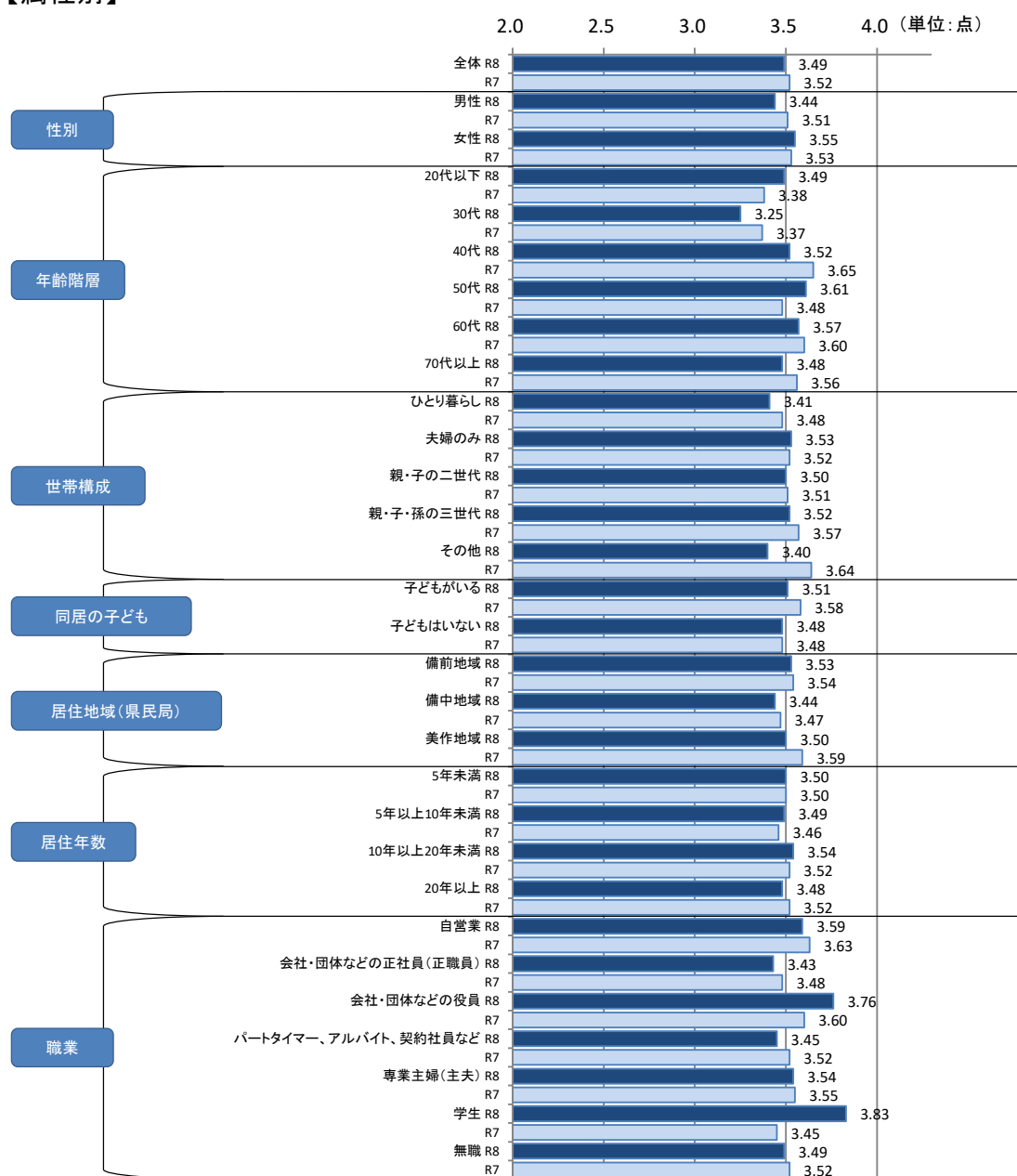
7. グローバル社会で活躍できる語学力やコミュニケーション能力を備え、他者と協働しながら新たな価値や行動を生み出すことのできる人材を育成する環境になっている

重 要 度

【全 体】



【属性別】



7. グローバル社会で活躍できる語学力やコミュニケーション能力を備え、他者と協働しながら新たな価値や行動を生み出すことのできる人材を育成する環境になっている

重 要 度

平均点	3.49 点	重要度の順位	第 16 位
-----	--------	--------	--------

＜平均点との比較＞

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「30 代」（3.25 点）で重要度が低く、「50 代」（3.61 点）で高くなっている。
【世帯構成別】	重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	重要度に大きな差はみられない。
【職業別】	「自営業」（3.59 点）、「会社・団体などの役員」（3.76 点）、「学生」（3.83 点）で重要度が高くなっている。

＜前年度との比較＞

- ・全体の平均点（3.49 点）は、前年度（3.52 点）と比べ大きな差はみられない。
- ・『重視すべき』との回答は、今年度（46.6％）が前年度（47.2％）を 0.6 ポイント下回っている。

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」（3.49 点 前年度差 0.11 点）、「50 代」（3.61 点 前年度差 0.13 点）で重要度が上昇し、「30 代」（3.25 点 前年度差▲0.12 点）、「40 代」（3.52 点 前年度差▲0.13 点）で低下している。
【世帯構成別】	「その他」を除き重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	重要度に大きな差はみられない。
【職業別】	「会社・団体などの役員」（3.76 点 前年度差 0.16 点）、「学生」（3.83 点 前年度差 0.38 点）で重要度が上昇している。

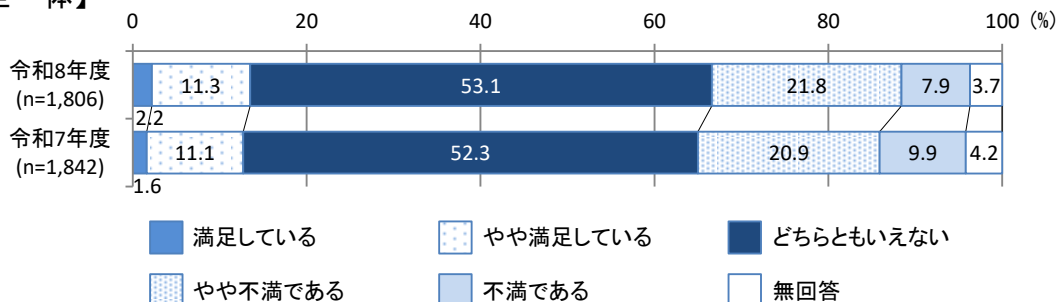
8. 新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている

＜施策例＞

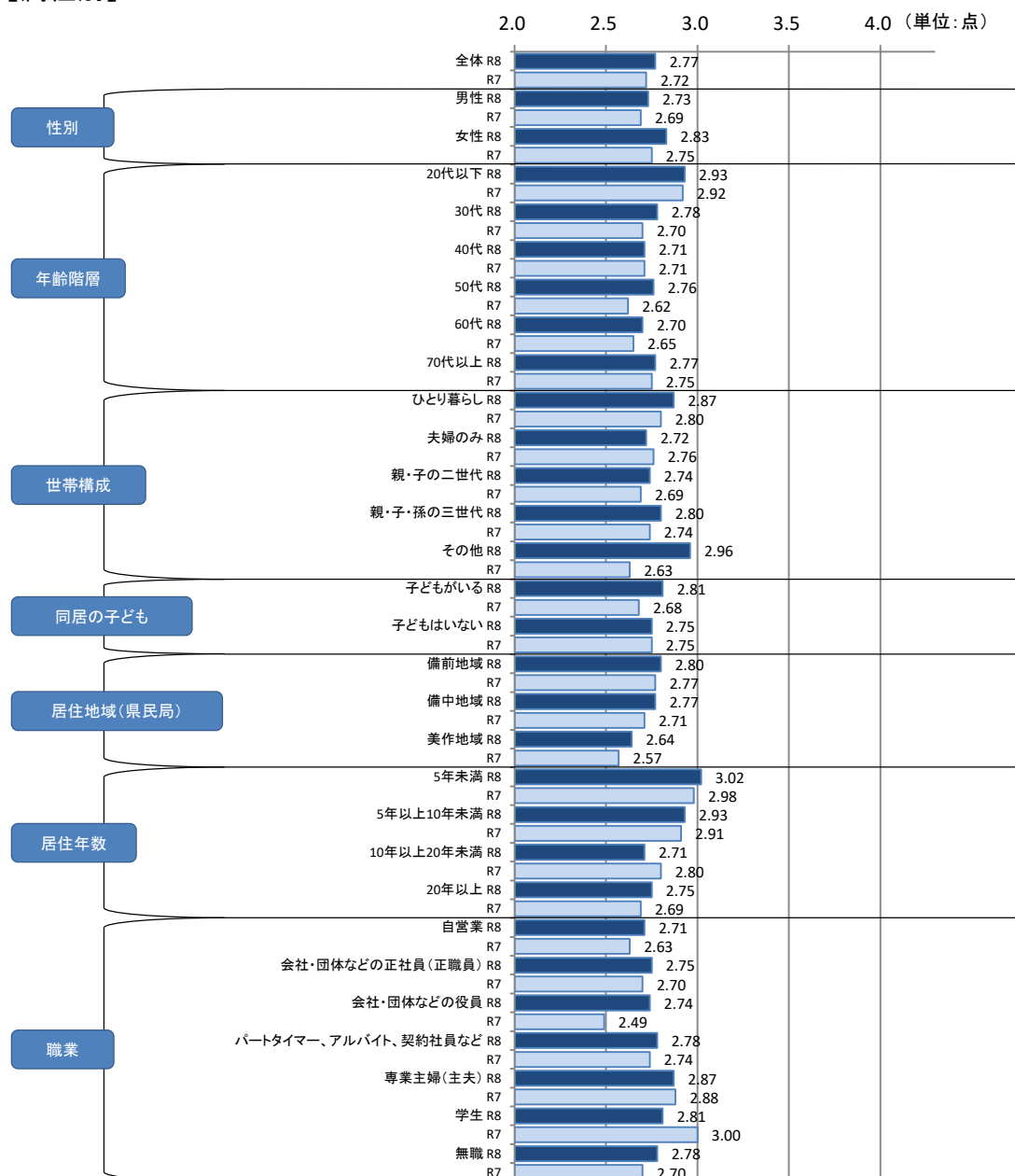
○戦略的誘致施策の推進 ○企業ニーズに応じた産業用地の確保 ○県内への国内拠点設置の促進

満足度

【全体】



【属性別】



8. 新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている

満足度

平均点	2.77 点	満足度の順位	第 22 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」 (2.93 点) で満足度が高くなっている。
【世帯構成別】	「ひとり暮らし」 (2.87 点) で満足度が高くなっている。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	「美作地域」 (2.64 点) で満足度が低くなっている。
【居住年数別】	「5 年未満」 (3.02 点)、「5 年以上 10 年未満」 (2.93 点) で満足度が高くなっている。
【職業別】	「専業主婦(主夫)」 (2.87 点) で満足度が高くなっている。

<前年度との比較>

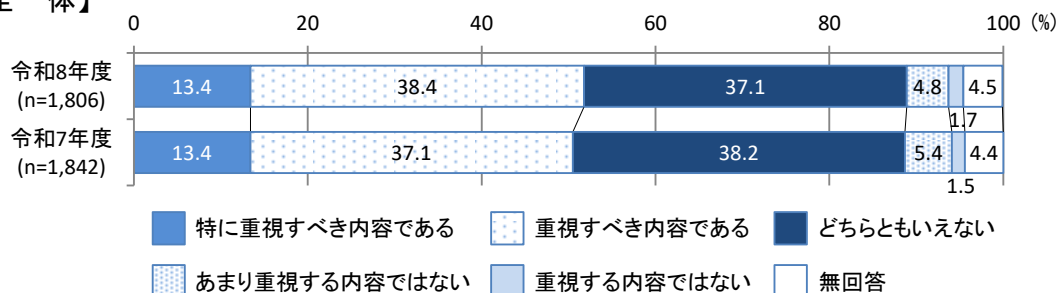
- ・全体の平均点 (2.77 点) は、前年度 (2.72 点) と比べ大きな差はみられない。
- ・『満足』との回答は、今年度 (13.5%) が前年度 (12.7%) を 0.8 ポイント上回っている。

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「50 代」 (2.76 点 前年度差 0.14 点) で満足度が上昇している。
【世帯構成別】	「その他」を除き満足度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	「子どもがいる」 (2.81 点 前年度差 0.13 点) で満足度が上昇している。
【居住地域(県民局)別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	満足度に大きな差はみられない。
【職業別】	「会社・団体などの役員」 (2.74 点 前年度差 0.25 点) で満足度が上昇し、「学生」 (2.81 点 前年度差▲0.19 点) で低下している。

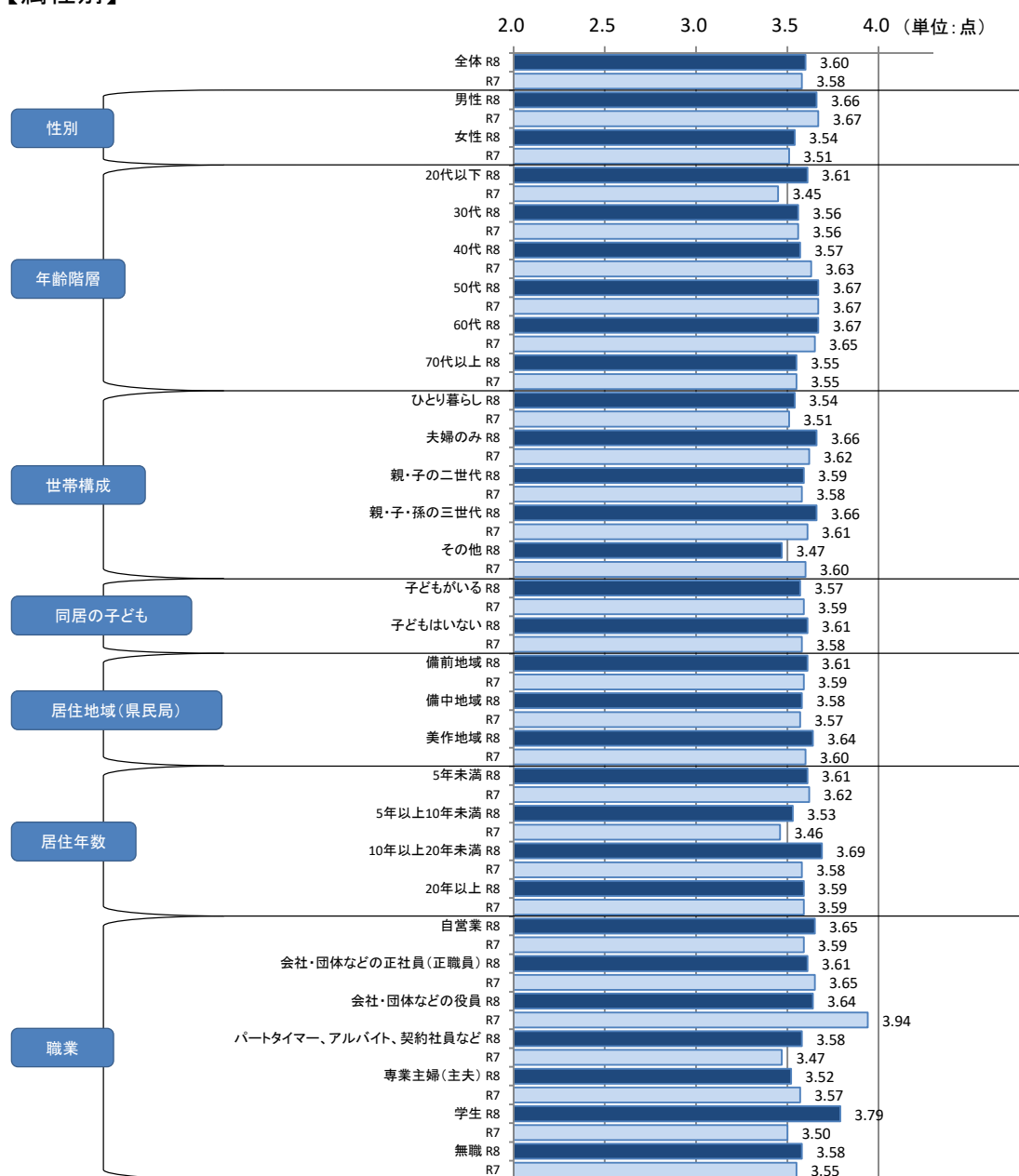
8. 新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている

重 要 度

【全 体】



【属性別】



8. 新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている

重 要 度

平均点	3.60 点	重要度の順位	第 14 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	重要度に大きな差はみられない。
【世帯構成別】	「その他」を除き重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	重要度に大きな差はみられない。
【職業別】	「学生」(3.79 点)で重要度が高くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点(3.60 点)は、前年度(3.58 点)と比べ大きな差はみられない。
- ・『重視すべき』との回答は、今年度(51.8%)が前年度(50.5%)を 1.3 ポイント上回っている。

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(3.61 点 前年度差 0.16 点)で重要度が上昇している。
【世帯構成別】	「その他」を除き重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「10 年以上 20 年未満」(3.69 点 前年度差 0.11 点)で重要度が上昇している。
【職業別】	「会社・団体などの役員」(3.64 点 前年度差▲0.30 点)で重要度が低下し、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(3.58 点 前年度差 0.11 点)、「学生」(3.79 点 前年度差 0.29 点)で上昇している。

9. 生産性が向上し、競争力や収益力のある地元企業が育っている

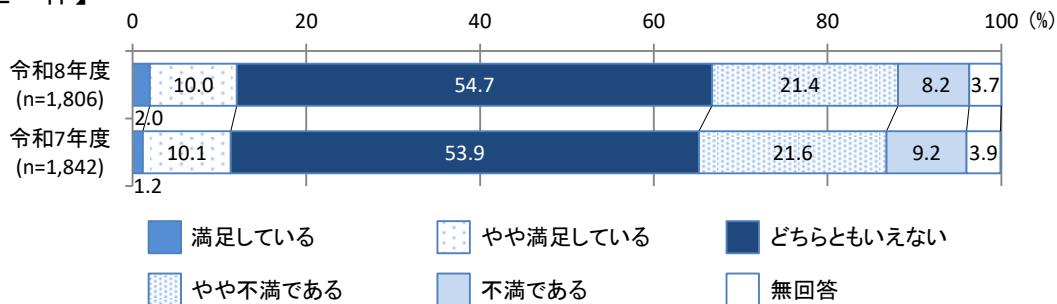
<施策例>

○企業の持続的な成長・発展支援 ○企業を支える産業人材の育成・確保

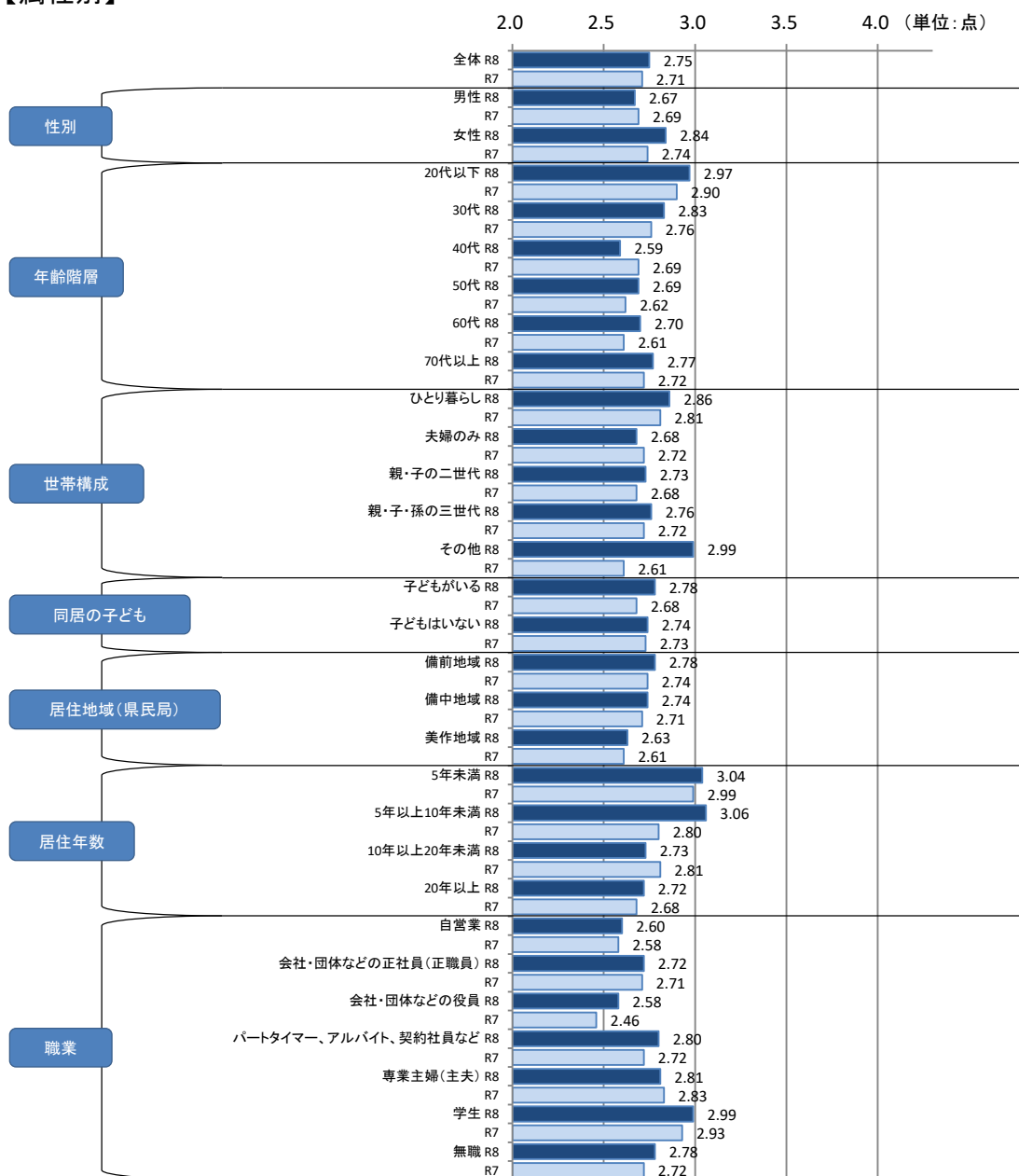
○時代の変化に対応するイノベーションの推進

満足度

【全体】



【属性別】



9. 生産性が向上し、競争力や収益力のある地元企業が育っている

満足度

平均点	2.75 点	満足度の順位	第 23 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(2.97 点)で満足度が高く、「40 代」(2.59 点)で低くなっている。
【世帯構成別】	「ひとり暮らし」(2.86 点)で満足度が高くなっている。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	「美作地域」(2.63 点)で満足度が低くなっている。
【居住年数別】	「5 年未満」(3.04 点)、「5 年以上 10 年未満」(3.06 点)で満足度が高くなっている。
【職業別】	「自営業」(2.60 点)、「会社・団体などの役員」(2.58 点)で満足度が低く、「学生」(2.99 点)で高くなっている。

<前年度との比較>

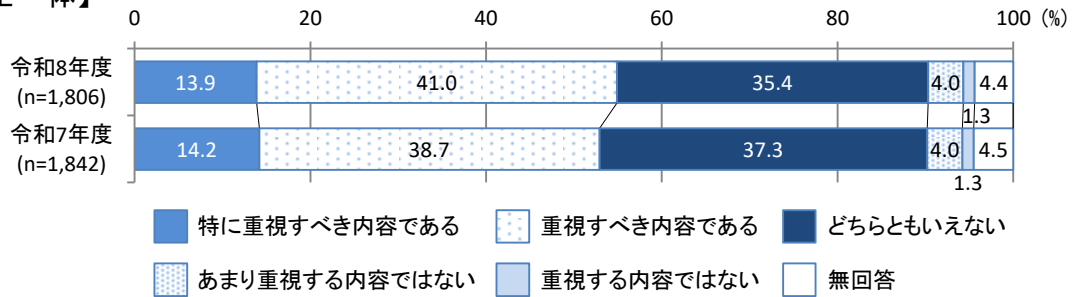
- ・全体の平均点(2.75 点)は、前年度(2.71 点)と比べ大きな差はみられない。
- ・『満足』との回答は、今年度(12.0%)が前年度(11.3%)を 0.7 ポイント上回っている。

【性別】	「女性」(2.84 点 前年度差 0.10 点)で満足度が上昇している。
【年齢階層別】	「40 代」(2.59 点 前年度差▲0.10 点)で満足度が低下している。
【世帯構成別】	「その他」を除き満足度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	「子どもがいる」(2.78 点 前年度差 0.10 点)で満足度が上昇している。
【居住地域(県民局)別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」(3.06 点 前年度差 0.26 点)で満足度が上昇している。
【職業別】	「会社・団体などの役員」(2.58 点 前年度差 0.12 点)で満足度が上昇している。

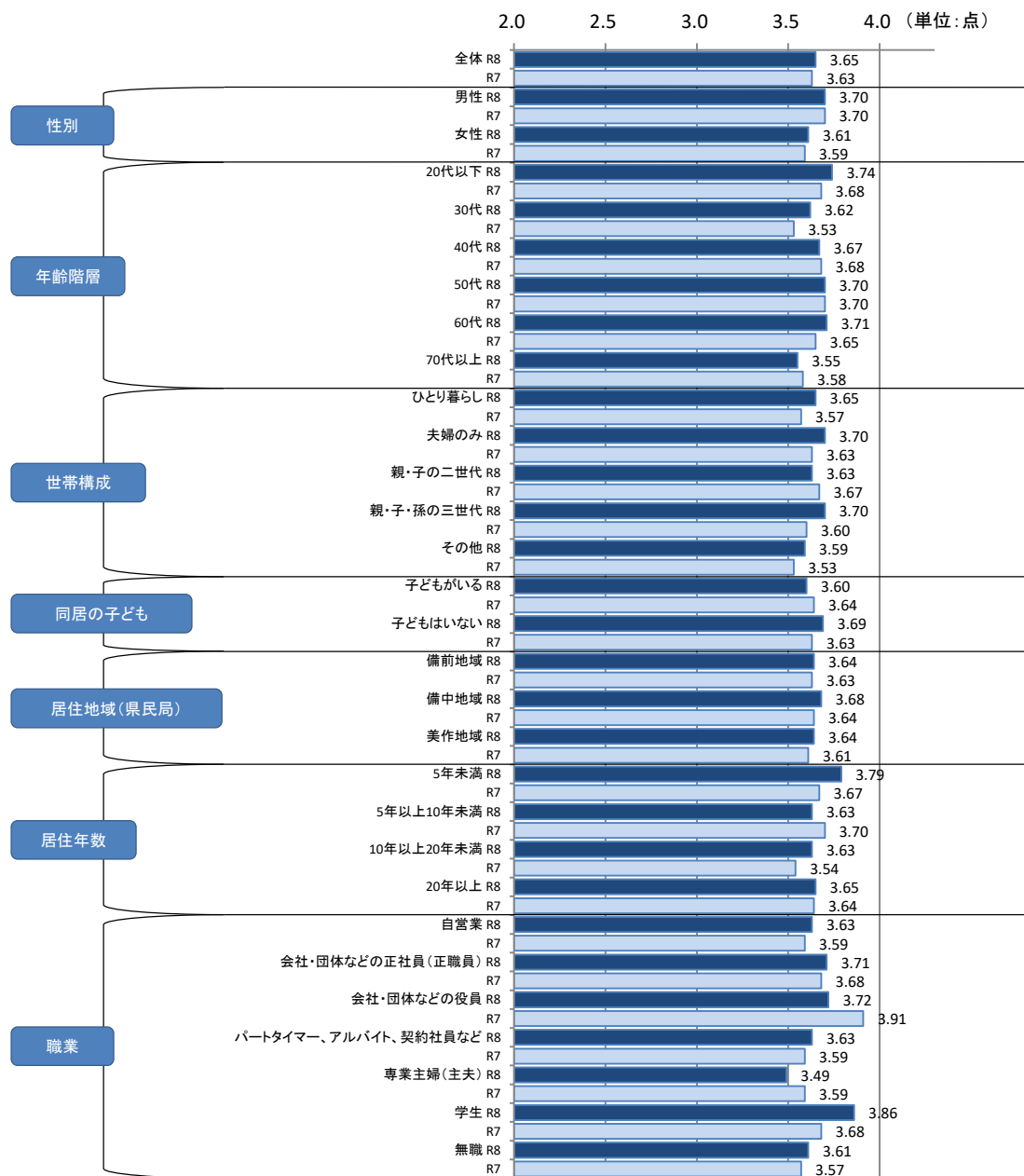
9. 生産性が向上し、競争力や収益力のある地元企業が育っている

重 要 度

【全 体】



【属性別】



9. 生産性が向上し、競争力や収益力のある地元企業が育っている

重 要 度

平均点	3.65 点	重要度の順位	第 13 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「70 代以上」（3.55 点）で重要度が低くなっている。
【世帯構成別】	重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年未満」（3.79 点）で重要度が高くなっている。
【職業別】	「専業主婦（主夫）」（3.49 点）で重要度が低く、「学生」（3.86 点）で高くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点（3.65 点）は、前年度（3.63 点）と比べ大きな差はみられない。
- ・『重視すべき』との回答は、今年度（54.9%）が前年度（52.9%）を 2.0 ポイント上回っている。

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	重要度に大きな差はみられない。
【世帯構成別】	「親・子・孫の三世代」（3.70 点 前年度差 0.10 点）で重要度が上昇している。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年未満」（3.79 点 前年度差 0.12 点）で重要度が上昇している。
【職業別】	「会社・団体などの役員」（3.72 点 前年度差▲0.19 点）、「専業主婦（主夫）」（3.49 点 前年度差▲0.10 点）で重要度が低下し、「学生」（3.86 点 前年度差 0.18 点）で上昇している。

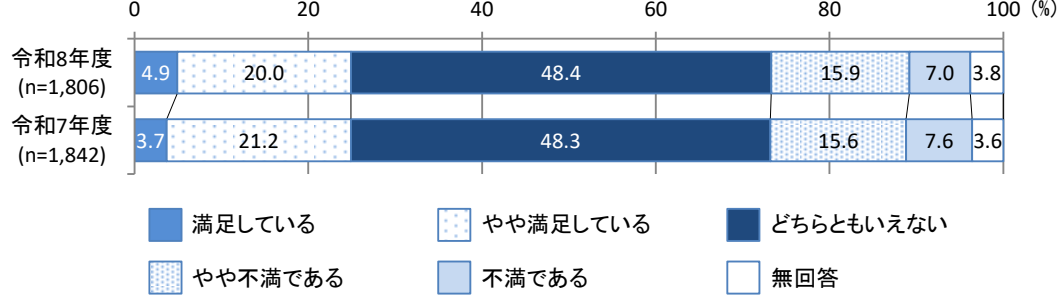
10. 国内や海外からたくさんの観光客が訪れている

<施策例>

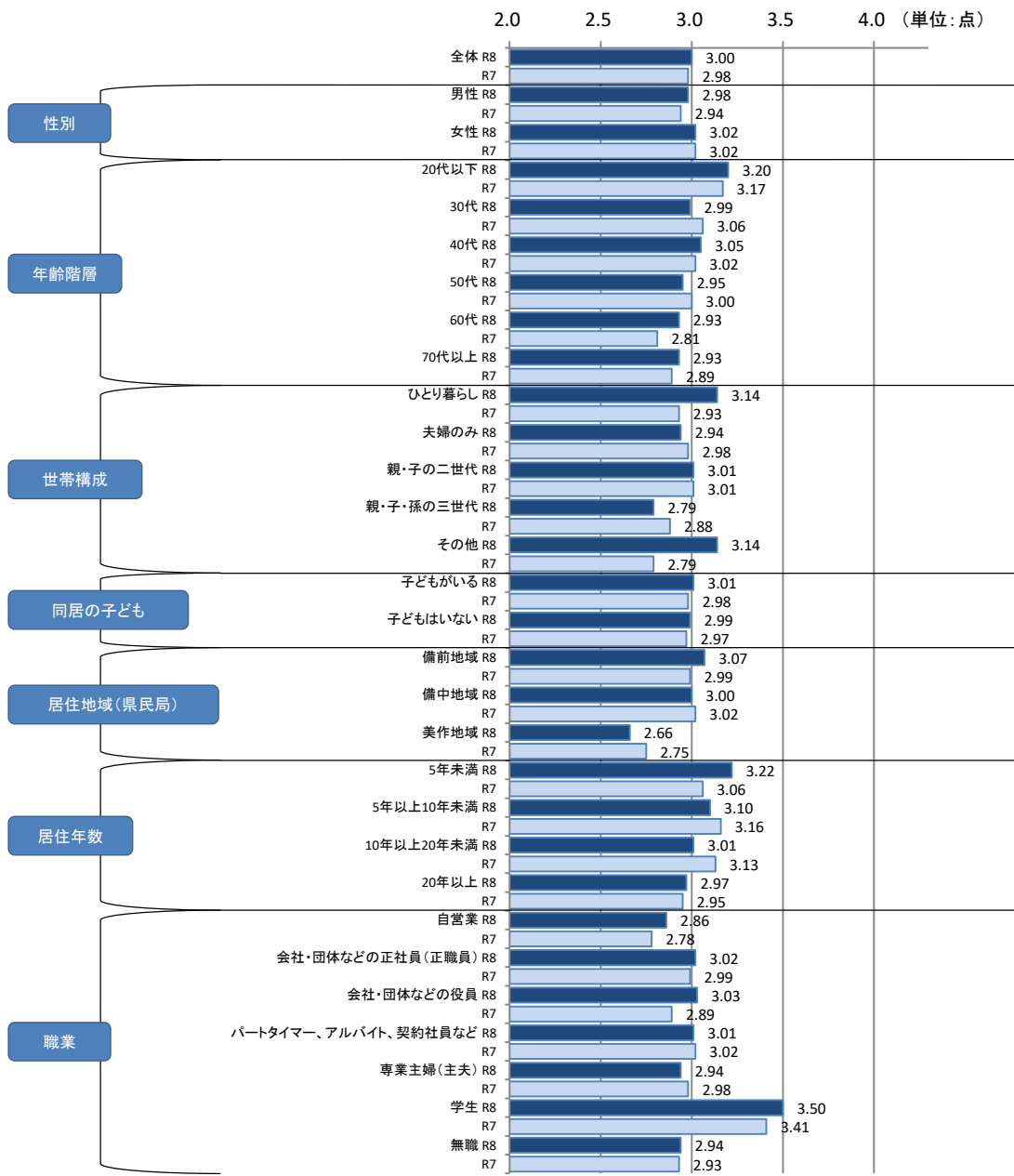
○観光消費の拡大につながる取組の促進 ○戦略的な観光プロモーション ○インバウンド戦略と空路拡充

満足度

【全体】



【属性別】



10. 国内や海外からたくさんの観光客が訪れている

満 足 度

平均点	3.00 点	満足度の順位	第 10 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」 (3.20 点) で満足度が高くなっている。
【世帯構成別】	「ひとり暮らし」 (3.14 点) で満足度が高く、「親・子・孫の三世帯」 (2.79 点) で低くなっている。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	「美作地域」 (2.66 点) で満足度が低くなっている。
【居住年数別】	「5 年未満」 (3.22 点)、「5 年以上 10 年未満」 (3.10 点) で満足度が高くなっている。
【職業別】	「自営業」 (2.86 点) で満足度が低く、「学生」 (3.50 点) で高くなっている。

<前年度との比較>

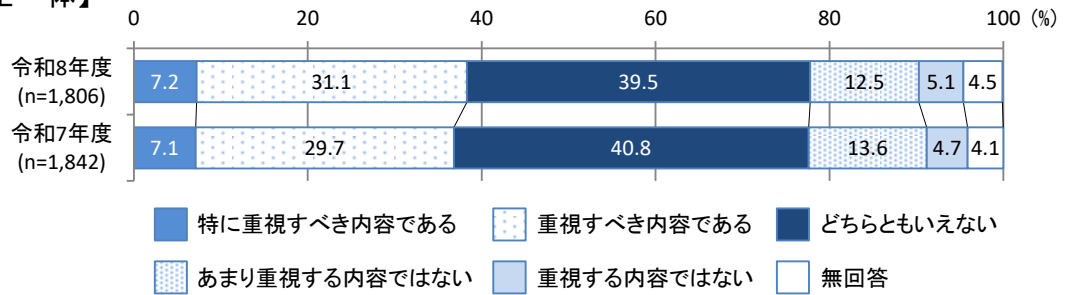
- ・全体の平均点 (3.00 点) は、前年度 (2.98 点) と比べ大きな差はみられない。
- ・『満足』との回答は、今年度 (24.9%) と前年度 (24.9%) で差はみられない。

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「60 代」 (2.93 点 前年度差 0.12 点) で満足度が上昇している。
【世帯構成別】	「ひとり暮らし」 (3.14 点 前年度差 0.21 点) で満足度が上昇している。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年未満」 (3.22 点 前年度差 0.16 点) で満足度が上昇し、「10 年以上 20 年未満」 (3.01 点 前年度差▲0.12 点) で低下している。
【職業別】	「会社・団体などの役員」 (3.03 点 前年度差 0.14 点) で満足度が上昇している。

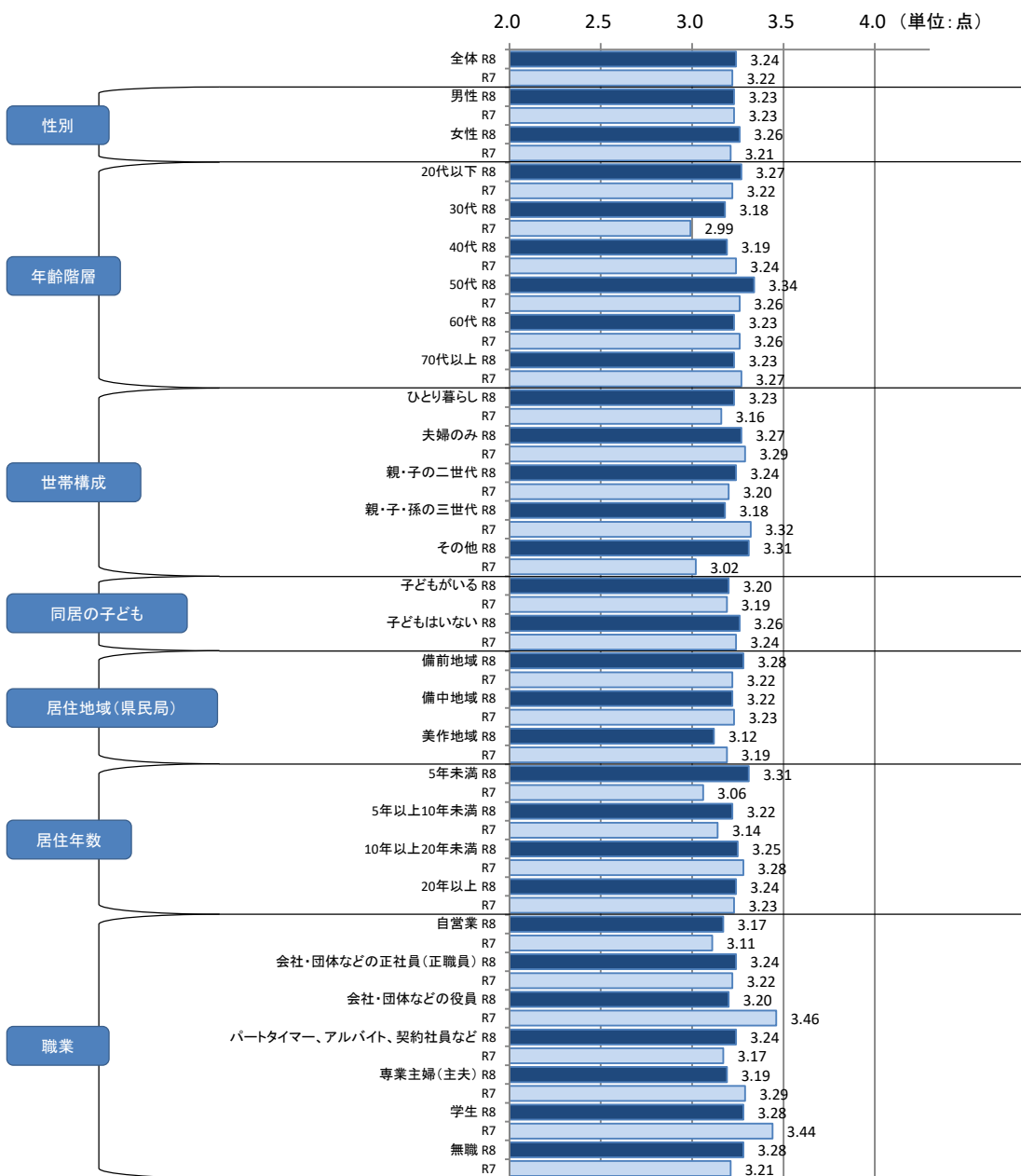
10. 国内や海外からたくさんの観光客が訪れている

重 要 度

【全 体】



【属性別】



10. 国内や海外からたくさんの観光客が訪れている

重 要 度

平均点	3.24 点	重要度の順位	第 24 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「50 代」（3.34 点）で重要度が高くなっている。
【世帯構成別】	重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	「美作地域」（3.12 点）で重要度が低くなっている。
【居住年数別】	重要度に大きな差はみられない。
【職業別】	重要度に大きな差はみられない。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点（3.24 点）は、前年度（3.22 点）と比べ大きな差はみられない。
- ・『重視すべき』との回答は、今年度（38.3%）が前年度（36.8%）を 1.5 ポイント上回っている。

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「30 代」（3.18 点 前年度差 0.19 点）で重要度が上昇している。
【世帯構成別】	「親・子・孫の三世帯」（3.18 点 前年度差▲0.14 点）で重要度が低下している。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年未満」（3.31 点 前年度差 0.25 点）で重要度が上昇している。
【職業別】	「会社・団体などの役員」（3.20 点 前年度差▲0.26 点）、「専業主婦（主夫）」（3.19 点 前年度差▲0.10 点）、「学生」（3.28 点 前年度差▲0.16 点）で重要度が低下している。

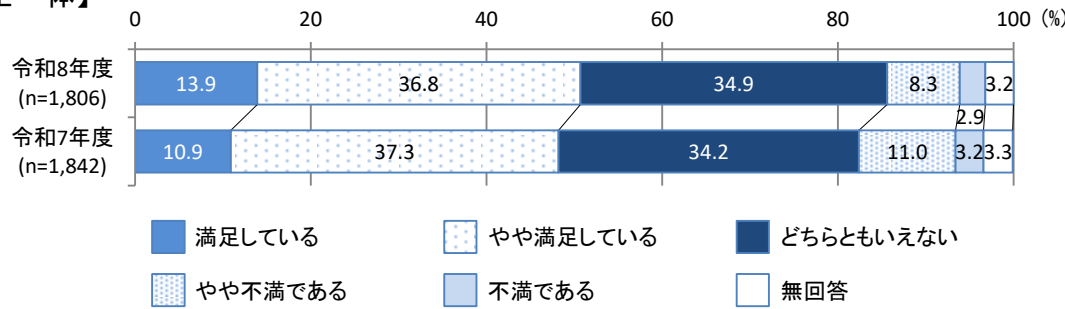
11. 白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている

<施策例>

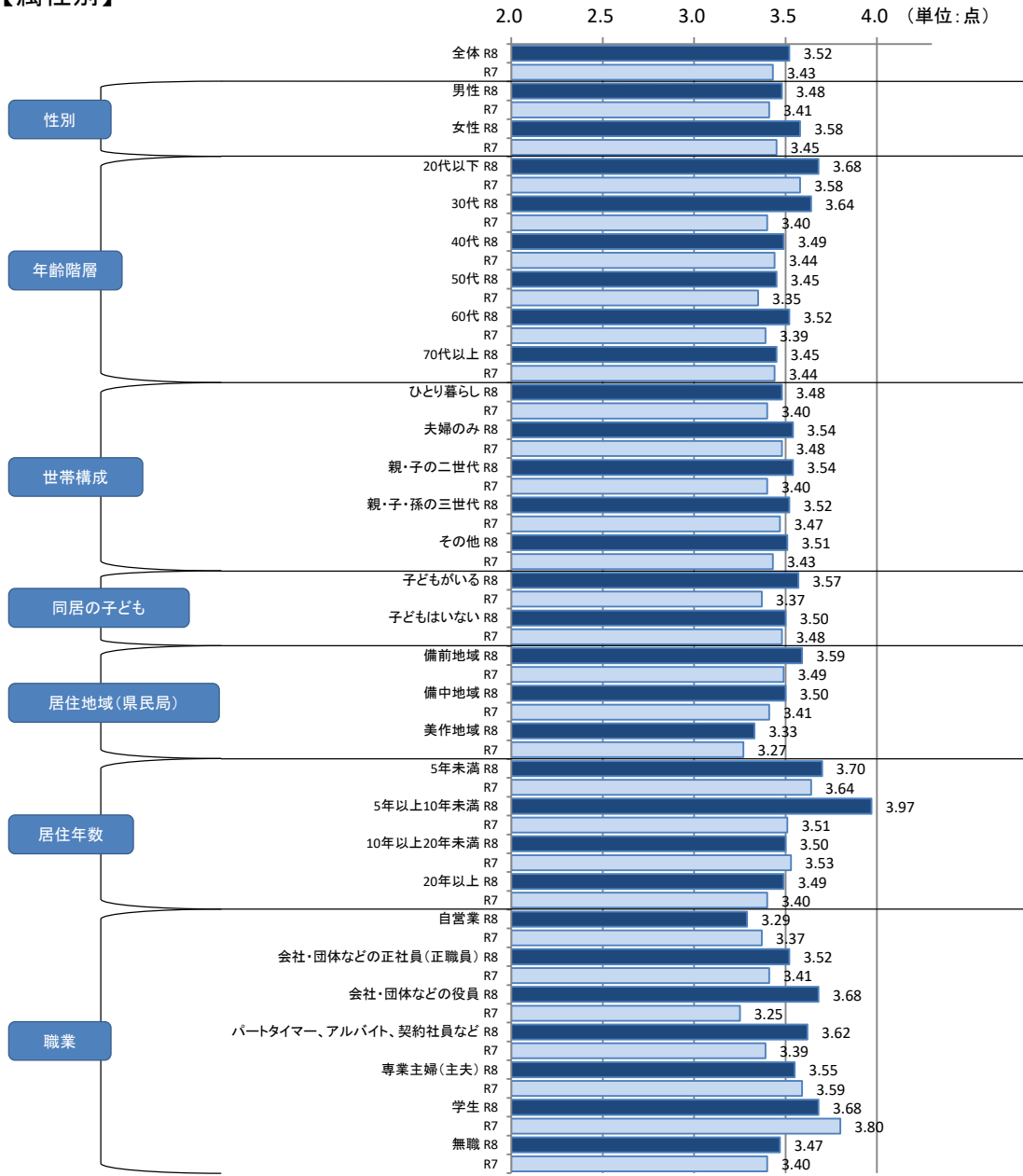
- 桃、ぶどう、晴苺の供給力の強化
- 次代を担う力強い担い手の確保・育成
- マーケティングの強化とブランディングの推進

満足度

【全体】



【属性別】



11. 白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている

満足度

平均点	3.52 点	満足度の順位	第 1 位
-----	--------	--------	-------

＜平均点との比較＞

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」（3.68 点）、「30 代」（3.64 点）で満足度が高くなっている。
【世帯構成別】	満足度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	「美作地域」（3.33 点）で満足度が低くなっている。
【居住年数別】	「5 年未満」（3.70 点）、「5 年以上 10 年未満」（3.97 点）で満足度が高くなっている。
【職業別】	「自営業」（3.29 点）で満足度が低く、「会社・団体などの役員」（3.68 点）、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」（3.62 点）、「学生」（3.68 点）で高くなっている。

＜前年度との比較＞

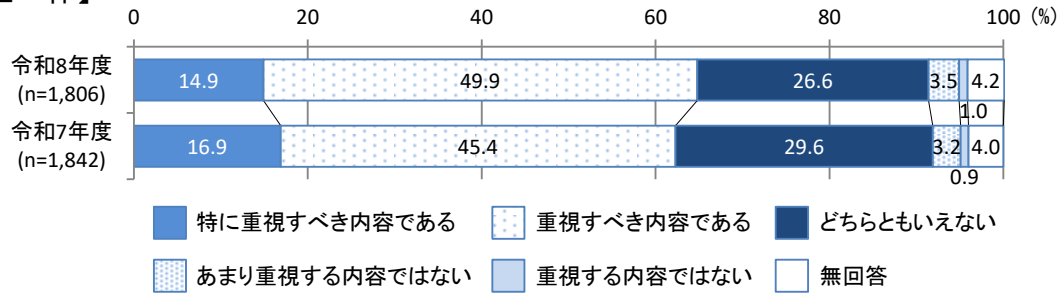
- ・全体の平均点（3.52 点）は、前年度（3.43 点）と比べ大きな差はみられない。
- ・『満足』との回答は、今年度（50.7%）が前年度（48.2%）を 2.5 ポイント上回っている。

【性別】	「女性」（3.58 点 前年度差 0.13 点）で満足度が上昇している。
【年齢階層別】	「20 代以下」（3.68 点 前年度差 0.10 点）、「30 代」（3.64 点 前年度差 0.24 点）、「50 代」（3.45 点 前年度差 0.10 点）、「60 代」（3.52 点 前年度差 0.13 点）で満足度が上昇している。
【世帯構成別】	「親・子の二世帯」（3.54 点 前年度差 0.14 点）で満足度が上昇している。
【同居の子どもの有無別】	「子どもがいる」（3.57 点 前年度差 0.20 点）で満足度が上昇している。
【居住地域（県民局）別】	「備前地域」（3.59 点 前年度差 0.10 点）で満足度が上昇している。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」（3.97 点 前年度差 0.46 点）で満足度が上昇している。
【職業別】	「会社・団体などの正社員（正職員）」（3.52 点 前年度差 0.11 点）、「会社・団体などの役員」（3.68 点 前年度差 0.43 点）、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」（3.62 点 前年度差 0.23 点）で満足度が上昇し、「学生」（3.68 点 前年度差▲0.12 点）で低下している。

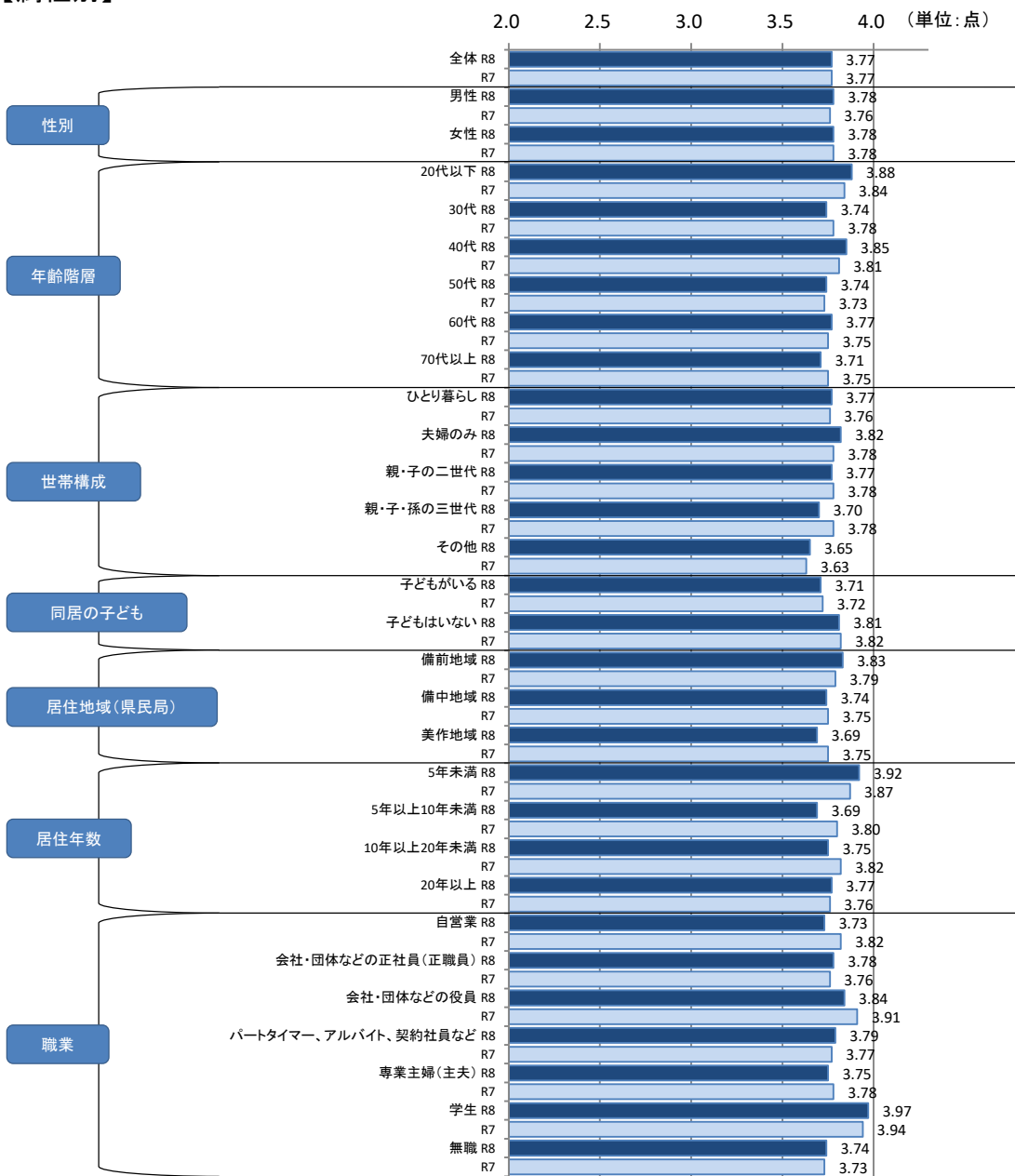
11. 白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている

重要度

【全体】



【属性別】



11. 白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている

重 要 度

平均点	3.77 点	重要度の順位	第 11 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」 (3.88 点) で重要度が高くなっている。
【世帯構成別】	「その他」を除き重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年未満」 (3.92 点) で重要度が高くなっている。
【職業別】	「学生」 (3.97 点) で重要度が高くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点 (3.77 点) は、前年度 (3.77 点) と比べ差はみられない。
- ・『重視すべき』との回答は、今年度 (64.8%) が前年度 (62.3%) を 2.5 ポイント上回っている。

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	重要度に大きな差はみられない。
【世帯構成別】	重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」 (3.69 点 前年度差▲0.11 点) で重要度が低下している。
【職業別】	重要度に大きな差はみられない。

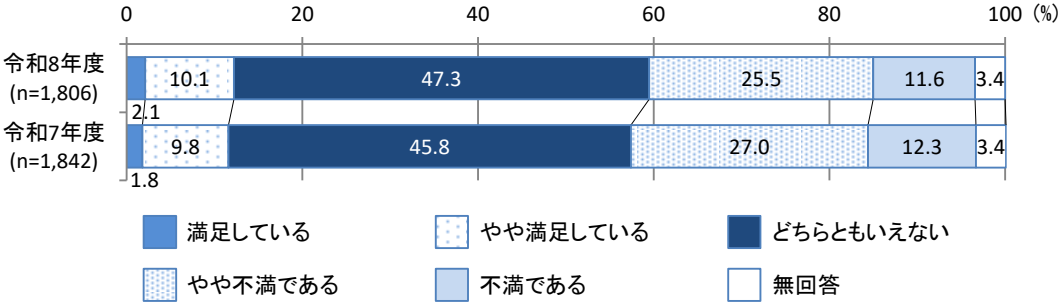
12. 若者が県内で就職し定着できる環境や、性別や年齢などにかかわらず誰もが能力を発揮できる働きやすい職場づくりが進んでいる

<施策例>

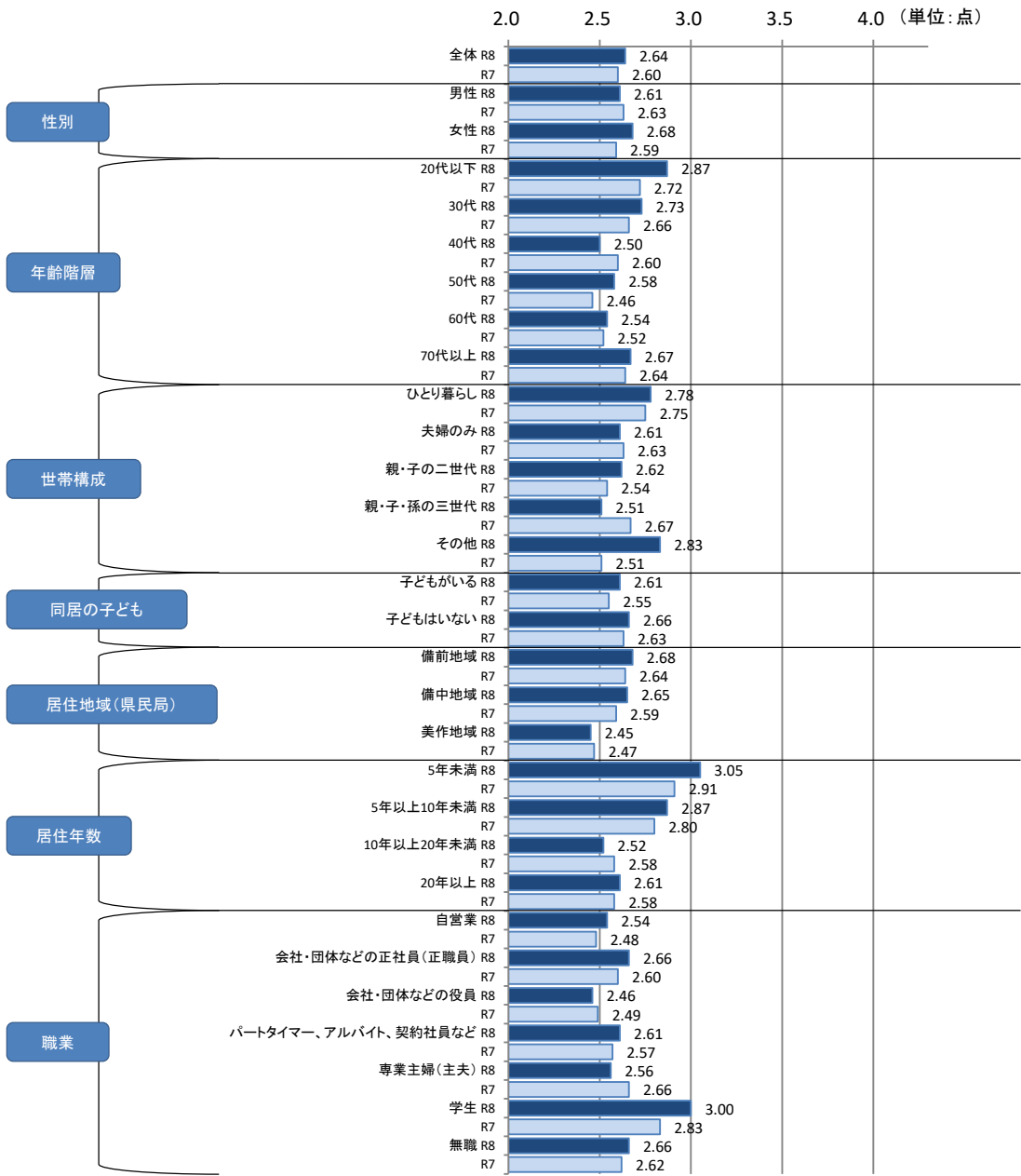
○若者の県内定着を進める就職支援 ○意欲や能力に応じて活躍できる働き方の推進

満足度

【全体】



【属性別】



12. 若者が県内で就職し定着できる環境や、性別や年齢などにかかわらず誰もが能力を発揮できる働きやすい職場づくりが進んでいる

満 足 度

平均点	2.64 点	満足度の順位	第 24 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(2.87 点)で満足度が高く、「40 代」(2.50 点)、「60 代」(2.54 点)で低くなっている。
【世帯構成別】	「ひとり暮らし」(2.78 点)で満足度が高く、「親・子・孫の三世代」(2.51 点)で低くなっている。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	「美作地域」(2.45 点)で満足度が低くなっている。
【居住年数別】	「5 年未満」(3.05 点)、「5 年以上 10 年未満」(2.87 点)で満足度が高く、「10 年以上 20 年未満」(2.52 点)で低くなっている。
【職業別】	「自営業」(2.54 点)、「会社・団体などの役員」(2.46 点)で満足度が低く、「学生」(3.00 点)で高くなっている。

<前年度との比較>

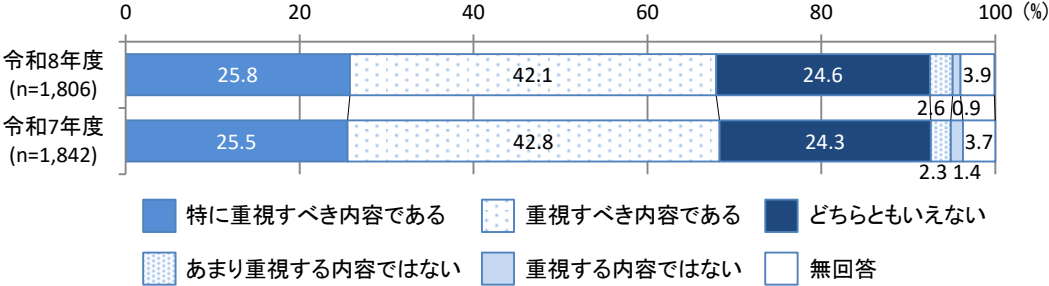
- ・全体の平均点(2.64 点)は、前年度(2.60 点)と比べ大きな差はみられない。
- ・『満足』との回答は、今年度(12.2%)が前年度(11.6%)を 0.6 ポイント上回っている。

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(2.87 点 前年度差 0.15 点)、「50 代」(2.58 点 前年度差 0.12 点)で満足度が上昇し、「40 代」(2.50 点 前年度差▲0.10 点)で低下している。
【世帯構成別】	「親・子・孫の三世代」(2.51 点 前年度差▲0.16 点)で満足度が低下している。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年未満」(3.05 点 前年度差 0.14 点)で満足度が上昇している。
【職業別】	「専業主婦(主夫)」(2.56 点 前年度差▲0.10 点)で満足度が低下し、「学生」(3.00 点 前年度差 0.17 点)で上昇している。

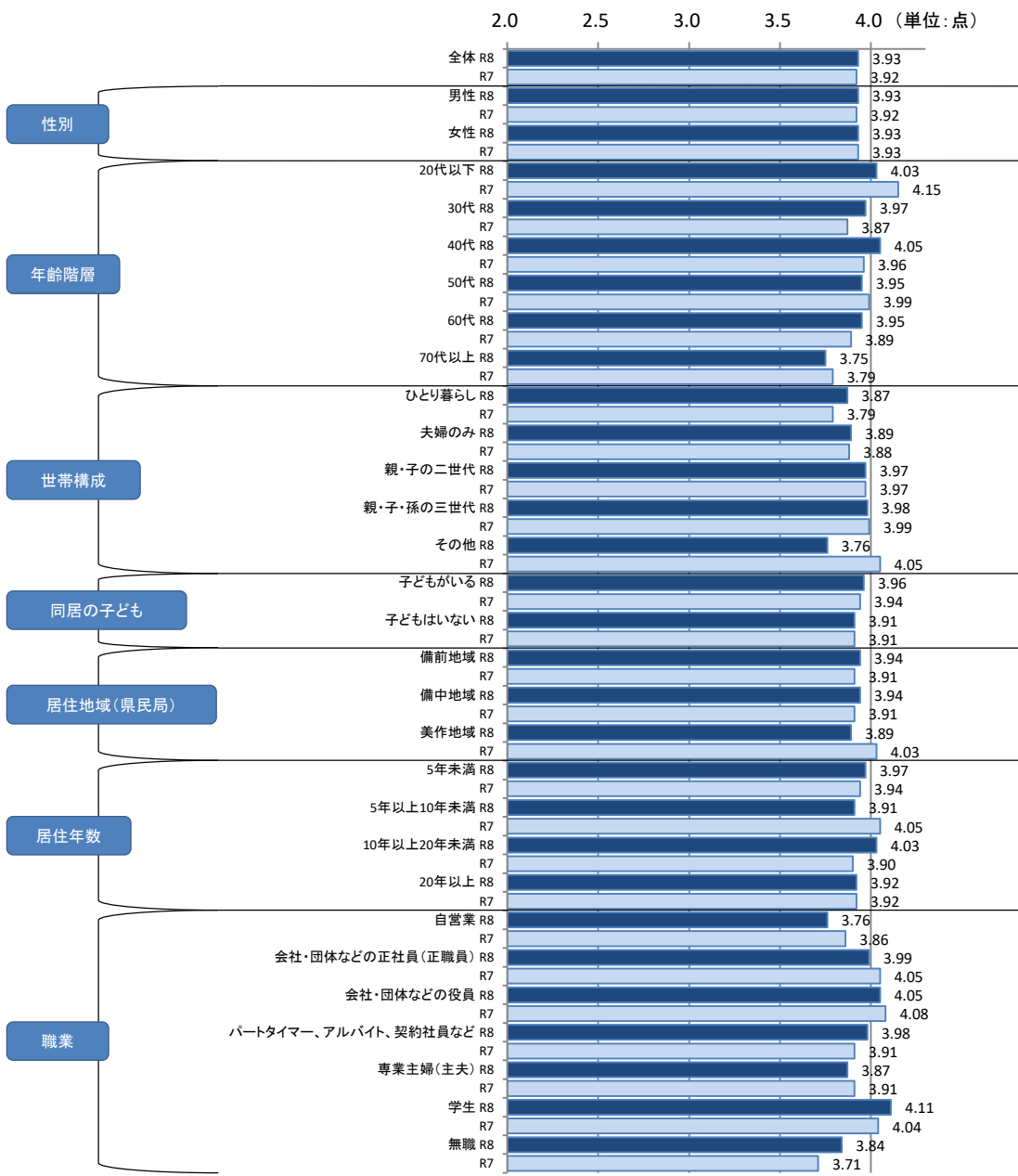
12. 若者が県内で就職し定着できる環境や、性別や年齢などにかかわらず誰もが能力を発揮できる働きやすい職場づくりが進んでいる

重 要 度

【全 体】



【属性別】



12. 若者が県内で就職し定着できる環境や、性別や年齢などにかかわらず誰もが能力を発揮できる働きやすい職場づくりが進んでいる

重 要 度

平均点	3.93 点	重要度の順位	第 4 位
-----	--------	--------	-------

＜平均点との比較＞

【性別】	重要度に差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」（4.03 点）、「40 代」（4.05 点）で重要度が高く、「70 代以上」（3.75 点）で低くなっている。
【世帯構成別】	「その他」を除き重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「10 年以上 20 年未満」（4.03 点）で重要度が高くなっている。
【職業別】	「自営業」（3.76 点）で重要度が低く、「会社・団体などの役員」（4.05 点）、「学生」（4.11 点）で重要度が高くなっている。

＜前年度との比較＞

- ・全体の平均点（3.93 点）は、前年度（3.92 点）と比べ大きな差はみられない。
- ・『重視すべき』との回答は、今年度（67.9%）が前年度（68.3%）を 0.4 ポイント下回っている。

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」（4.03 点 前年度差▲0.12 点）で重要度が低下し、「30 代」（3.97 点 前年度差 0.10 点）で上昇している。
【世帯構成別】	「その他」を除き重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	「美作地域」（3.89 点 前年度差▲0.14 点）で重要度が低下している。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」（3.91 点 前年度差▲0.14 点）で重要度が低下し、「10 年以上 20 年未満」（4.03 点 前年度差 0.13 点）で上昇している。
【職業別】	「自営業」（3.76 点 前年度差▲0.10 点）で重要度が低下し、「無職」（3.84 点 前年度差 0.13 点）で上昇している。

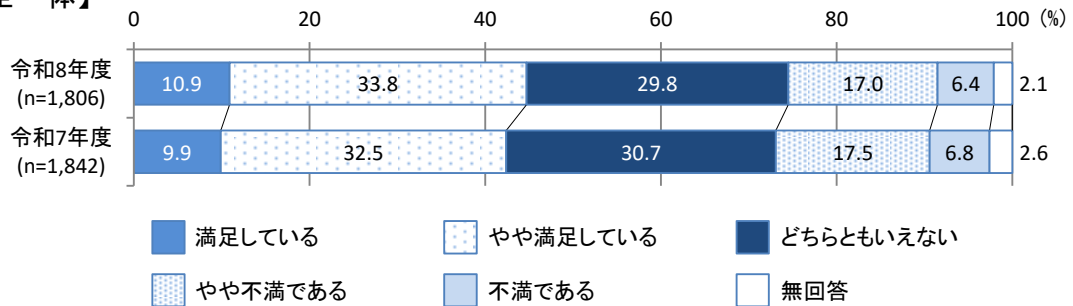
13. 良質な保健・医療のサービスを受けることができる環境になっている

<施策例>

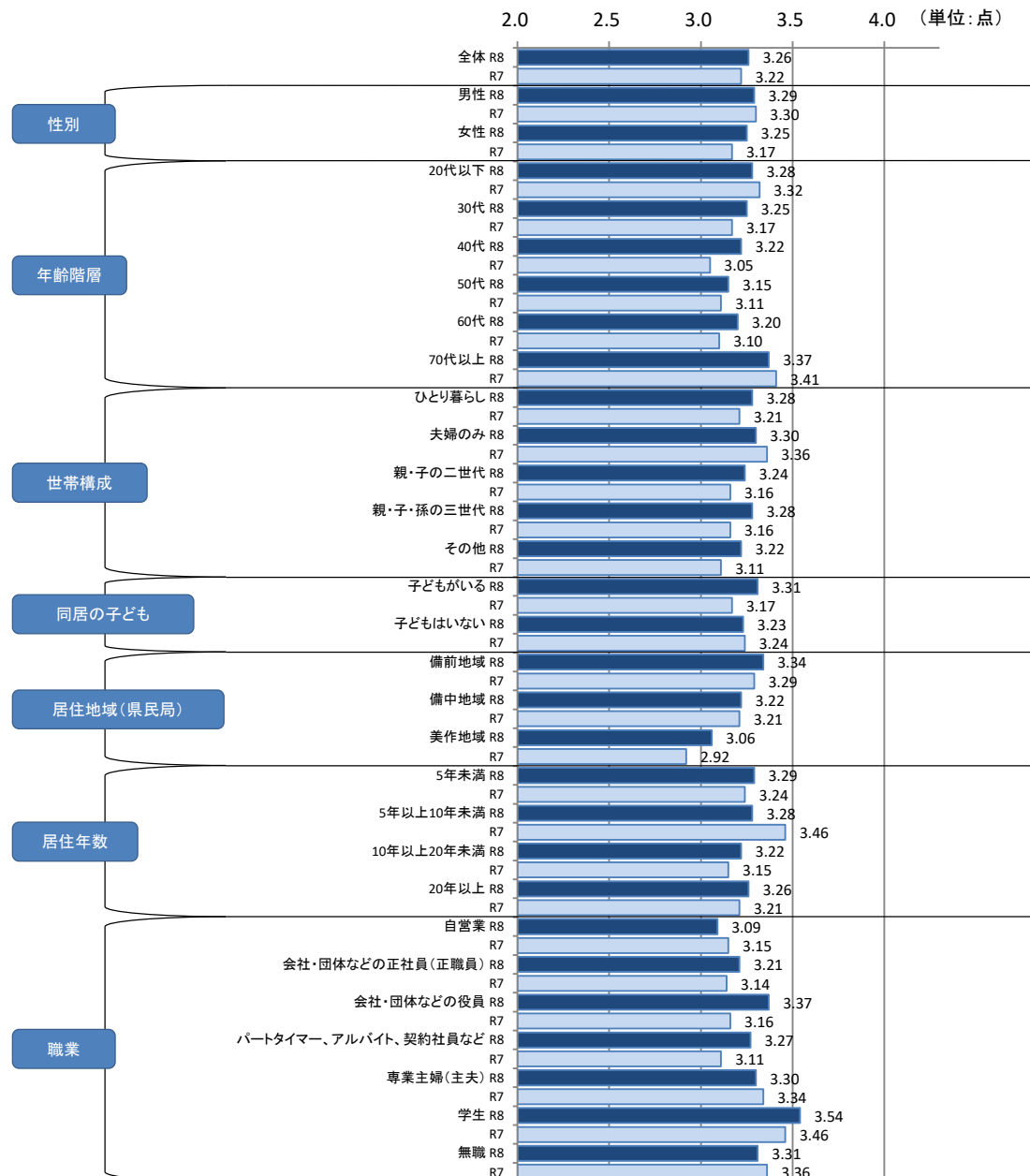
○人口減少・高齢化に対応した医療提供体制の整備 ○心と体の健康づくりの推進 ○感染症対策の強化

満足度

【全体】



【属性別】



13. 良質な保健・医療のサービスを受けることができる環境になっている

満足度

平均点	3.26 点	満足度の順位	第 2 位
-----	--------	--------	-------

<平均点との比較>

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「50 代」（3.15 点）で満足度が低く、「70 代以上」（3.37 点）で高くなっている。
【世帯構成別】	満足度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	「美作地域」（3.06 点）で満足度が低くなっている。
【居住年数別】	満足度に大きな差はみられない。
【職業別】	「自営業」（3.09 点）で満足度が低く、「会社・団体などの役員」（3.37 点）、「学生」（3.54 点）で高くなっている。

<前年度との比較>

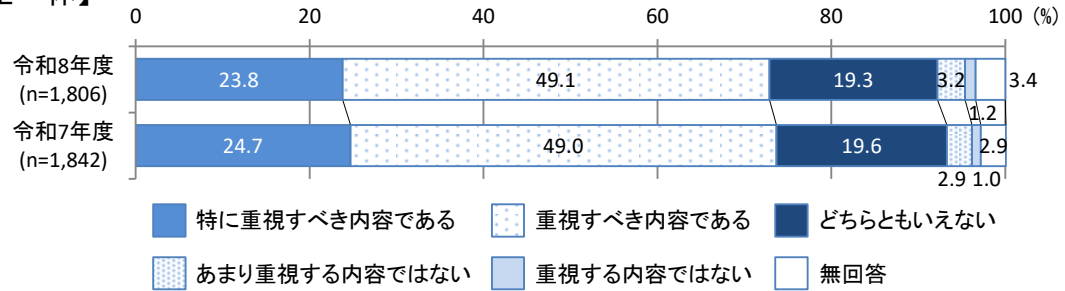
- ・全体の平均点（3.26 点）は、前年度（3.22 点）と比べ大きな差はみられない。
- ・『満足』との回答は、今年度（44.7%）が前年度（42.4%）を 2.3 ポイント上回っている。

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「40 代」（3.22 点 前年度差 0.17 点）、「60 代」（3.20 点 前年度差 0.10 点）で満足度が上昇している。
【世帯構成別】	「親・子・孫の三世帯」（3.28 点 前年度差 0.12 点）で満足度が上昇している。
【同居の子どもの有無別】	「子どもがいる」（3.31 点 前年度差 0.14 点）で満足度が上昇している。
【居住地域（県民局）別】	「美作地域」（3.06 点 前年度差 0.14 点）で満足度が上昇している。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」（3.28 点 前年度差▲0.18 点）で満足度が低下している。
【職業別】	「会社・団体などの役員」（3.37 点 前年度差 0.21 点）、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」（3.27 点 前年度差 0.16 点）で満足度が上昇している。

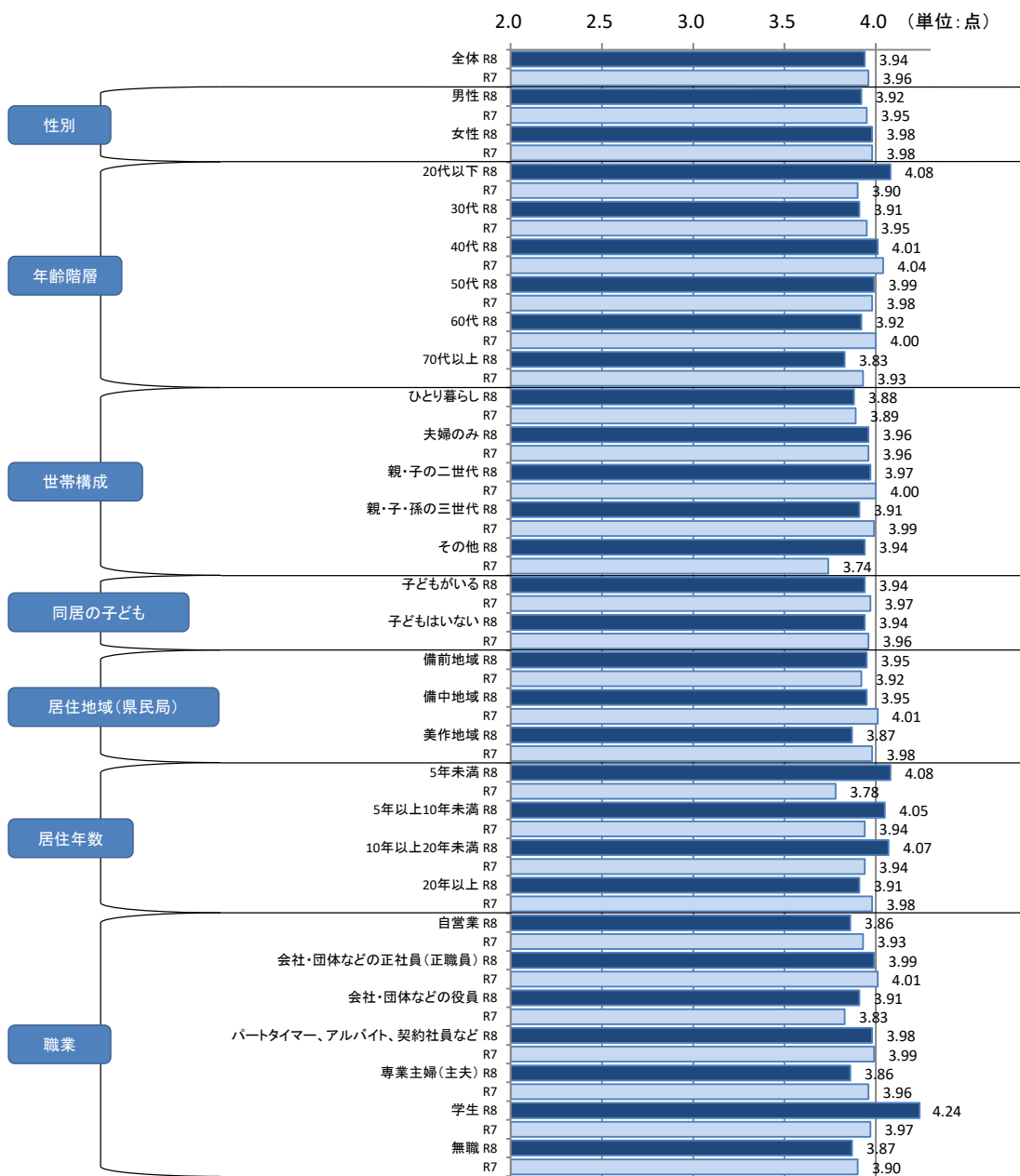
13. 良質な保健・医療のサービスを受けることができる環境になっている

重 要 度

【全 体】



【属性別】



13. 良質な保健・医療のサービスを受けることができる環境になっている

重 要 度

平均点	3.94 点	重要度の順位	第 3 位
-----	--------	--------	-------

<平均点との比較>

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(4.08 点)で重要度が高く、「70 代以上」(3.83 点)で低くなっている。
【世帯構成別】	重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年未満」(4.08 点)、「5 年以上 10 年未満」(4.05 点)、「10 年以上 20 年未満」(4.07 点)で重要度が高くなっている。
【職業別】	「学生」(4.24 点)で重要度が高くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点(3.94 点)は、前年度(3.96 点)と比べ大きな差はみられない。
- ・『重視すべき』との回答は、今年度(72.9%)が前年度(73.7%)を 0.8 ポイント下回っている。

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(4.08 点 前年度差 0.18 点)で重要度が上昇し、「70 代以上」(3.83 点 前年度差▲0.10 点)で低下している。
【世帯構成別】	「その他」を除き重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	「美作地域」(3.87 点 前年度差▲0.11 点)で重要度が低下している。
【居住年数別】	「5 年未満」(4.08 点 前年度差 0.30 点)、「5 年以上 10 年未満」(4.05 点 前年度差 0.11 点)、「10 年以上 20 年未満」(4.07 点 前年度差 0.13 点)で重要度が上昇している。
【職業別】	「専業主婦(主夫)」(3.86 点 前年度差▲0.10 点)で重要度が低下し、「学生」(4.24 点 前年度差 0.27 点)で上昇している。

14. 必要な福祉サービスを受けることができる環境になっている

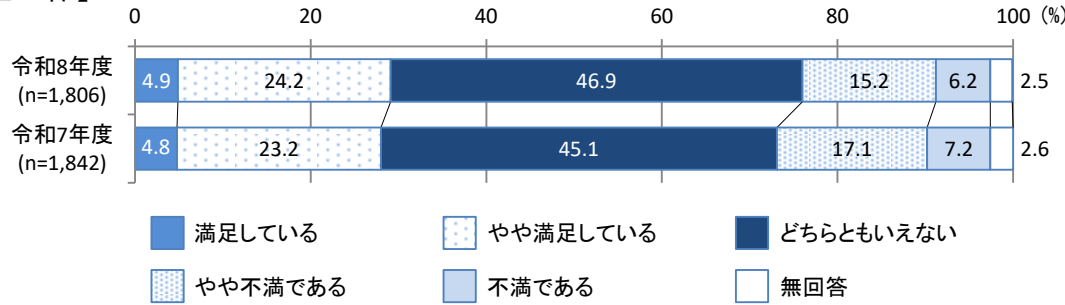
<施策例>

○地域包括ケアシステムの深化・推進 ○障害のある人の自立と社会参加の促進

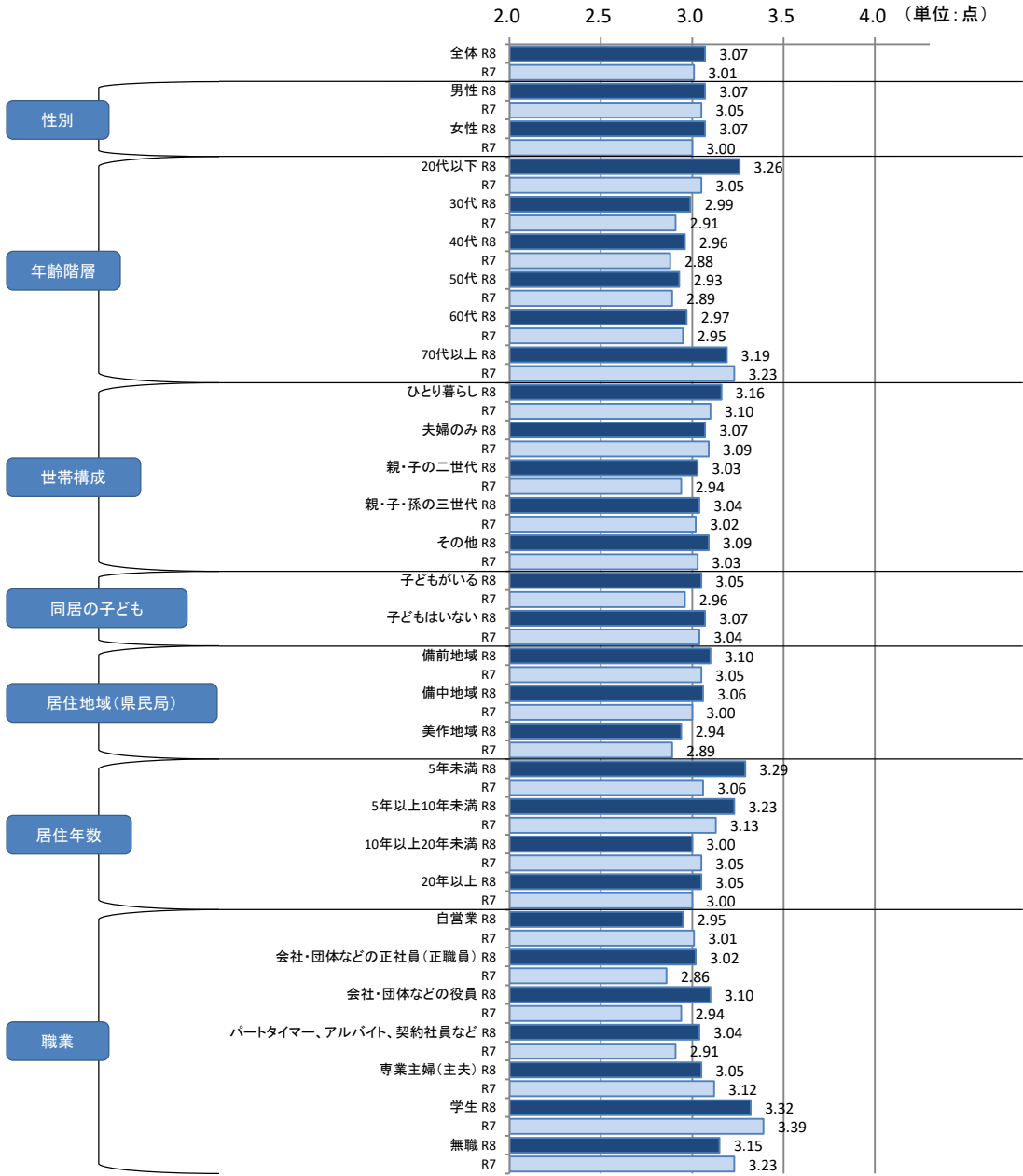
○福祉・介護の人材確保とサービスの質の向上

満足度

【全体】



【属性別】



14. 必要な福祉サービスを受けることができる環境になっている

満 足 度

平均点	3.07 点	満足度の順位	第 5 位
-----	--------	--------	-------

<平均点との比較>

【性別】	満足度に差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(3.26 点)、「70 代以上」(3.19 点)で満足度が高く、「40 代」(2.96 点)、「50 代」(2.93 点)、「60 代」(2.97 点)で低くなっている。
【世帯構成別】	満足度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	「美作地域」(2.94 点)で満足度が低くなっている。
【居住年数別】	「5 年未満」(3.29 点)、「5 年以上 10 年未満」(3.23 点)で満足度が高くなっている。
【職業別】	「自営業」(2.95 点)で満足度が低く、「学生」(3.32 点)で高くなっている。

<前年度との比較>

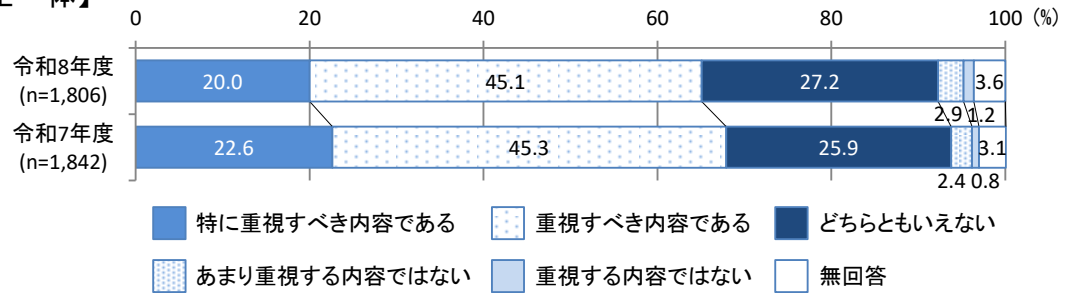
- ・全体の平均点(3.07 点)は、前年度(3.01 点)と比べ大きな差はみられない。
- ・『満足』との回答は、今年度(29.1%)が前年度(28.0%)を 1.1 ポイント上回っている。

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(3.26 点 前年度差 0.21 点)で満足度が上昇している。
【世帯構成別】	満足度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年未満」(3.29 点 前年度差 0.23 点)、「5 年以上 10 年未満」(3.23 点 前年度差 0.10 点)で満足度が上昇している。
【職業別】	「会社・団体などの正社員(正職員)」(3.02 点 前年度差 0.16 点)、「会社・団体などの役員」(3.10 点 前年度差 0.16 点)、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(3.04 点 前年度差 0.13 点)で満足度が上昇している。

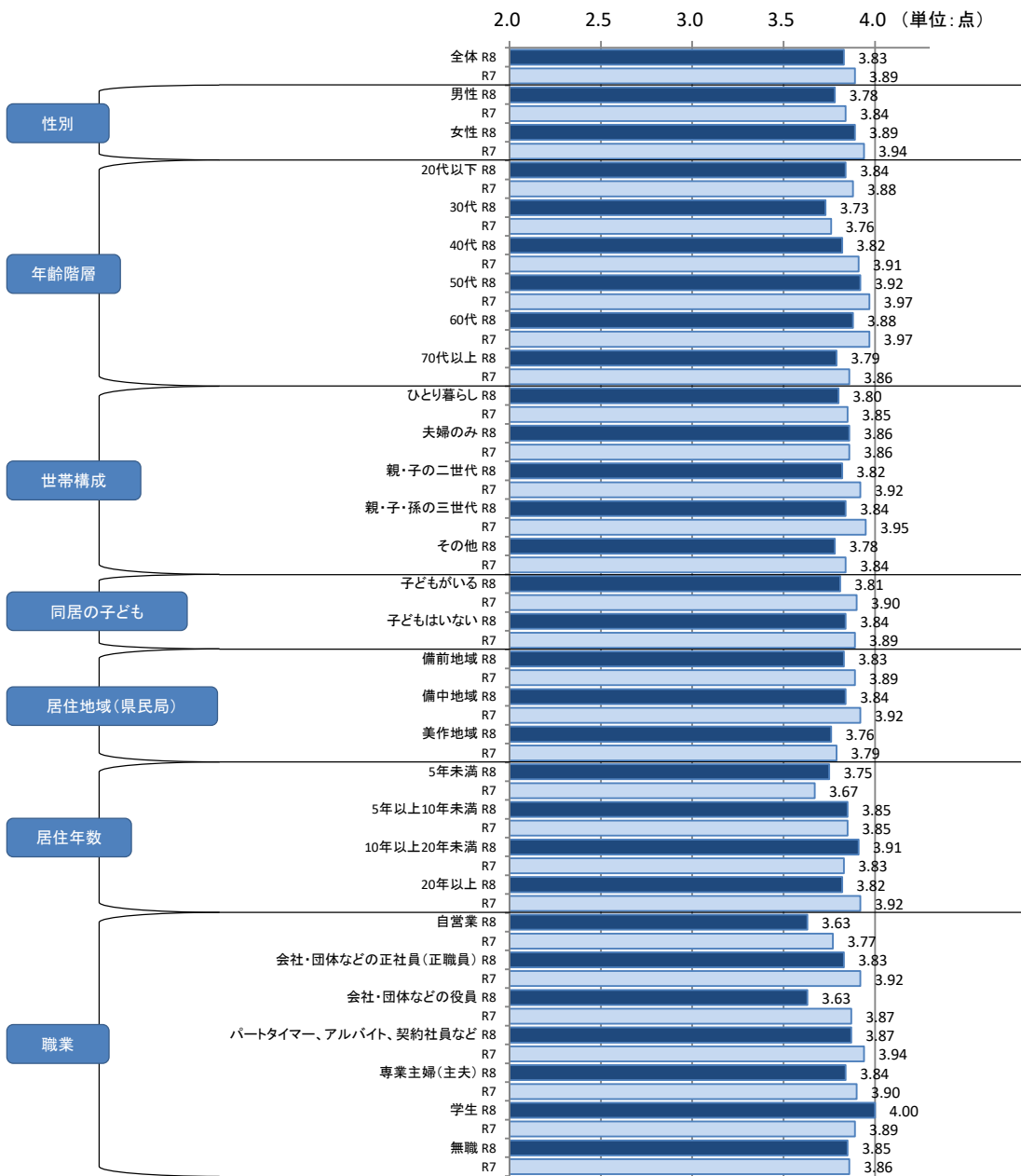
14. 必要な福祉サービスを受けることができる環境になっている

重 要 度

【全 体】



【属性別】



14. 必要な福祉サービスを受けることができる環境になっている

重 要 度

平均点	3.83 点	重要度の順位	第 8 位
-----	--------	--------	-------

<平均点との比較>

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「30 代」（3.73 点）で重要度が低くなっている。
【世帯構成別】	重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	重要度に大きな差はみられない。
【職業別】	「自営業」（3.63 点）、「会社・団体などの役員」（3.63 点）で重要度が低く、「学生」（4.00 点）で高くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点（3.83 点）は、前年度（3.89 点）と比べ大きな差はみられない。
- ・『重視すべき』との回答は、今年度（65.1%）が前年度（67.9%）を 2.8 ポイント下回っている。

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	重要度に大きな差はみられない。
【世帯構成別】	「親・子の二世帯」（3.82 点 前年度差▲0.10 点）、「親・子・孫の三世帯」（3.84 点 前年度差▲0.11 点）で重要度が低下している。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「20 年以上」（3.82 点 前年度差▲0.10 点）で重要度が低下している。
【職業別】	「自営業」（3.63 点 前年度差▲0.14 点）、「会社・団体などの役員」（3.63 点 前年度差▲0.24 点）で重要度が低下し、「学生」（4.00 点 前年度差 0.11 点）で上昇している。

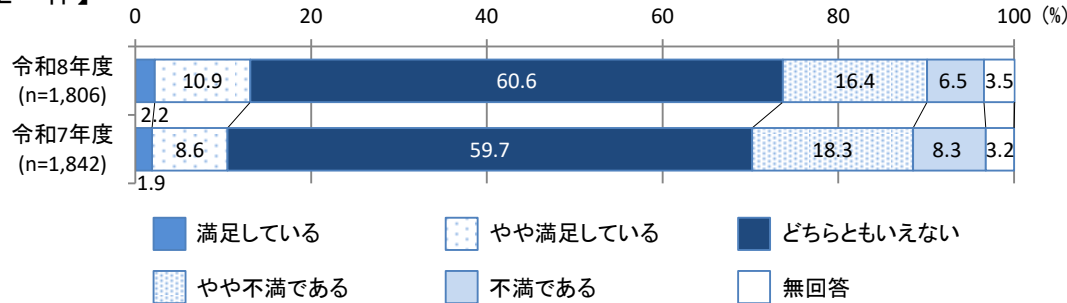
15. 困難な状況にある子ども・若者が孤立することなく、必要な支援を受けられる環境になっている

<施策例>

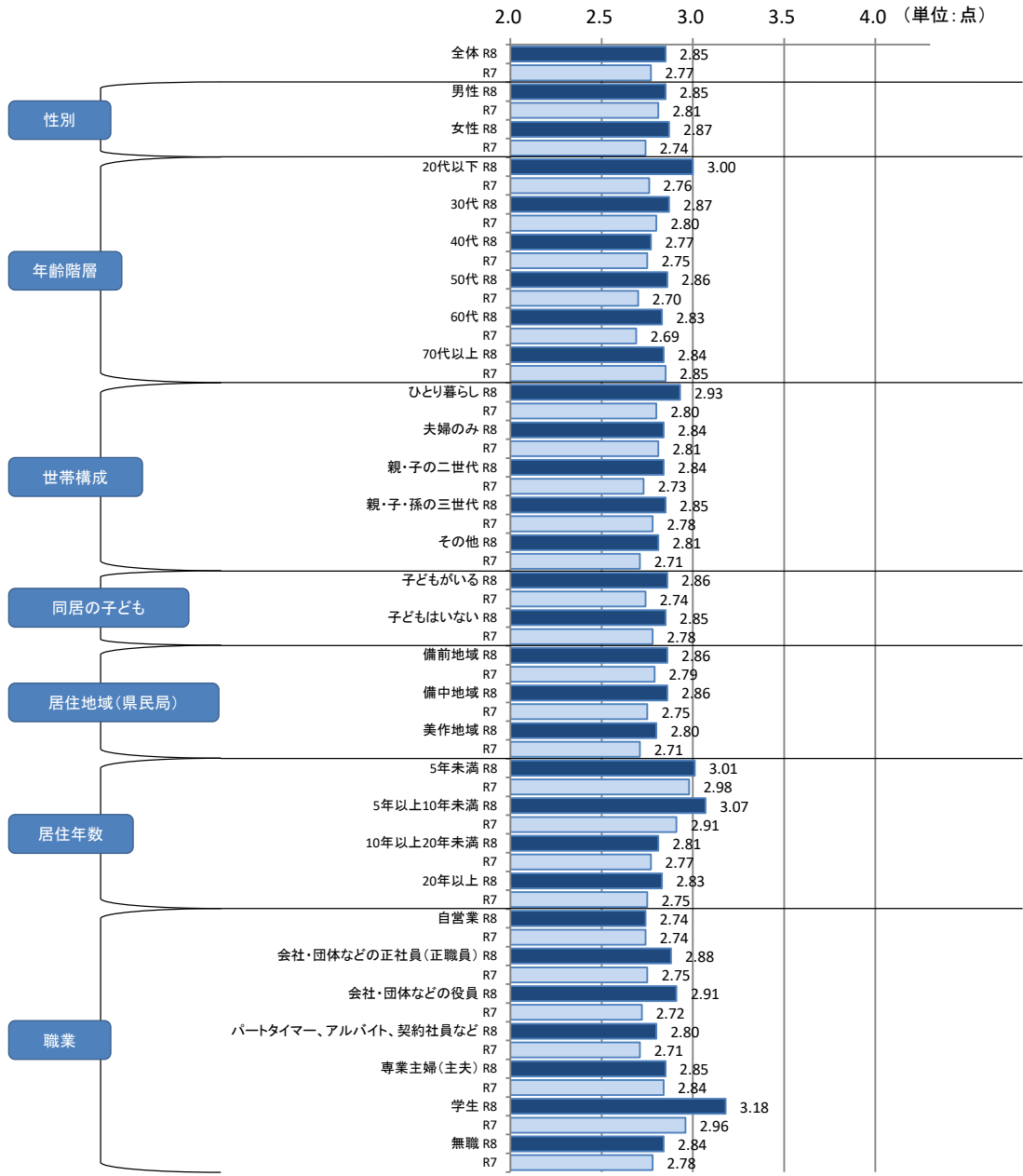
○子どもと家族を見守り支える地域づくり ○困難な状況にある子ども・若者への支援

満足度

【全体】



【属性別】



15. 困難な状況にある子ども・若者が孤立することなく、必要な支援を受けることができる環境になっている

満 足 度

平均点	2.85 点	満足度の順位	第 16 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」（3.00 点）で満足度が高くなっている。
【世帯構成別】	満足度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年未満」（3.01 点）、「5 年以上 10 年未満」（3.07 点）で満足度が高くなっている。
【職業別】	「自営業」（2.74 点）で満足度が低く、「学生」（3.18 点）で高くなっている。

<前年度との比較>

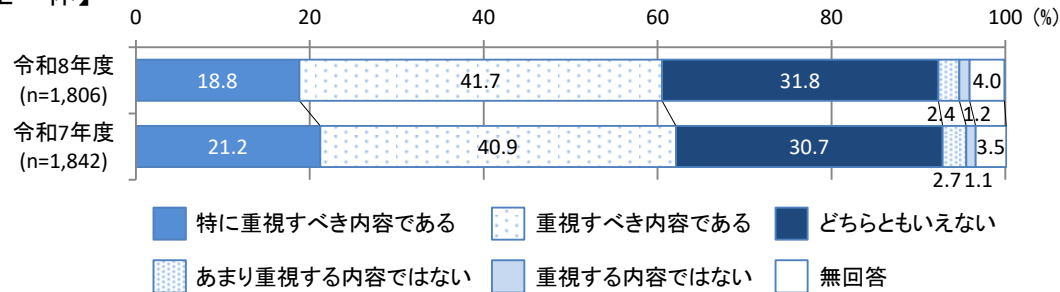
- ・全体の平均点（2.85 点）は、前年度（2.77 点）と比べ大きな差はみられない。
- ・『満足』との回答は、今年度（13.1%）が前年度（10.5%）を 2.6 ポイント上回っている。

【性別】	「女性」（2.87 点 前年度差 0.13 点）で満足度が上昇している。
【年齢階層別】	「20 代以下」（3.00 点 前年度差 0.24 点）、「50 代」（2.86 点 前年度差 0.16 点）、「60 代」（2.83 点 前年度差 0.14 点）で満足度が上昇している。
【世帯構成別】	「ひとり暮らし」（2.93 点 前年度差 0.13 点）、「親・子の二世帯」（2.84 点 前年度差 0.11 点）で満足度が上昇している。
【同居の子どもの有無別】	「子どもがいる」（2.86 点 前年度差 0.12 点）で満足度が上昇している。
【居住地域（県民局）別】	「備中地域」（2.86 点 前年度差 0.11 点）で満足度が上昇している。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」（3.07 点 前年度差 0.16 点）で満足度が上昇している。
【職業別】	「会社・団体などの正社員（正職員）」（2.88 点 前年度差 0.13 点）、「会社・団体などの役員」（2.91 点 前年度差 0.19 点）、「学生」（3.18 点 前年度差 0.22 点）で満足度が上昇している。

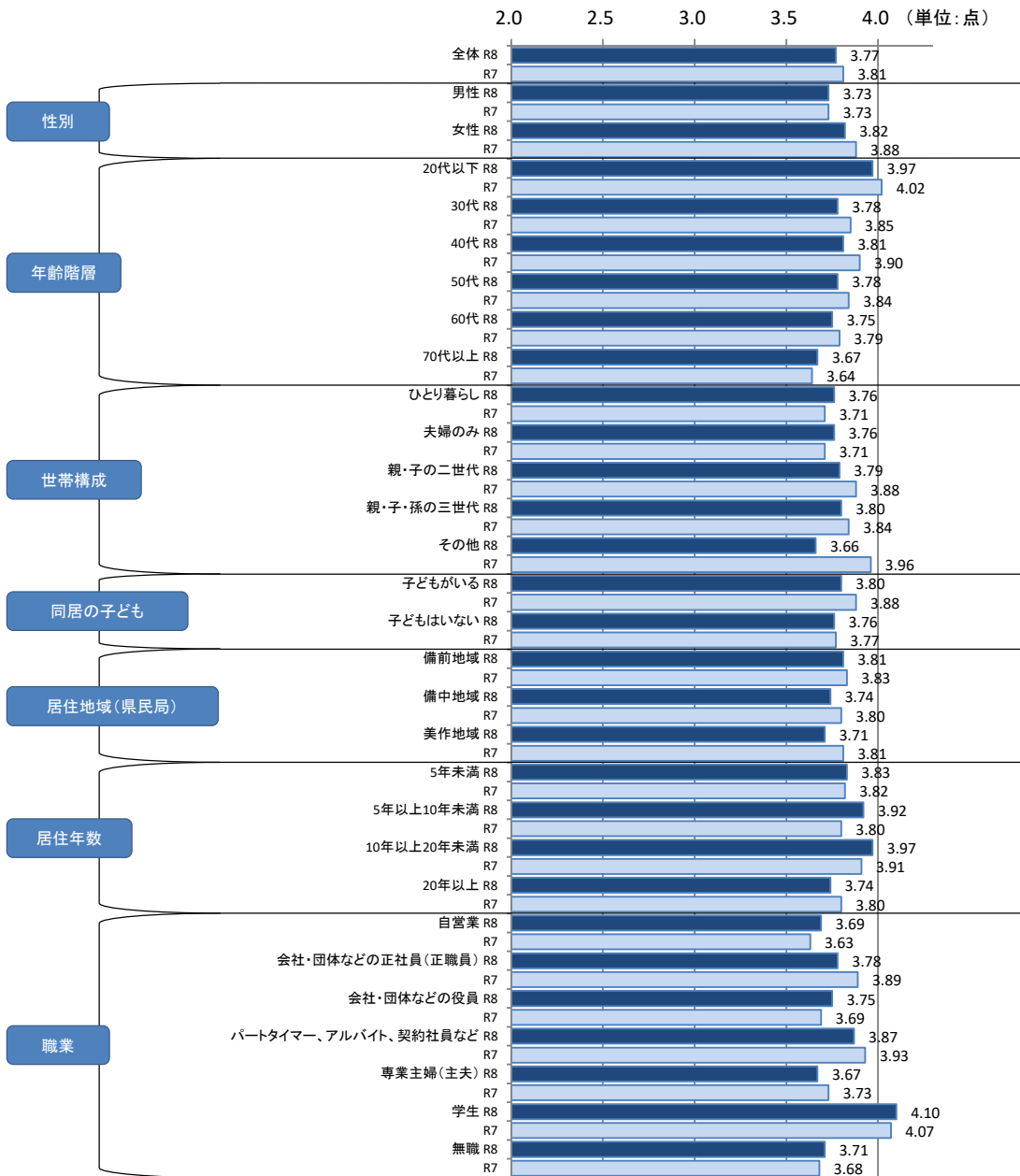
15. 困難な状況にある子ども・若者が孤立することなく、必要な支援を受けることができる環境になっている

重 要 度

【全 体】



【属性別】



15. 困難な状況にある子ども・若者が孤立することなく、必要な支援を受けることができる環境になっている

重 要 度

平均点	3.77 点	重要度の順位	第 10 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」（3.97 点）で重要度が高く、「70 代以上」（3.67 点）で低くなっている。
【世帯構成別】	「その他」を除き重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」（3.92 点）、「10 年以上 20 年未満」（3.97 点）で重要度が高くなっている。
【職業別】	「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」（3.87 点）、「学生」（4.10 点）で重要度が高く、「専業主婦（主夫）」（3.67 点）で低くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点（3.77 点）は、前年度（3.81 点）と比べ大きな差はみられない。
- ・『重視すべき』との回答は、今年度（60.5%）が前年度（62.1%）を 1.6 ポイント下回っている。

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	重要度に大きな差はみられない。
【世帯構成別】	「その他」を除き重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	「美作地域」（3.71 点 前年度差▲0.10 点）で重要度が低下している。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」（3.92 点 前年度差 0.12 点）で重要度が上昇している。
【職業別】	「会社・団体などの正社員（正職員）」（3.78 点 前年度差▲0.11 点）で重要度が低下している。

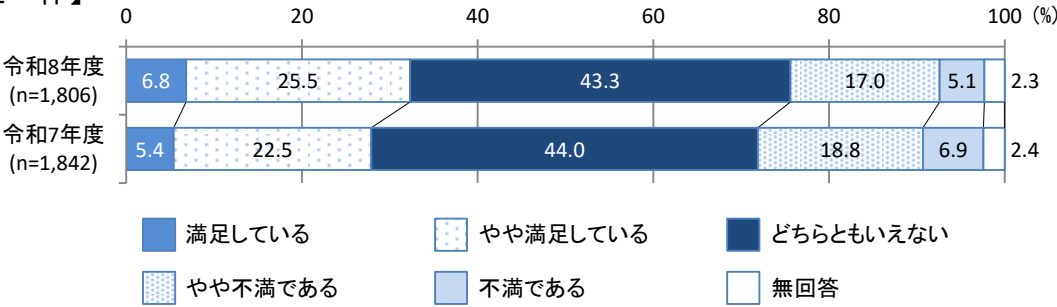
16. 地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている

<施策例>

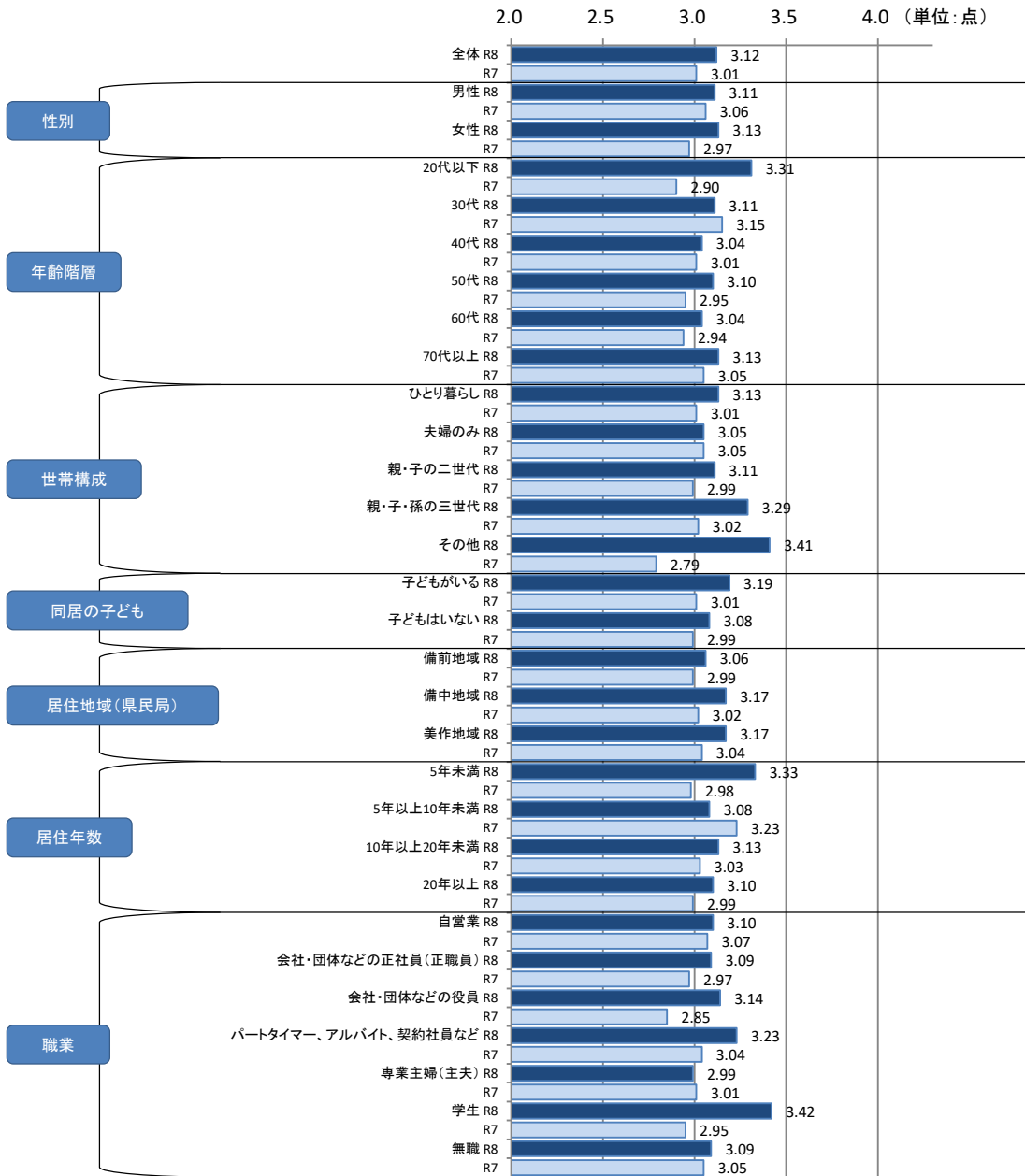
○防災教育や自主防災組織の結成促進 ○防災施設の整備や公共施設等の耐震化等の推進

満足度

【全体】



【属性別】



16. 地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている

満足度

平均点	3.12 点	満足度の順位	第 4 位
-----	--------	--------	-------

＜平均点との比較＞

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」（3.31 点）で満足度が高くなっている。
【世帯構成別】	「親・子・孫の三世代」（3.29 点）で満足度が高くなっている。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年未満」（3.33 点）で満足度が高くなっている。
【職業別】	「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」（3.23 点）、「学生」（3.42 点）で満足度が高く、「専業主婦（主夫）」（2.99 点）で低くなっている。

＜前年度との比較＞

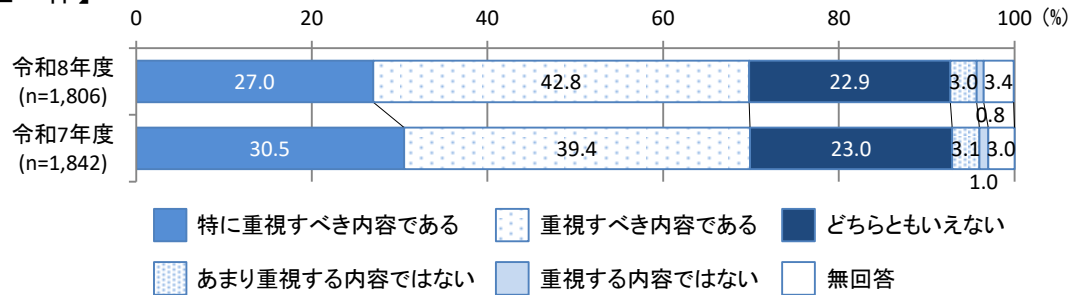
- ・全体の平均点（3.12 点）は、前年度（3.01 点）と比べ 0.11 点の上昇となっている。
- ・『満足』との回答は、今年度（32.3%）が前年度（27.9%）を 4.4 ポイント上回っている。

【性別】	「女性」（3.13 点 前年度差 0.16 点）で満足度が上昇している。
【年齢階層別】	「20 代以下」（3.31 点 前年度差 0.41 点）、「50 代」（3.10 点 前年度差 0.15 点）、「60 代」（3.04 点 前年度差 0.10 点）で満足度が上昇している。
【世帯構成別】	「ひとり暮らし」（3.13 点 前年度差 0.12 点）、「親・子の二世代」（3.11 点 前年度差 0.12 点）、「親・子・孫の三世代」（3.29 点 前年度差 0.27 点）で満足度が上昇している。
【同居の子どもの有無別】	「子どもがいる」（3.19 点 前年度差 0.18 点）で満足度が上昇している。
【居住地域（県民局）別】	「備中地域」（3.17 点 前年度差 0.15 点）、「美作地域」（3.17 点 前年度差 0.13 点）で満足度が上昇している。
【居住年数別】	「5 年未満」（3.33 点 前年度差 0.35 点）、「10 年以上 20 年未満」（3.13 点 前年度差 0.10 点）、「20 年以上」（3.10 点 前年度差 0.11 点）で満足度が上昇し、「5 年以上 10 年未満」（3.08 点 前年度差 ▲0.15 点）で低下している。
【職業別】	「会社・団体などの正社員（正職員）」（3.09 点 前年度差 0.12 点）、「会社・団体などの役員」（3.14 点 前年度差 0.29 点）、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」（3.23 点 前年度差 0.19 点）、「学生」（3.42 点 前年度差 0.47 点）で満足度が上昇している。

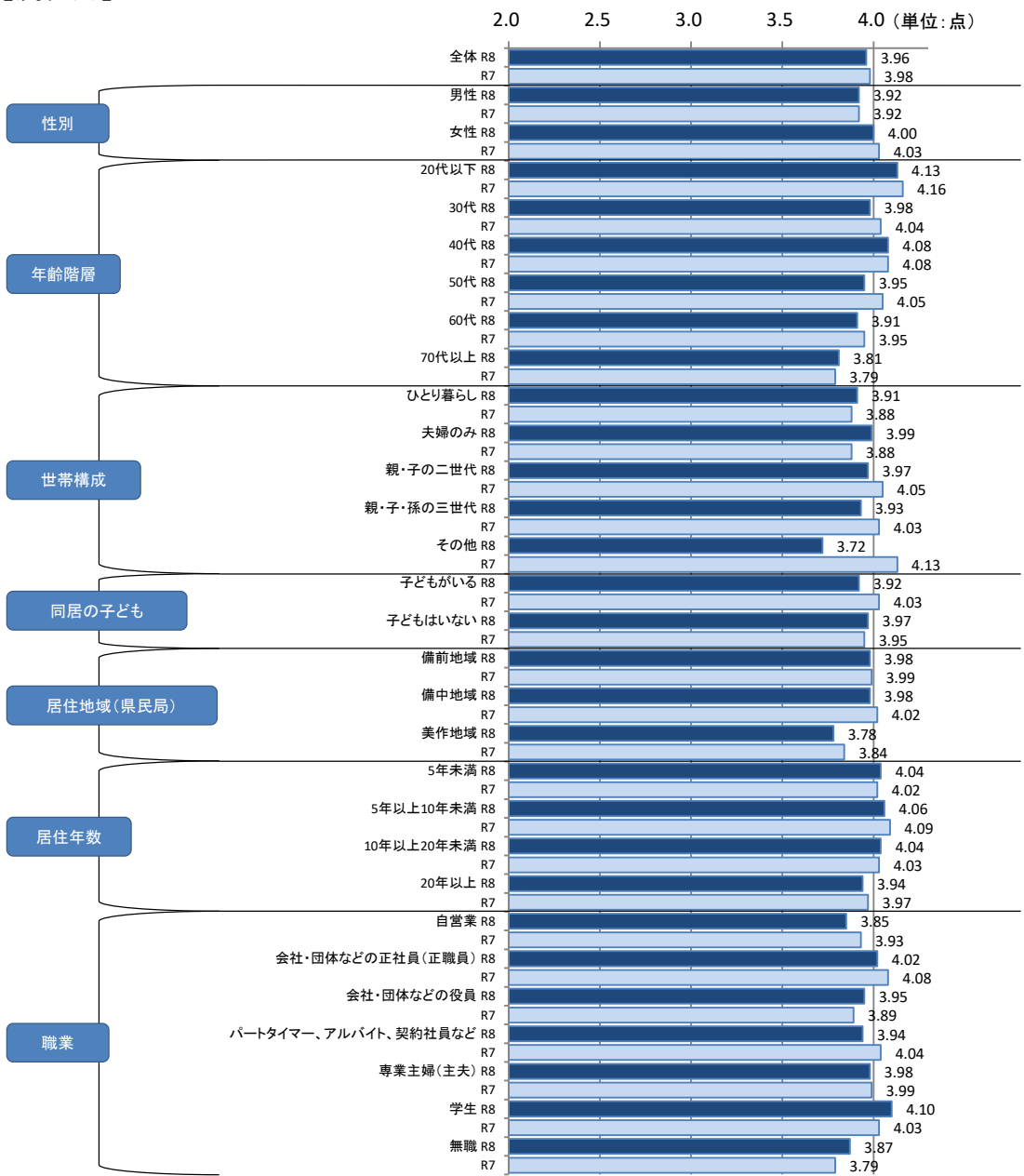
16. 地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている

重 要 度

【全 体】



【属性別】



16. 地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている

重 要 度

平均点	3.96 点	重要度の順位	第 2 位
-----	--------	--------	-------

<平均点との比較>

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(4.13 点)、「40 代」(4.08 点)で重要度が高く、「70 代以上」(3.81 点)で低くなっている。
【世帯構成別】	「その他」を除き重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	「美作地域」(3.78 点)で重要度が低くなっている。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」(4.06 点)で重要度が高くなっている。
【職業別】	「自営業」(3.85 点)で重要度が低く、「学生」(4.10 点)で高くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点(3.96 点)は、前年度(3.98 点)と比べ大きな差はみられない。
- ・『重視すべき』との回答は、今年度(69.8%)が前年度(69.9%)を 0.1 ポイント下回っている。

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「50 代」(3.95 点 前年度差▲0.10 点)で重要度が低下している。
【世帯構成別】	「夫婦のみ」(3.99 点 前年度差 0.11 点)で重要度が上昇し、「親・子・孫の三世帯」(3.93 点 前年度差▲0.10 点)で低下している。
【同居の子どもの有無別】	「子どもがいる」(3.92 点 前年度差▲0.11 点)で重要度が低下している。
【居住地域(県民局)別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	重要度に大きな差はみられない。
【職業別】	「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(3.94 点 前年度差▲0.10 点)で重要度が低下している。

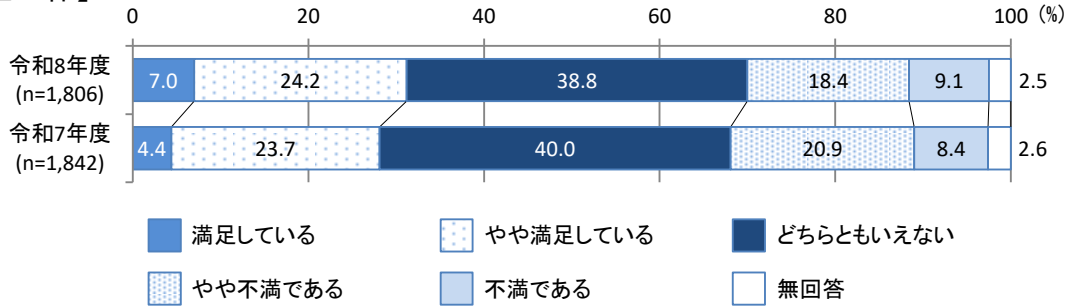
17. 犯罪や交通事故に遭う危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている

<施策例>

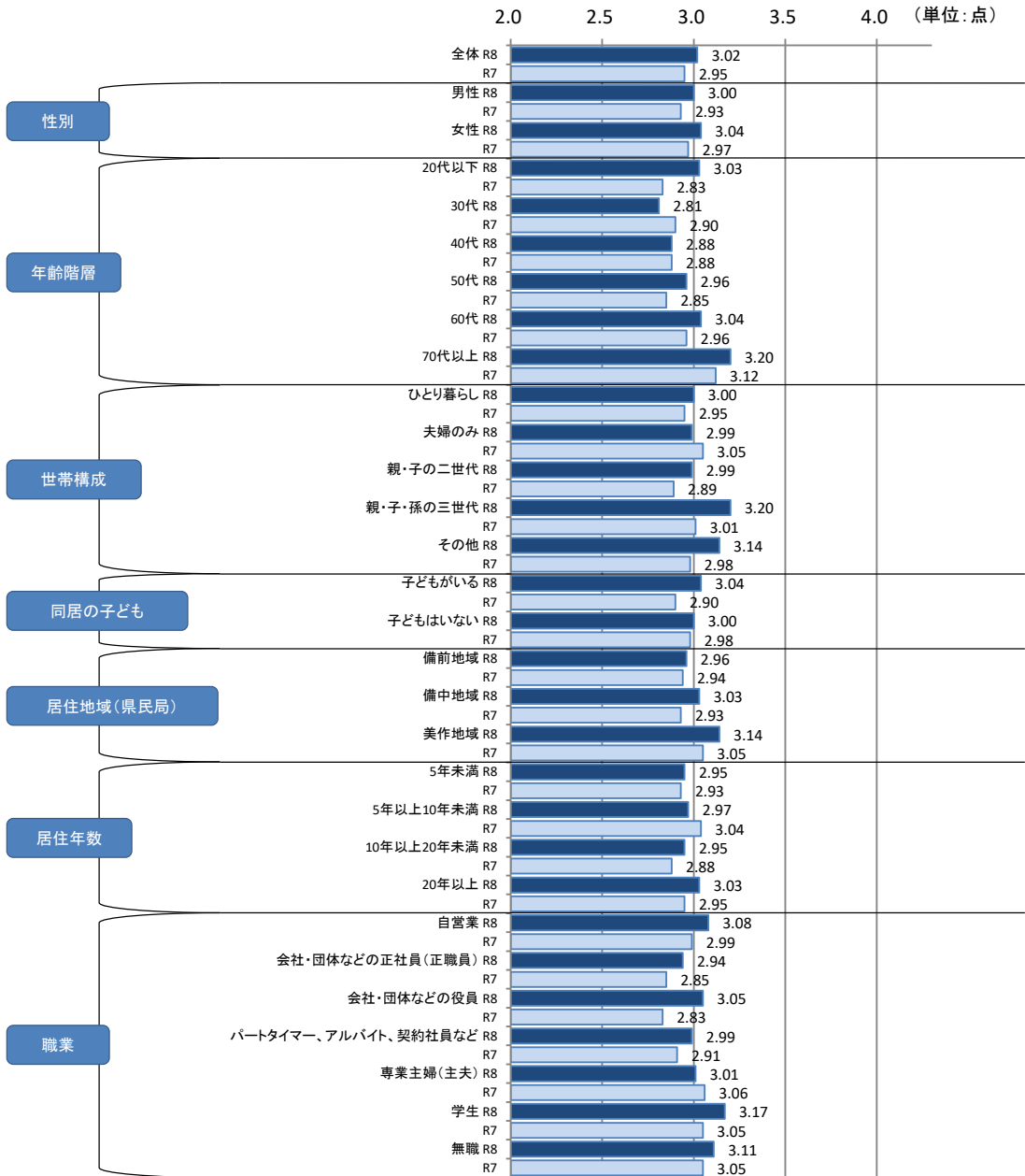
○犯罪抑止対策の推進 ○重要犯罪等の徹底検挙 ○交通事故防止対策の推進

満足度

【全体】



【属性別】



17. 犯罪や交通事故に遭う危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている

満足度

平均点	3.02 点	満足度の順位	第 8 位
-----	--------	--------	-------

<平均点との比較>

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「30 代」（2.81 点）、「40 代」（2.88 点）で満足度が低く、「70 代以上」（3.20 点）で高くなっている。
【世帯構成別】	「親・子・孫の三世代」（3.20 点）で満足度が高くなっている。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	「美作地域」（3.14 点）で満足度が高くなっている。
【居住年数別】	満足度に大きな差はみられない。
【職業別】	「学生」（3.17 点）で満足度が高くなっている。

<前年度との比較>

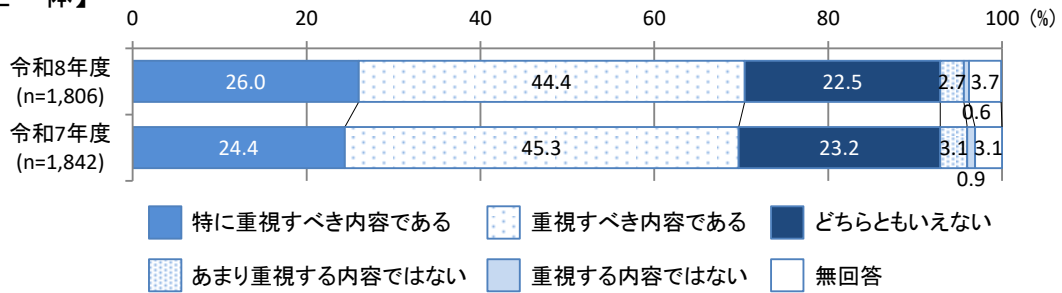
- ・全体の平均点（3.02 点）は、前年度（2.95 点）と比べ大きな差はみられない。
- ・『満足』との回答は、今年度（31.2％）が前年度（28.1％）を 3.1 ポイント上回っている。

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」（3.03 点 前年度差 0.20 点）、「50 代」（2.96 点 前年度差 0.11 点）で満足度が上昇している。
【世帯構成別】	「親・子の二世代」（2.99 点 前年度差 0.10 点）、「親・子・孫の三世代」（3.20 点 前年度差 0.19 点）で満足度が上昇している。
【同居の子どもの有無別】	「子どもがいる」（3.04 点 前年度差 0.14 点）で満足度が上昇している。
【居住地域（県民局）別】	「備中地域」（3.03 点 前年度差 0.10 点）で満足度が上昇している。
【居住年数別】	満足度に大きな差はみられない。
【職業別】	「会社・団体などの役員」（3.05 点 前年度差 0.22 点）、「学生」（3.17 点 前年度差 0.12 点）で満足度が上昇している。

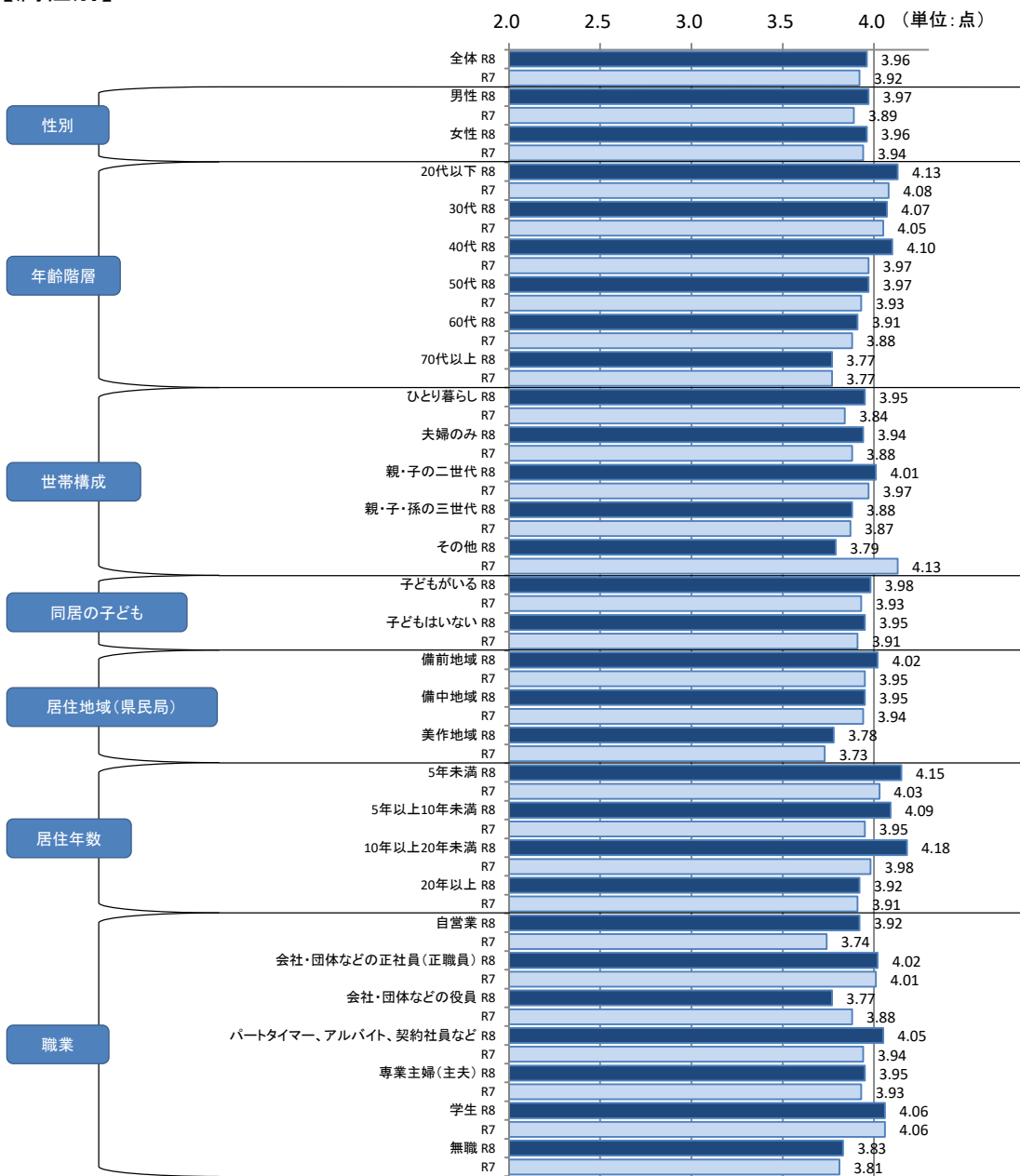
17. 犯罪や交通事故に遭う危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている

重 要 度

【全 体】



【属性別】



17. 犯罪や交通事故に遭う危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている

重 要 度

平均点	3.96 点	重要度の順位	第 1 位
-----	--------	--------	-------

<平均点との比較>

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(4.13 点)、「30 代」(4.07 点)、「40 代」(4.10 点)で重要度が高く、「70 代以上」(3.77 点)で低くなっている。
【世帯構成別】	「その他」を除き重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	「美作地域」(3.78 点)で重要度が低くなっている。
【居住年数別】	「5 年未満」(4.15 点)、「5 年以上 10 年未満」(4.09 点)、「10 年以上 20 年未満」(4.18 点)で重要度が高くなっている。
【職業別】	「会社・団体などの役員」(3.77 点)、「無職」(3.83 点)で重要度が低く、「学生」(4.06 点)で高くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点(3.96 点)は、前年度(3.92 点)と比べ大きな差はみられない。
- ・『重視すべき』との回答は、今年度(70.4%)が前年度(69.7%)を 0.7 ポイント上回っている。

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「40 代」(4.10 点 前年度差 0.13 点)で重要度が上昇している。
【世帯構成別】	「ひとり暮らし」(3.95 点 前年度差 0.11 点)で重要度が上昇している。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年未満」(4.15 点 前年度差 0.12 点)、「5 年以上 10 年未満」(4.09 点 前年度差 0.14 点)、「10 年以上 20 年未満」(4.18 点 前年度差 0.20 点)で重要度が上昇している。
【職業別】	「自営業」(3.92 点 前年度差 0.18 点)、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(4.05 点 前年度差 0.11 点)で重要度が上昇し、「会社・団体などの役員」(3.77 点 前年度差▲0.11 点)で低下している。

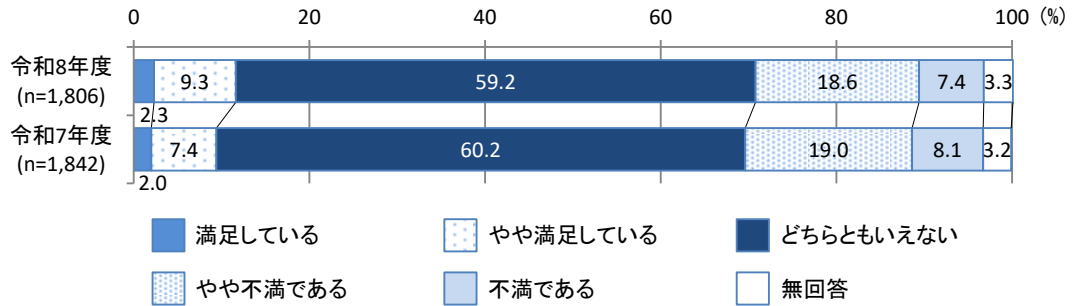
18. 農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う地域づくりが行われ、また、人を呼び込む環境になっている

<施策例>

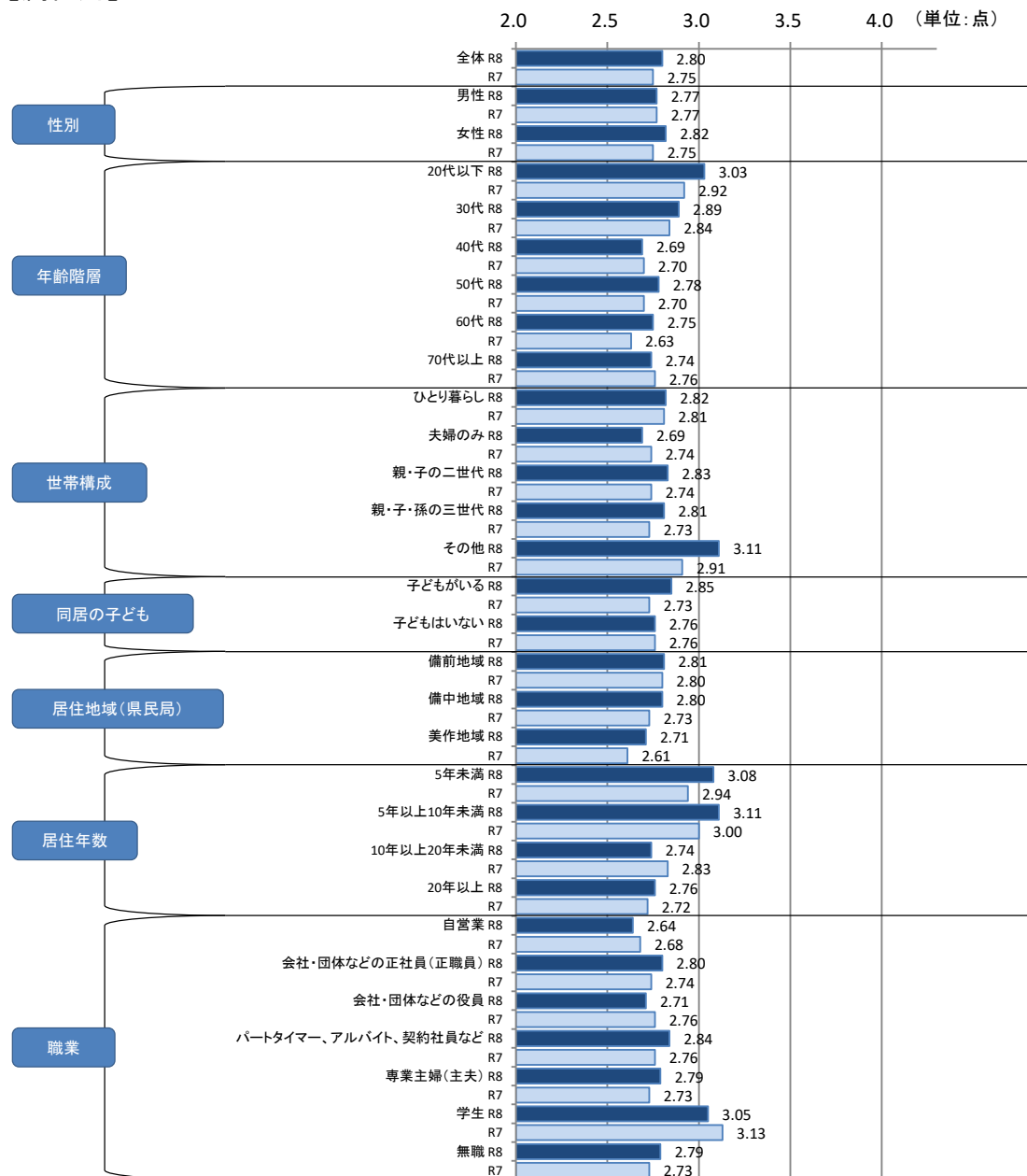
○集落機能の維持・強化 ○移住・定住の促進 ○地域の生活を支える道づくり

満足度

【全体】



【属性別】



18. 農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う地域づくりが行われ、また、人を呼び込む環境になっている

満 足 度

平均点	2.80 点	満足度の順位	第 19 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(3.03 点)で満足度が高く、「40 代」(2.69 点)で低くなっている。
【世帯構成別】	「夫婦のみ」(2.69 点)で満足度が低くなっている。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年未満」(3.08 点)、「5 年以上 10 年未満」(3.11 点)で満足度が高くなっている。
【職業別】	「自営業」(2.64 点)で満足度が低く、「学生」(3.05 点)で高くなっている。

<前年度との比較>

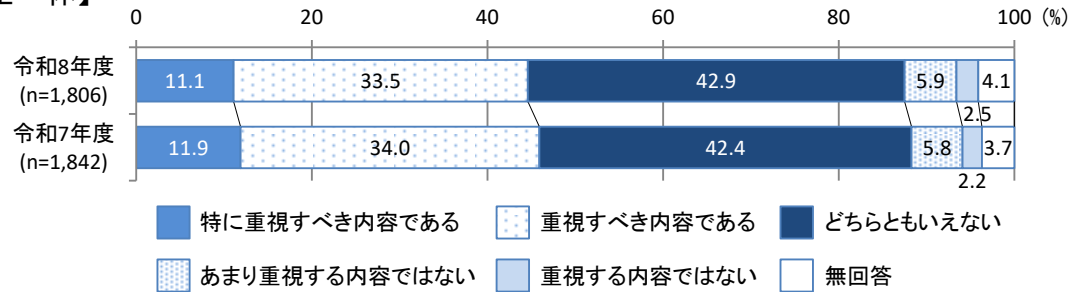
- ・全体の平均点(2.80 点)は、前年度(2.75 点)と比べ大きな差はみられない。
- ・『満足』との回答は、今年度(11.6%)が前年度(9.4%)を 2.2 ポイント上回っている。

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(3.03 点 前年度差 0.11 点)、「60 代」(2.75 点 前年度差 0.12 点)で満足度が上昇している。
【世帯構成別】	「その他」を除き満足度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	「子どもがいる」(2.85 点 前年度差 0.12 点)で満足度が上昇している。
【居住地域(県民局)別】	「美作地域」(2.71 点 前年度差 0.10 点)で満足度が上昇している。
【居住年数別】	「5 年未満」(3.08 点 前年度差 0.14 点)、「5 年以上 10 年未満」(3.11 点 前年度差 0.11 点)で満足度が上昇している。
【職業別】	満足度に大きな差はみられない。

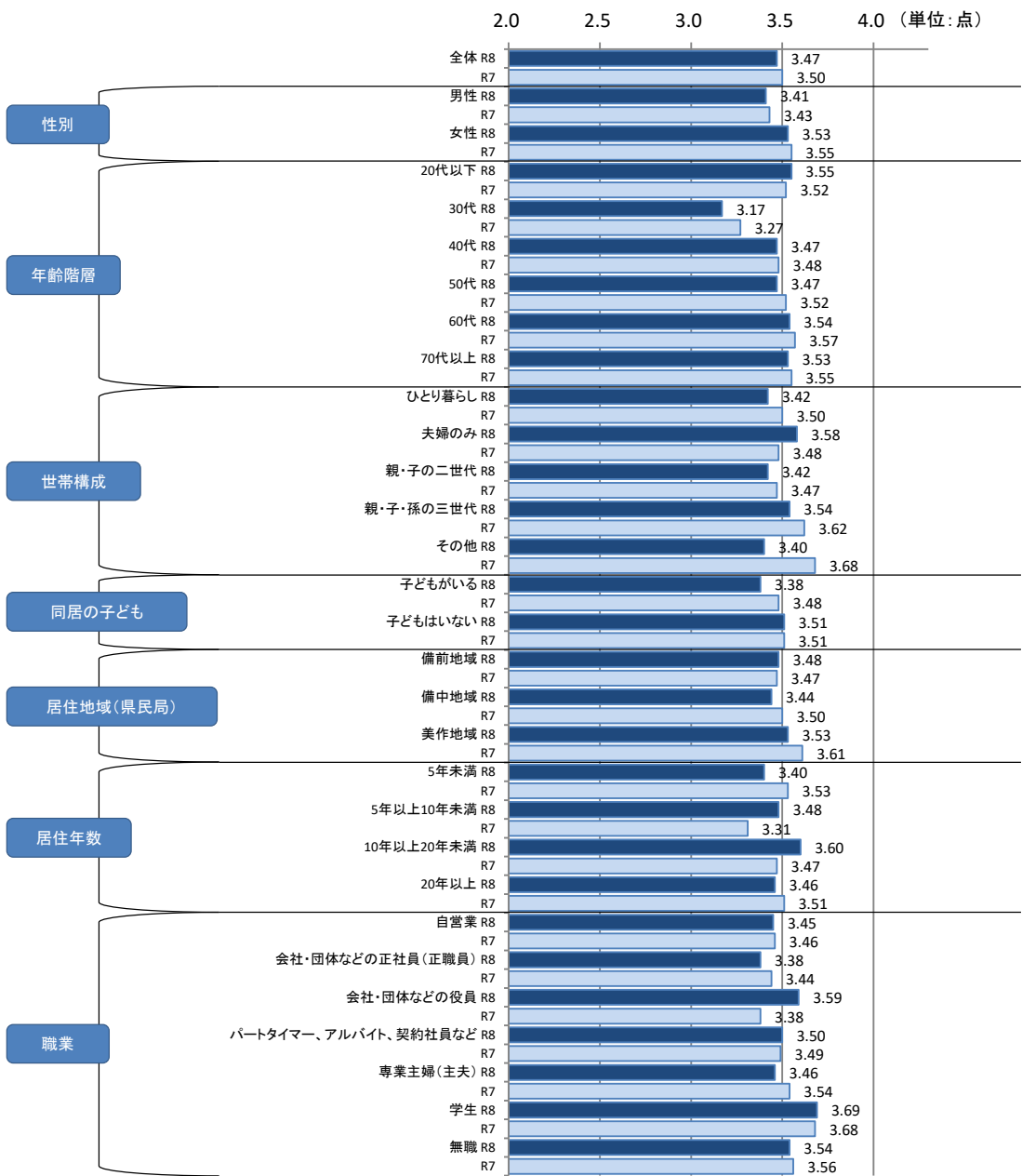
18. 農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う地域づくりが行われ、また、人を呼び込む環境になっている

重 要 度

【全 体】



【属性別】



18. 農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う地域づくりが行われ、また、人を呼び込む環境になっている

重 要 度

平均点	3.47 点	重要度の順位	第 17 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「30 代」（3.17 点）で重要度が低くなっている。
【世帯構成別】	「夫婦のみ」（3.58 点）で重要度が高くなっている。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「10 年以上 20 年未満」（3.60 点）で重要度が高くなっている。
【職業別】	「会社・団体などの役員」（3.59 点）、「学生」（3.69 点）で重要度が高くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点（3.47 点）は、前年度（3.50 点）と比べ大きな差はみられない。
- ・『重視すべき』との回答は、今年度（44.6%）が前年度（45.9%）を 1.3 ポイント下回っている。

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「30 代」（3.17 点 前年度差▲0.10 点）で重要度が低下している。
【世帯構成別】	「夫婦のみ」（3.58 点 前年度差 0.10 点）で重要度が上昇している。
【同居の子どもの有無別】	「子どもがいる」（3.38 点 前年度差▲0.10 点）で重要度が低下している。
【居住地域（県民局）別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年未満」（3.40 点 前年度差▲0.13 点）で重要度が低下し、「5 年以上 10 年未満」（3.48 点 前年度差 0.17 点）、「10 年以上 20 年未満」（3.60 点 前年度差 0.13 点）で上昇している。
【職業別】	「会社・団体などの役員」（3.59 点 前年度差 0.21 点）で重要度が上昇している。

19. 豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている

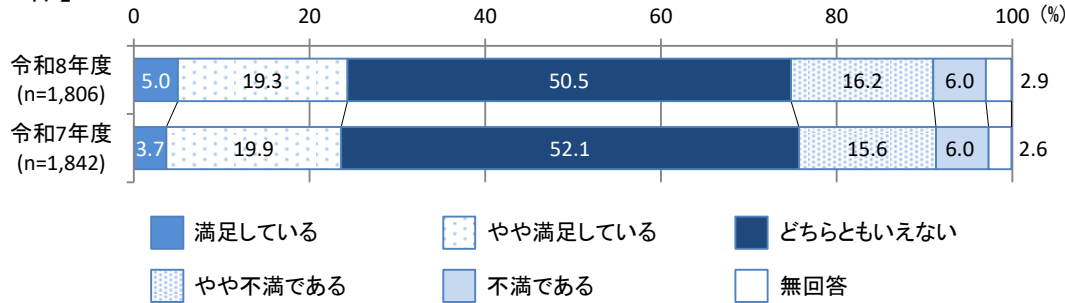
<施策例>

○海ごみ対策の推進 ○循環型社会の形成や水、大気、土壌などの環境保全対策推進

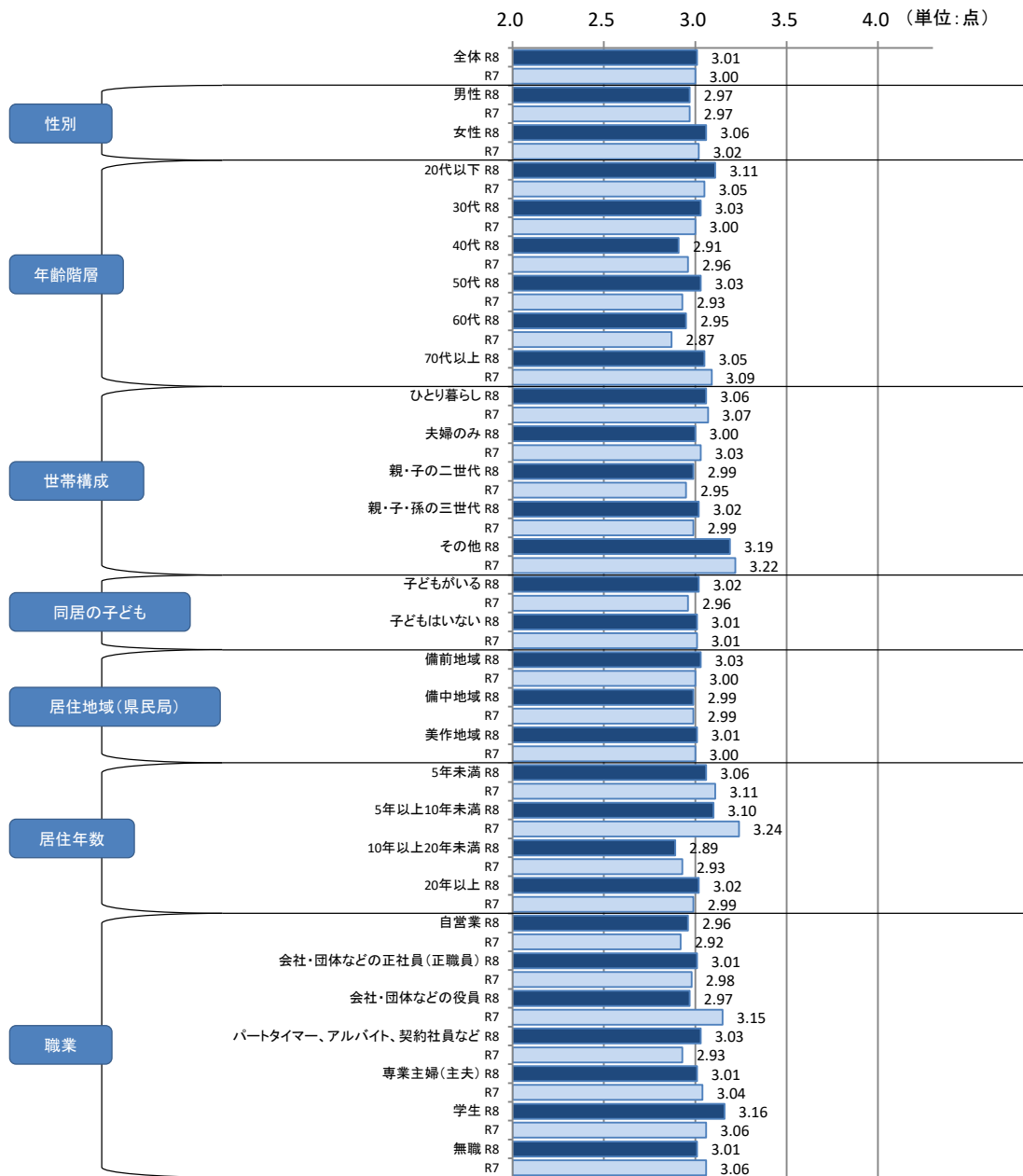
○花粉の飛散の低減に向けた取組の加速

満足度

【全体】



【属性別】



19. 豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている

満足度

平均点	3.01 点	満足度の順位	第 9 位
-----	--------	--------	-------

<平均点との比較>

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(3.11 点)で満足度が高く、「40 代」(2.91 点)で低くなっている。
【世帯構成別】	「その他」を除き満足度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「10 年以上 20 年未満」(2.89 点)で満足度が低くなっている。
【職業別】	「学生」(3.16 点)で満足度が高くなっている。

<前年度との比較>

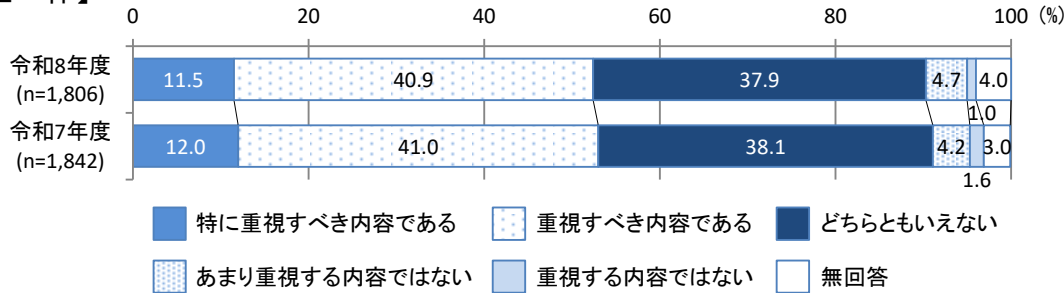
- ・全体の平均点(3.01 点)は、前年度(3.00 点)と比べ大きな差はみられない。
- ・『満足』との回答は、今年度(24.3%)が前年度(23.6%)を 0.7 ポイント上回っている。

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「50 代」(3.03 点 前年度差 0.10 点)で満足度が上昇している。
【世帯構成別】	満足度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」(3.10 点 前年度差▲0.14 点)で満足度が低下している。
【職業別】	「会社・団体などの役員」(2.97 点 前年度差▲0.18 点)で満足度が低下し、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(3.03 点 前年度差 0.10 点)、「学生」(3.16 点 前年度差 0.10 点)で上昇している。

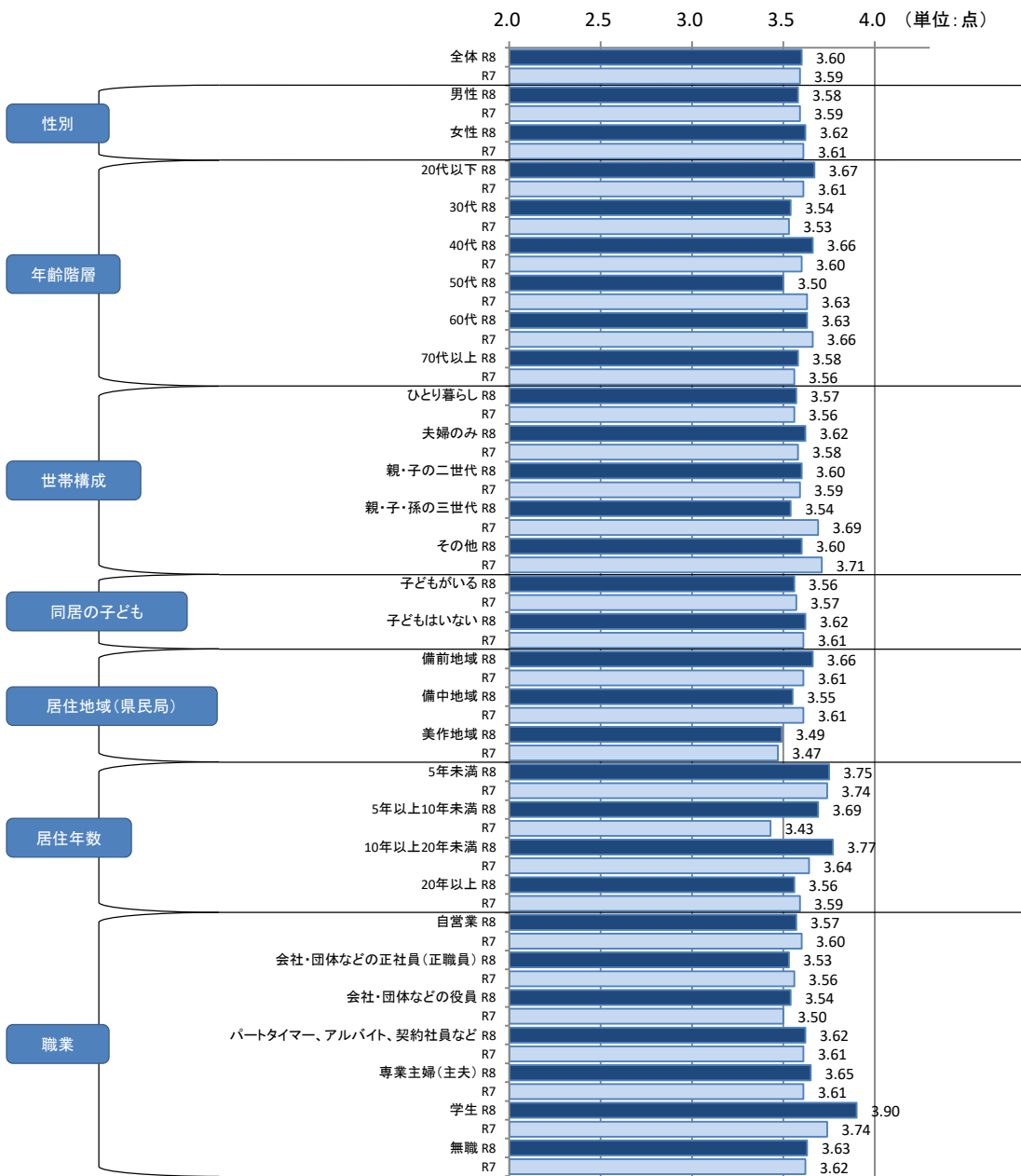
19. 豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている

重 要 度

【全 体】



【属性別】



19. 豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている

重 要 度

平均点	3.60 点	重要度の順位	第 15 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「50 代」（3.50 点）で重要度が低くなっている。
【世帯構成別】	重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	「美作地域」（3.49 点）で重要度が低くなっている。
【居住年数別】	「5 年未満」（3.75 点）、「10 年以上 20 年未満」（3.77 点）で重要度が高くなっている。
【職業別】	「学生」（3.90 点）で重要度が高くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点（3.60 点）は、前年度（3.59 点）と比べ大きな差はみられない。
- ・『重視すべき』との回答は、今年度（52.4%）が前年度（53.0%）を 0.6 ポイント下回っている。

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「50 代」（3.50 点 前年度差▲0.13 点）で重要度が低下している。
【世帯構成別】	「親・子・孫の三世代」（3.54 点 前年度差▲0.15 点）で重要度が低下している。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」（3.69 点 前年度差 0.26 点）、「10 年以上 20 年未満」（3.77 点 前年度差 0.13 点）で重要度が上昇している。
【職業別】	「学生」（3.90 点 前年度差 0.16 点）で重要度が上昇している。

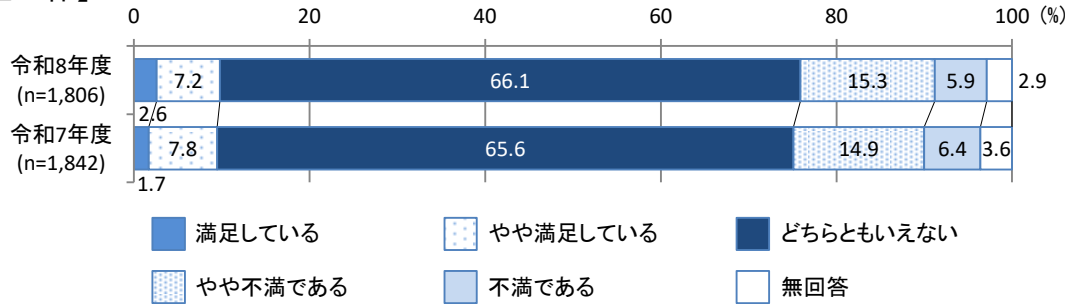
20. 温室効果ガスの削減や再生可能エネルギーの導入促進など、地域の脱炭素化が進んでいる

<施策例>

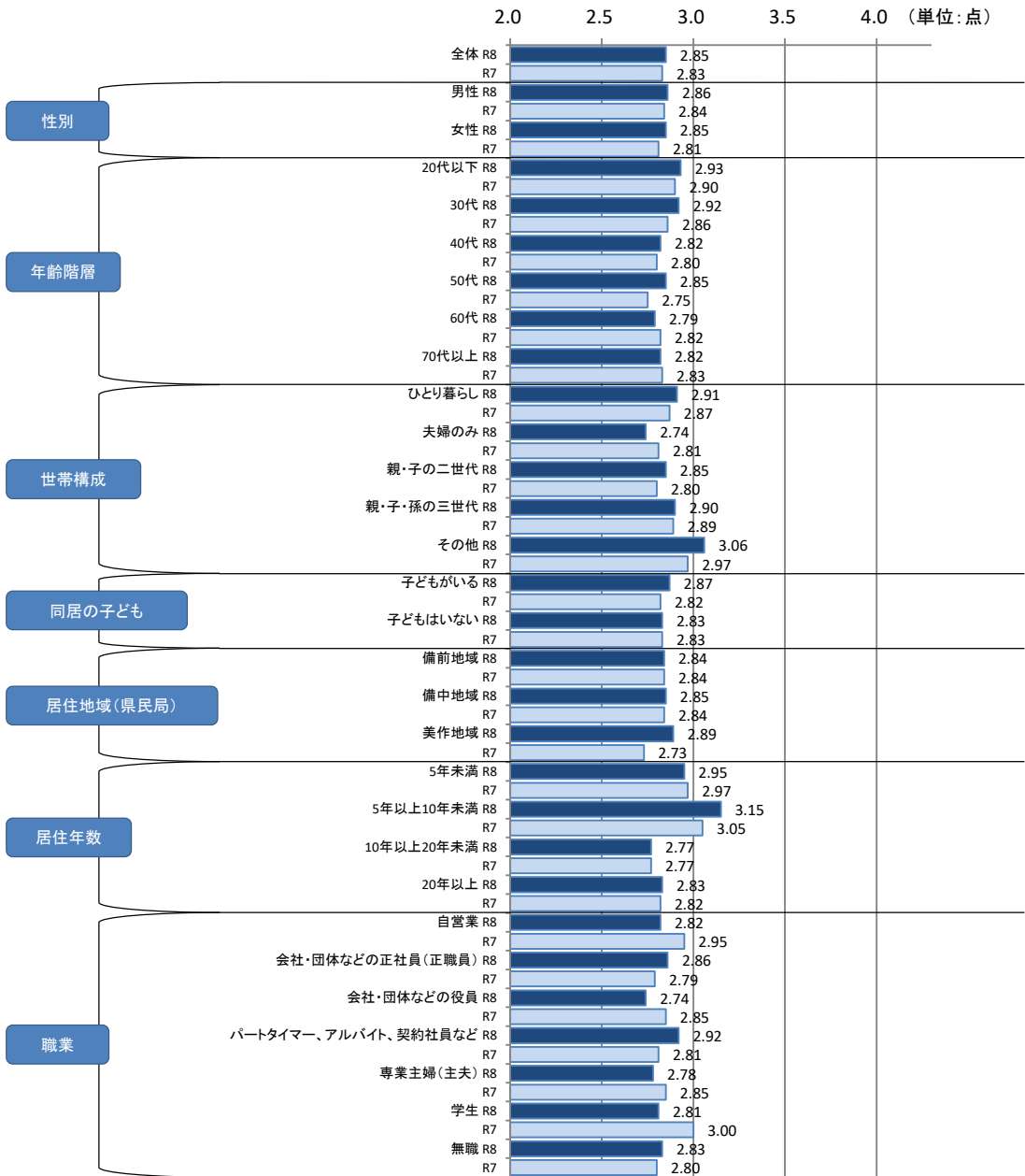
○温室効果ガスの削減に向けた取組等の推進 ○電気自動車等の普及拡大

満足度

【全体】



【属性別】



20. 温室効果ガスの削減や再生可能エネルギーの導入促進など、地域の脱炭素化が進んでいる

満足度

平均点	2.85 点	満足度の順位	第 18 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	満足度に大きな差はみられない。
【世帯構成別】	「夫婦のみ」（2.74 点）で満足度が低くなっている。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年未満」（2.95 点）、「5 年以上 10 年未満」（3.15 点）で満足度が高くなっている。
【職業別】	「会社・団体などの役員」（2.74 点）で満足度が低くなっている。

<前年度との比較>

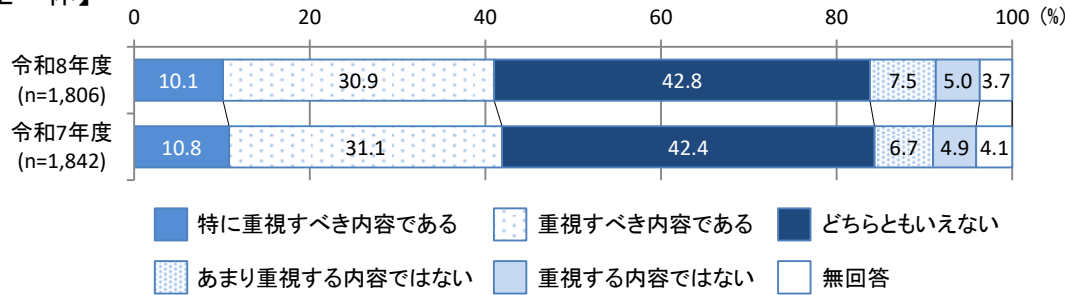
- ・全体の平均点（2.85 点）は、前年度（2.83 点）と比べ大きな差はみられない。
- ・『満足』との回答は、今年度（9.8%）が前年度（9.5%）を 0.3 ポイント上回っている。

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「50 代」（2.85 点 前年度差 0.10 点）で満足度が上昇している。
【世帯構成別】	満足度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	「美作地域」（2.89 点 前年度差 0.16 点）で満足度が上昇している。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」（3.15 点 前年度差 0.10 点）で満足度が上昇している。
【職業別】	「自営業」（2.82 点 前年度差▲0.13 点）、「会社・団体などの役員」（2.74 点 前年度差▲0.11 点）、「学生」（2.81 点 前年度差▲0.19 点）で満足度が低下し、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」（2.92 点 前年度差 0.11 点）で上昇している。

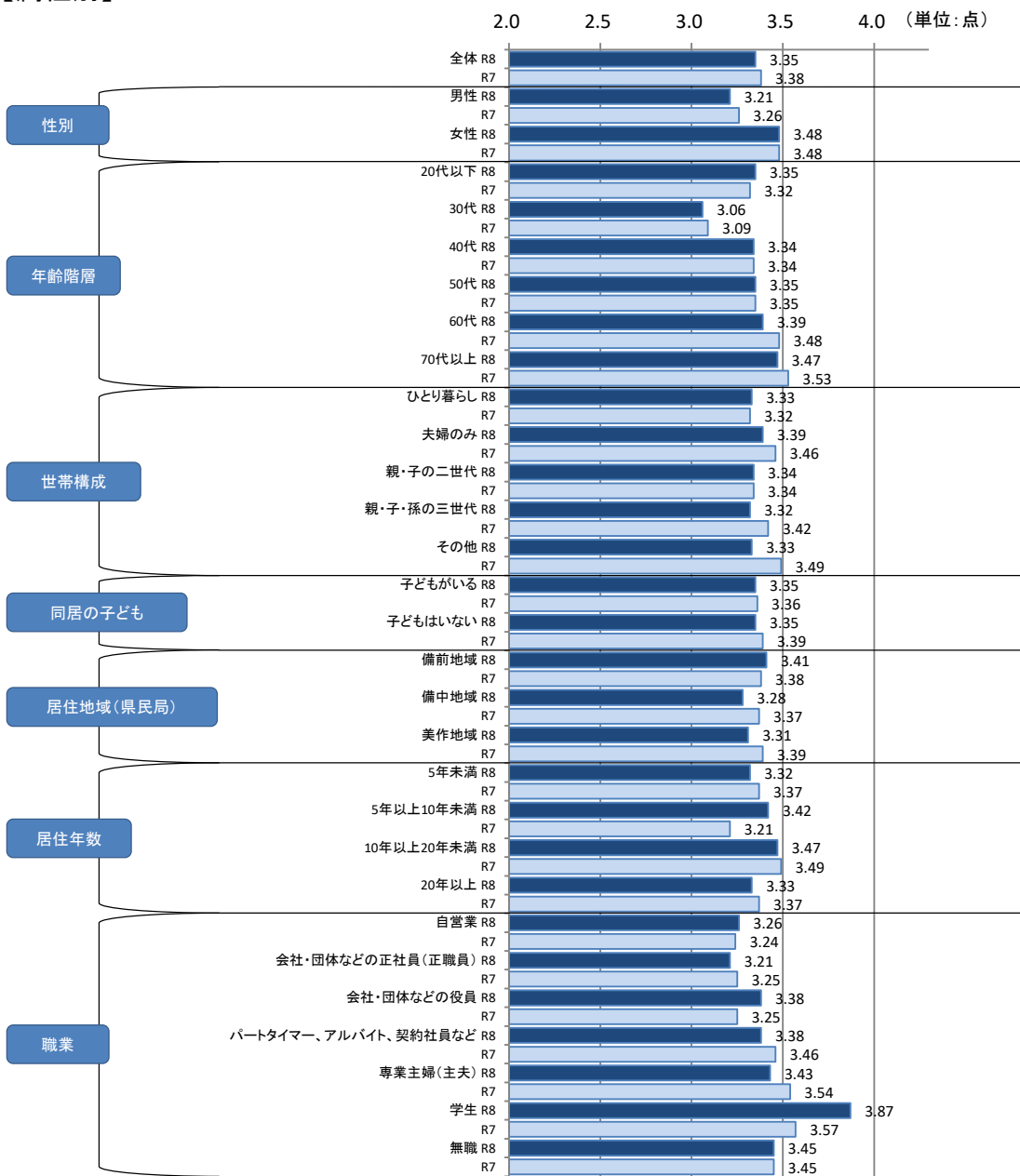
20. 温室効果ガスの削減や再生可能エネルギーの導入促進など、地域の脱炭素化が進んでいる

重 要 度

【全 体】



【属性別】



20. 温室効果ガスの削減や再生可能エネルギーの導入促進など、地域の脱炭素化が進んでいる

重 要 度

平均点	3.35 点	重要度の順位	第 22 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	「男性」（3.21 点）で重要度が低く、「女性」（3.48 点）で高くなっている。
【年齢階層別】	「30 代」（3.06 点）で重要度が低く、「70 代以上」（3.47 点）で高くなっている。
【世帯構成別】	重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「10 年以上 20 年未満」（3.47 点）で重要度が高くなっている。
【職業別】	「会社・団体などの正社員（正職員）」（3.21 点）で重要度が低く、「学生」（3.87 点）、「無職」（3.45 点）で高くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点（3.35 点）は、前年度（3.38 点）と比べ大きな差はみられない。
- ・『重視すべき』との回答は、今年度（41.0%）が前年度（41.9%）を 0.9 ポイント下回っている。

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	重要度に大きな差はみられない。
【世帯構成別】	「親・子・孫の三世帯」（3.32 点 前年度差▲0.10 点）で重要度が低下している。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」（3.42 点 前年度差 0.21 点）で重要度が上昇している。
【職業別】	「会社・団体などの役員」（3.38 点 前年度差 0.13 点）、「学生」（3.87 点 前年度差 0.30 点）で重要度が上昇し、「専業主婦（主夫）」（3.43 点 前年度差▲0.11 点）で低下している。

21. 文化やスポーツ活動に親しむことができる環境になっている

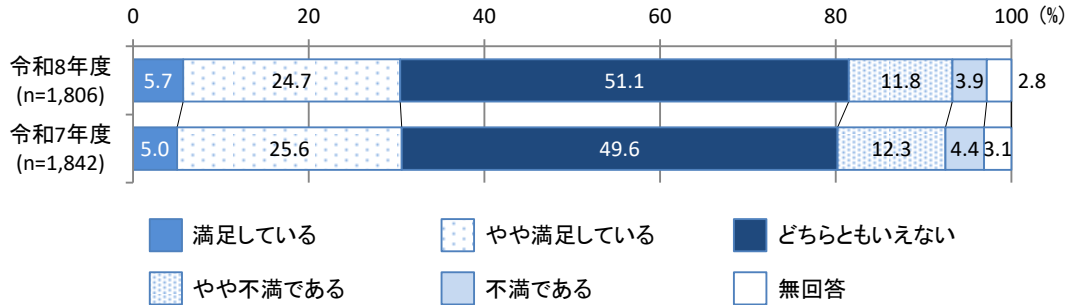
<施策例>

○文化とスポーツの力を活用した地域の活性化

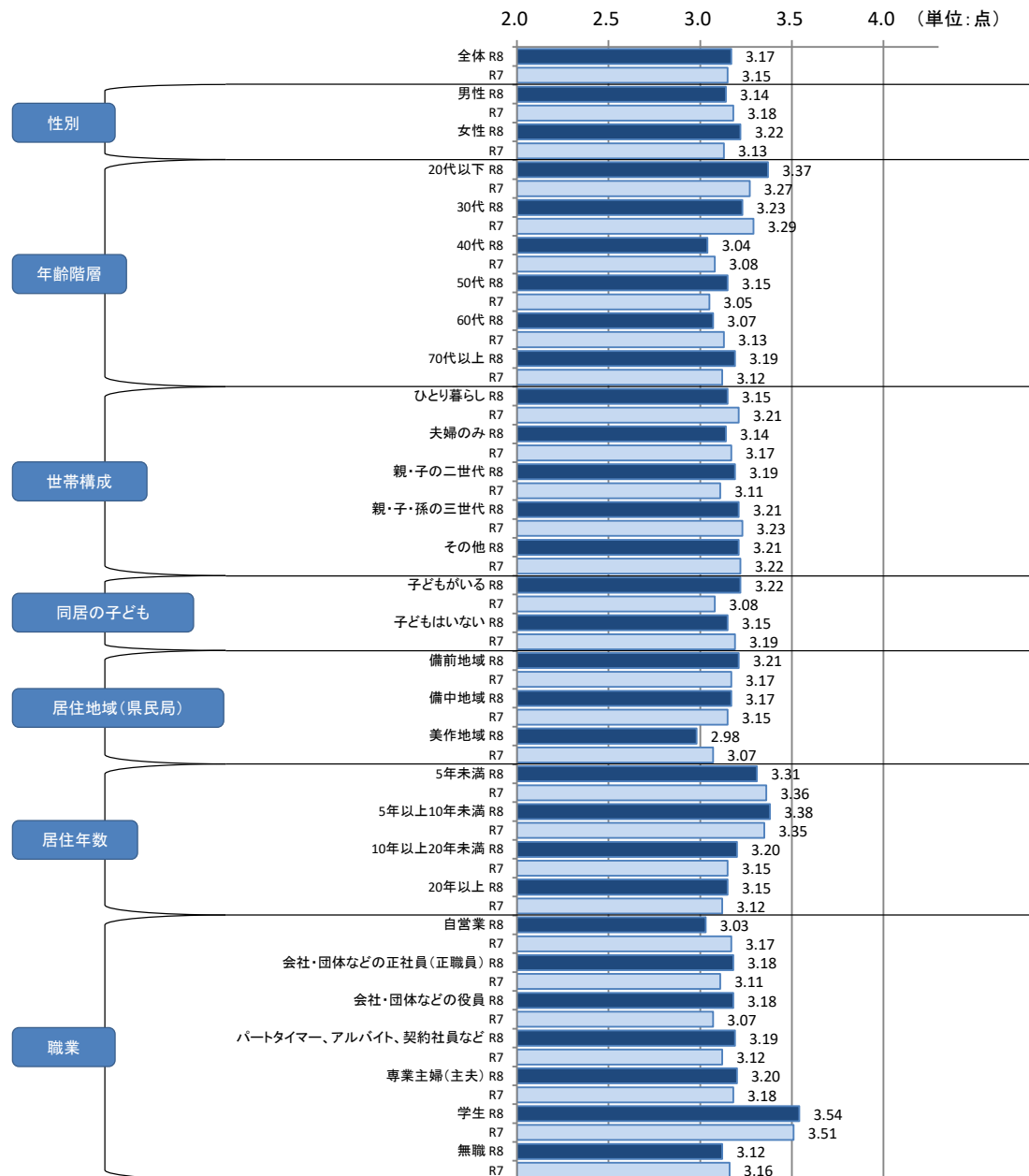
○生涯にわたってスポーツに親しめる環境づくりの推進

満足度

【全体】



【属性別】



21. 文化やスポーツ活動に親しむことができる環境になっている

満足度

平均点	3.17 点	満足度の順位	第 3 位
-----	--------	--------	-------

<平均点との比較>

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(3.37 点)で満足度が高く、「40 代」(3.04 点)、「60 代」(3.07 点)で低くなっている。
【世帯構成別】	満足度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	「美作地域」(2.98 点)で満足度が低くなっている。
【居住年数別】	「5 年未満」(3.31 点)、「5 年以上 10 年未満」(3.38 点)で満足度が高くなっている。
【職業別】	「自営業」(3.03 点)で満足度が低く、「学生」(3.54 点)で高くなっている。

<前年度との比較>

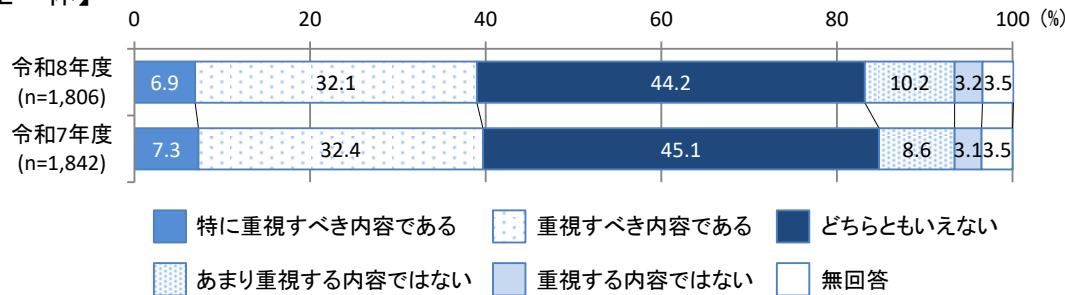
- ・全体の平均点(3.17 点)は、前年度(3.15 点)と比べ大きな差はみられない。
- ・『満足』との回答は、今年度(30.4%)が前年度(30.6%)を 0.2 ポイント下回っている。

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(3.37 点 前年度差 0.10 点)、「50 代」(3.15 点 前年度差 0.10 点)で満足度が上昇している。
【世帯構成別】	満足度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	「子どもがいる」(3.22 点 前年度差 0.14 点)で満足度が上昇している。
【居住地域(県民局)別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	満足度に大きな差はみられない。
【職業別】	「自営業」(3.03 点 前年度差▲0.14 点)で満足度が低下し、「会社・団体などの役員」(3.18 点 前年度差 0.11 点)で上昇している。

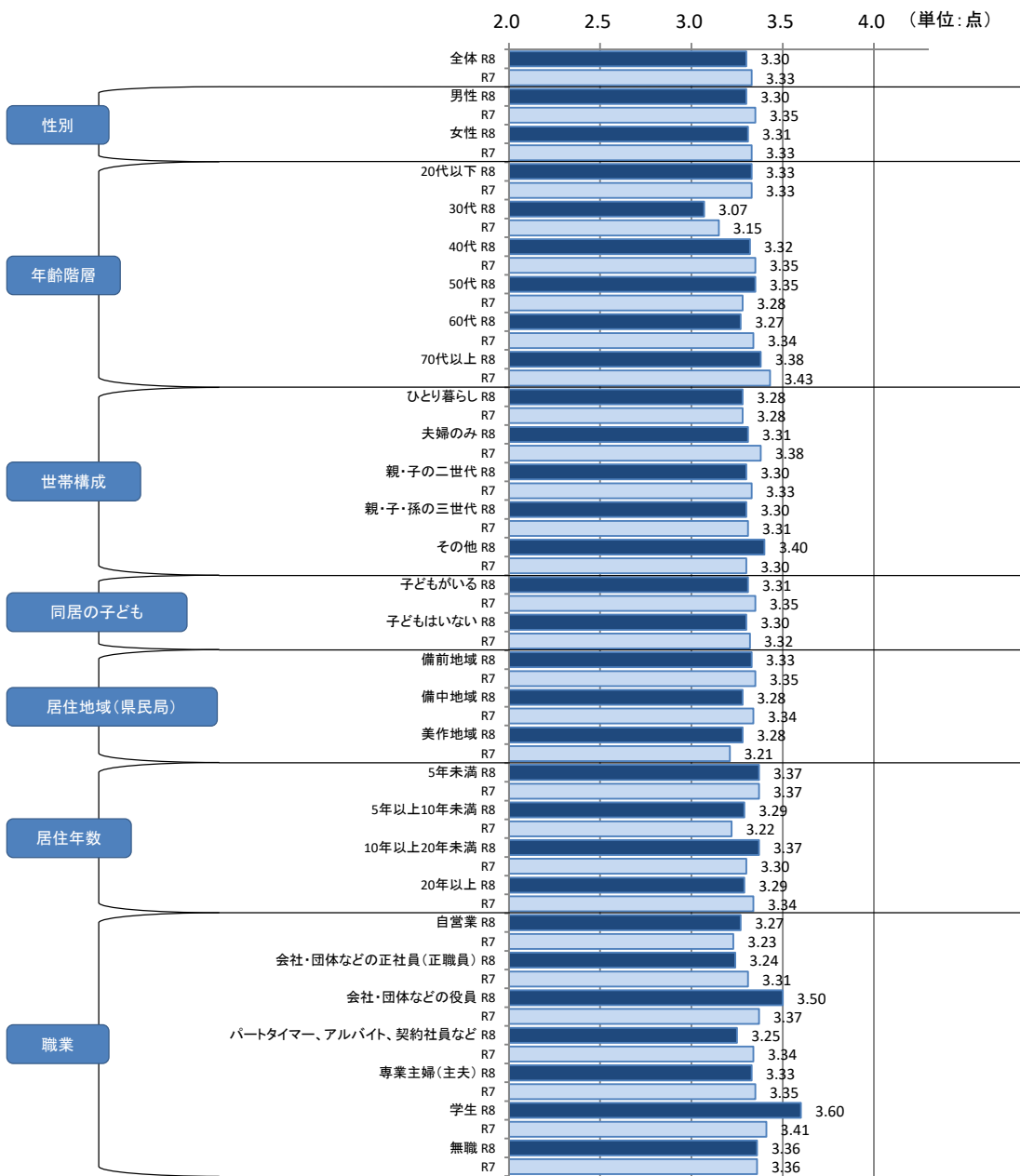
21. 文化やスポーツ活動に親しむことができる環境になっている

重 要 度

【全 体】



【属性別】



21. 文化やスポーツ活動に親しむことができる環境になっている

重 要 度

平均点	3.30 点	重要度の順位	第 23 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「30 代」（3.07 点）で重要度が低くなっている。
【世帯構成別】	「その他」を除き重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	重要度に大きな差はみられない。
【職業別】	「会社・団体などの役員」（3.50 点）、「学生」（3.60 点）で重要度が高くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点（3.30 点）は、前年度（3.33 点）と比べ大きな差はみられない。
- ・『重視すべき』との回答は、今年度（39.0％）が前年度（39.7％）を 0.7 ポイント下回っている。

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	重要度に大きな差はみられない。
【世帯構成別】	「その他」を除き重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	重要度に大きな差はみられない。
【職業別】	「会社・団体などの役員」（3.50 点 前年度差 0.13 点）、「学生」（3.60 点 前年度差 0.19 点）で重要度が上昇している。

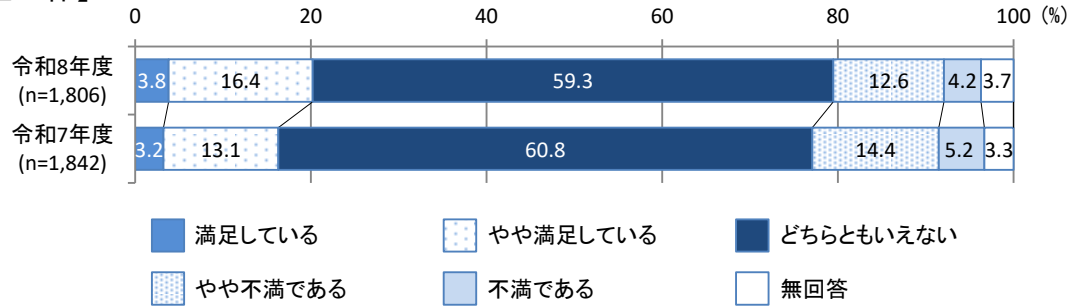
22. 男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている

<施策例>

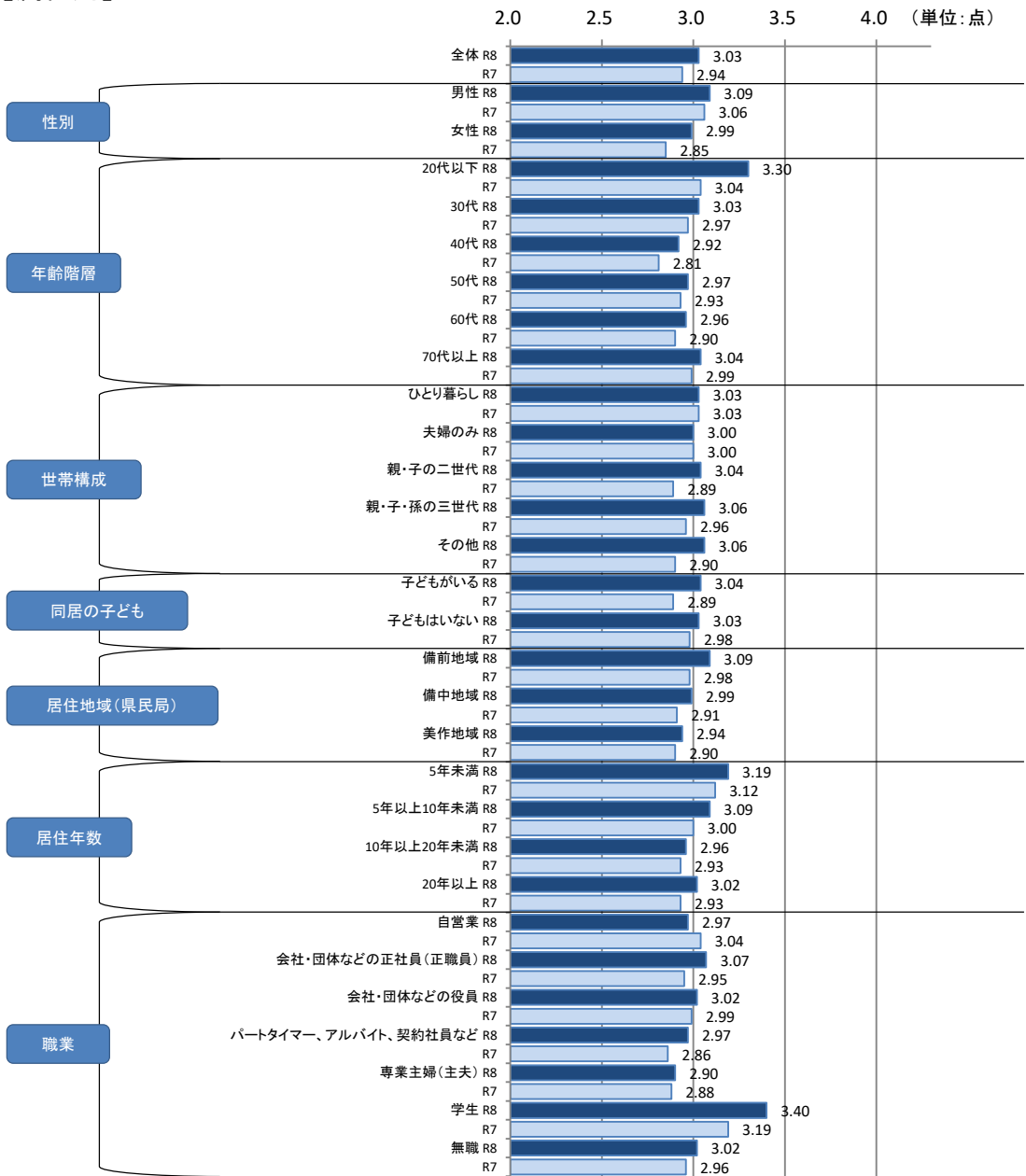
○「男女が共に輝くおかやまづくり」の推進

満足度

【全体】



【属性別】



22. 男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている

満足度

平均点	3.03 点	満足度の順位	第 7 位
-----	--------	--------	-------

<平均点との比較>

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(3.30 点)で満足度が高く、「40 代」(2.92 点)で低くなっている。
【世帯構成別】	満足度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年未満」(3.19 点)で満足度が高くなっている。
【職業別】	「専業主婦(主夫)」(2.90 点)で満足度が低く、「学生」(3.40 点)で高くなっている。

<前年度との比較>

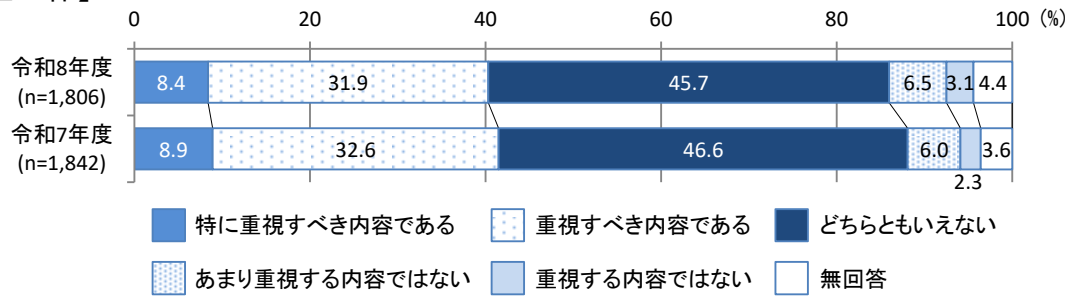
- ・全体の平均点(3.03 点)は、前年度(2.94 点)と比べ大きな差はみられない。
- ・『満足』との回答は、今年度(20.2%)が前年度(16.3%)を 3.9 ポイント上回っている。

【性別】	「女性」(2.99 点 前年度差 0.14 点)で満足度が上昇している。
【年齢階層別】	「20 代以下」(3.30 点 前年度差 0.26 点)、「40 代」(2.92 点 前年度差 0.11 点)で満足度が上昇している。
【世帯構成別】	「親・子の二世帯」(3.04 点 前年度差 0.15 点)、「親・子・孫の三世帯」(3.06 点 前年度差 0.10 点)で満足度が上昇している。
【同居の子どもの有無別】	「子どもがいる」(3.04 点 前年度差 0.15 点)で満足度が上昇している。
【居住地域(県民局)別】	「備前地域」(3.09 点 前年度差 0.11 点)で満足度が上昇している。
【居住年数別】	満足度に大きな差はみられない。
【職業別】	「会社・団体などの正社員(正職員)」(3.07 点 前年度差 0.12 点)、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(2.97 点 前年度差 0.11 点)、「学生」(3.40 点 前年度差 0.21 点)で満足度が上昇している。

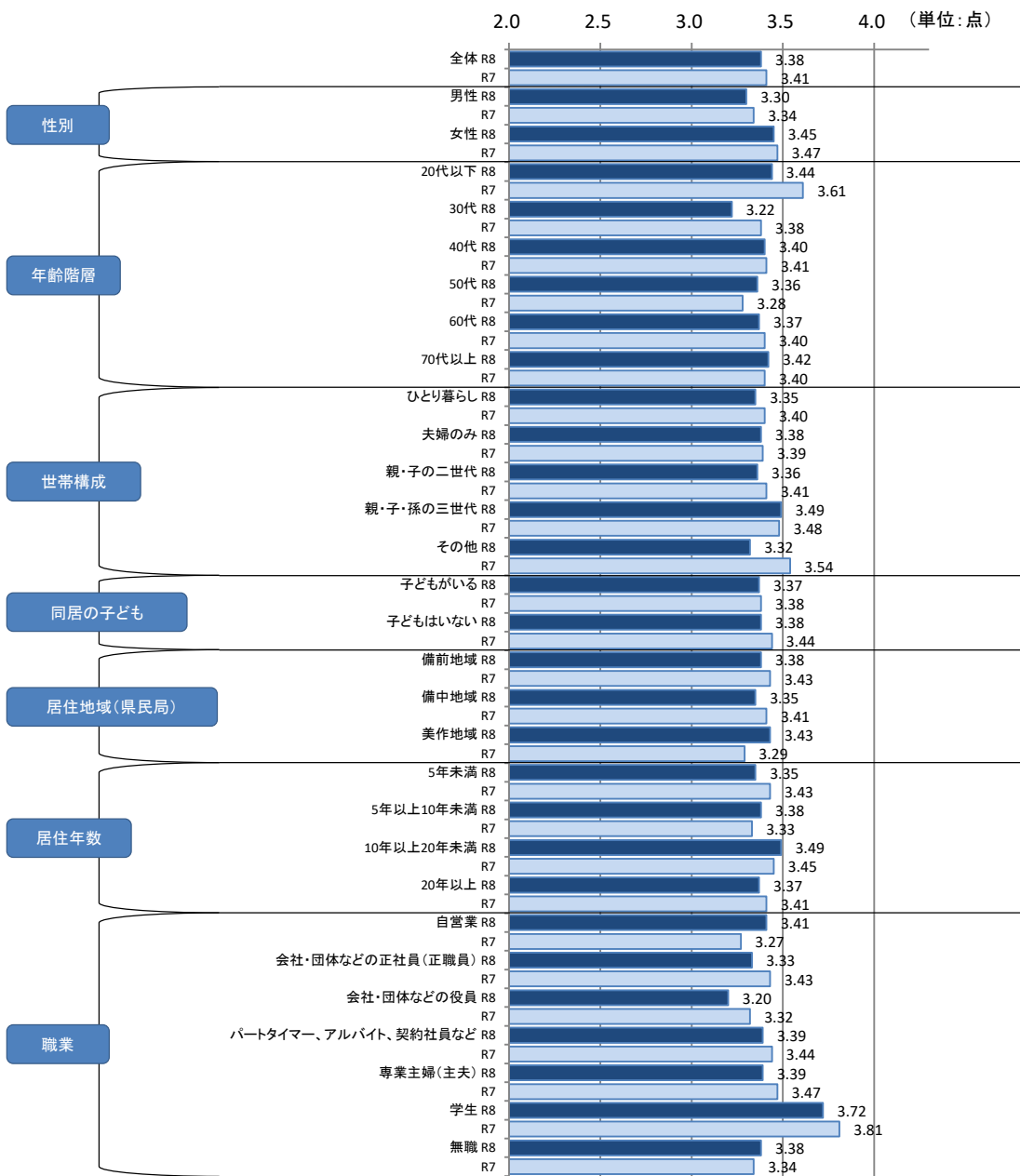
22. 男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている

重 要 度

【全 体】



【属性別】



22. 男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている

重 要 度

平均点	3.38 点	重要度の順位	第 21 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「30 代」（3.22 点）で重要度が低くなっている。
【世帯構成別】	「親・子・孫の三世代」（3.49 点）で重要度が高くなっている。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「10 年以上 20 年未満」（3.49 点）で重要度が高くなっている。
【職業別】	「会社・団体などの役員」（3.20 点）で重要度が低く、「学生」（3.72 点）で高くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点（3.38 点）は、前年度（3.41 点）と比べ大きな差はみられない。
- ・『重視すべき』との回答は、今年度（40.3%）が前年度（41.5%）を 1.2 ポイント下回っている。

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」（3.44 点 前年度差▲0.17 点）、「30 代」（3.22 点 前年度差▲0.16 点）で重要度が低下している。
【世帯構成別】	「その他」を除き重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	「美作地域」（3.43 点 前年度差 0.14 点）で重要度が上昇している。
【居住年数別】	重要度に大きな差はみられない。
【職業別】	「自営業」（3.41 点 前年度差 0.14 点）で重要度が上昇し、「会社・団体などの正社員（正職員）」（3.33 点 前年度差▲0.10 点）、「会社・団体などの役員」（3.20 点 前年度差▲0.12 点）で低下している。

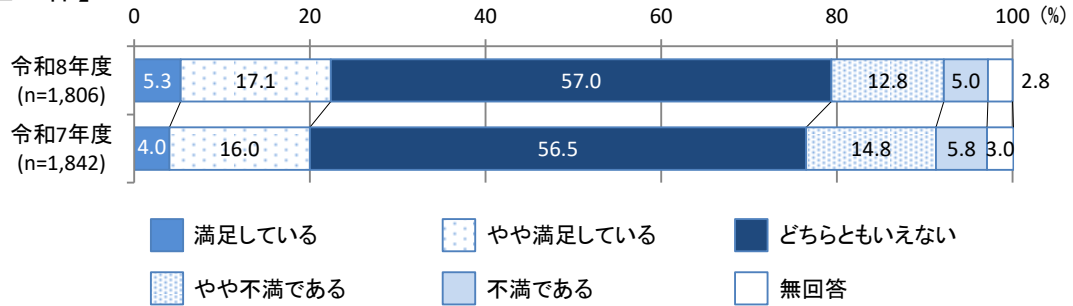
23. 差別や偏見がなく、お互いの生き方や考え方を認め合い、支え合う環境になっている

<施策例>

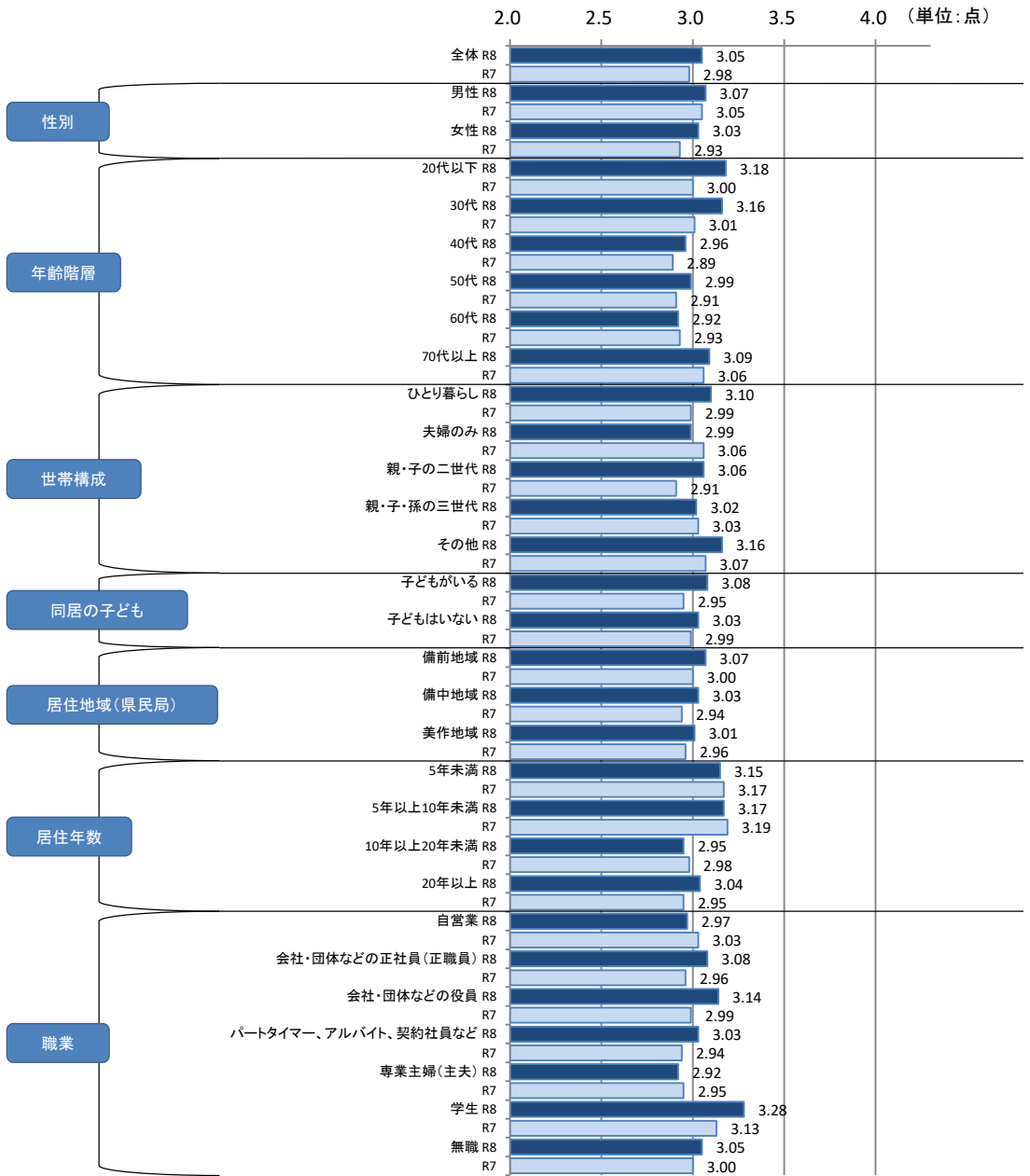
○人権尊重の社会づくりの推進

満足度

【全体】



【属性別】



23. 差別や偏見がなく、お互いの生き方や考え方を認め合い、支え合う環境になっている

満 足 度

平均点	3.05 点	満足度の順位	第 6 位
-----	--------	--------	-------

<平均点との比較>

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(3.18 点)、「30 代」(3.16 点)で満足度が高く、「60 代」(2.92 点)で低くなっている。
【世帯構成別】	「その他」を除き満足度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年未満」(3.15 点)、「5 年以上 10 年未満」(3.17 点)で満足度が高く、「10 年以上 20 年未満」(2.95 点)で低くなっている。
【職業別】	「専業主婦(主夫)」(2.92 点)で満足度が低く、「学生」(3.28 点)で高くなっている。

<前年度との比較>

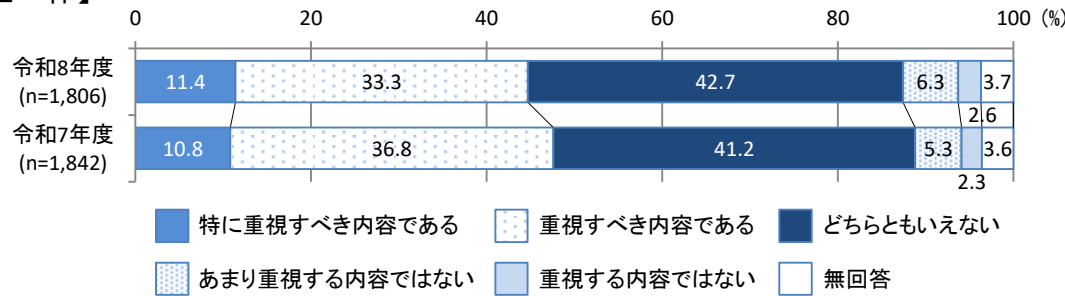
- ・全体の平均点(3.05 点)は、前年度(2.98 点)と比べ大きな差はみられない。
- ・『満足』との回答は、今年度(22.4%)が前年度(20.0%)を 2.4 ポイント上回っている。

【性別】	「女性」(3.03 点 前年度差 0.10 点)で満足度が上昇している。
【年齢階層別】	「20 代以下」(3.18 点 前年度差 0.18 点)、「30 代」(3.16 点 前年度差 0.15 点)で満足度が上昇している。
【世帯構成別】	「ひとり暮らし」(3.10 点 前年度差 0.11 点)、「親・子の二世帯」(3.06 点 前年度差 0.15 点)で満足度が上昇している。
【同居の子どもの有無別】	「子どもがいる」(3.08 点 前年度差 0.13 点)で満足度が上昇している。
【居住地域(県民局)別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	満足度に大きな差はみられない。
【職業別】	「会社・団体などの正社員(正職員)」(3.08 点 前年度差 0.12 点)、「会社・団体などの役員」(3.14 点 前年度差 0.15 点)、「学生」(3.28 点 前年度差 0.15 点)で満足度が上昇している。

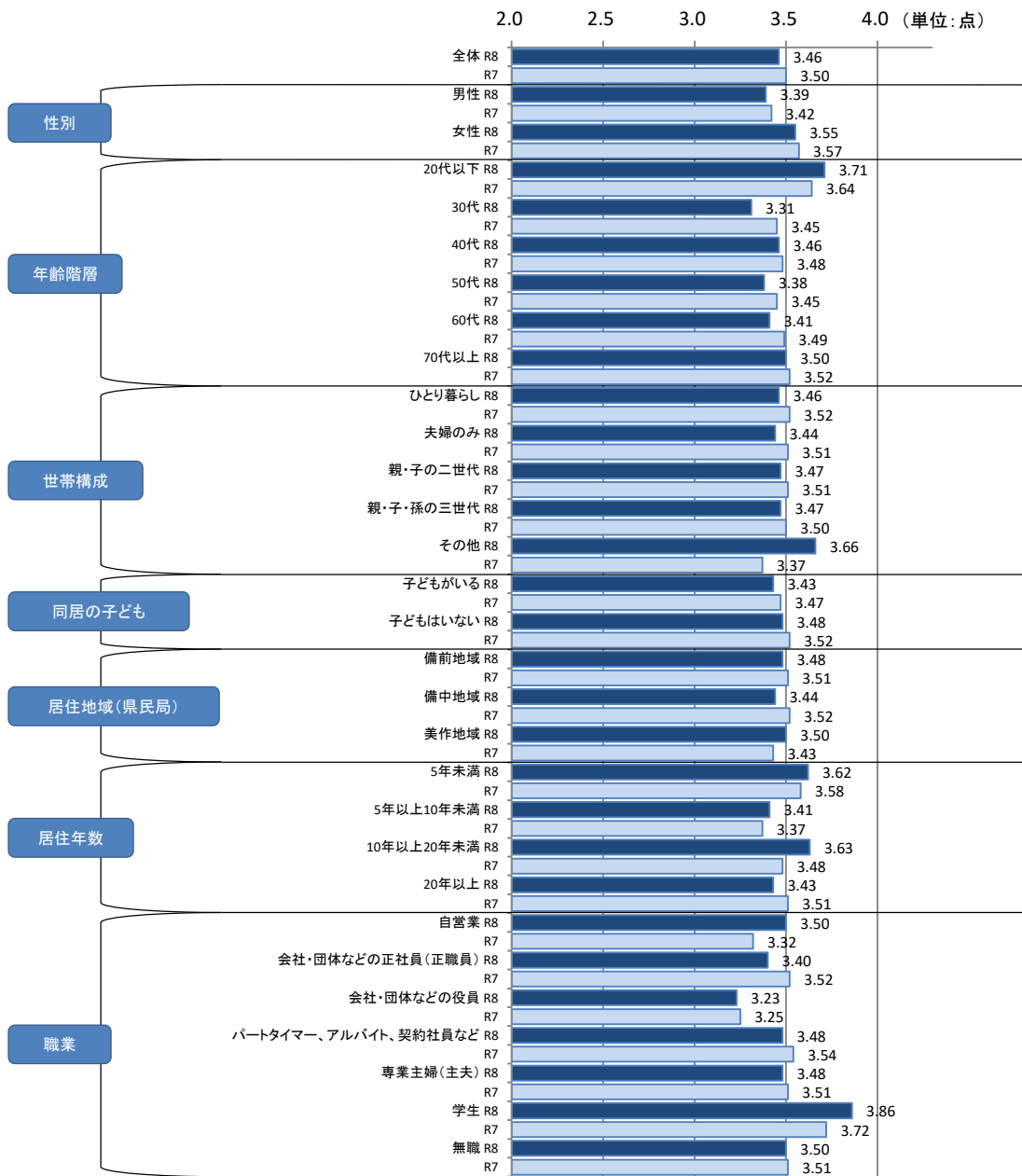
23. 差別や偏見がなく、お互いの生き方や考え方を認め合い、支え合う環境になっている

重 要 度

【全 体】



【属性別】



23. 差別や偏見がなく、お互いの生き方や考え方を認め合い、支え合う環境になっている

重 要 度

平均点	3.46 点	重要度の順位	第 18 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」（3.71 点）で重要度が高く、「30 代」（3.31 点）で低くなっている。
【世帯構成別】	「その他」を除き重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年未満」（3.62 点）、「10 年以上 20 年未満」（3.63 点）で重要度が高くなっている。
【職業別】	「会社・団体などの役員」（3.23 点）で重要度が低く、「学生」（3.86 点）で高くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点（3.46 点）は、前年度（3.50 点）と比べ大きな差はみられない。
- ・『重視すべき』との回答は、今年度（44.7%）が前年度（47.6%）を 2.9 ポイント下回っている。

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「30 代」（3.31 点 前年度差▲0.14 点）で重要度が低下している。
【世帯構成別】	「その他」を除き重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「10 年以上 20 年未満」（3.63 点 前年度差 0.15 点）で重要度が上昇している。
【職業別】	「自営業」（3.50 点 前年度差 0.18 点）、「学生」（3.86 点 前年度差 0.14 点）で重要度が上昇し、「会社・団体などの正社員（正職員）」（3.40 点 前年度差▲0.12 点）で低下している。

24. 本県の魅力が国内外に向けて発信され、県政情報がわかりやすく県民に伝わっている

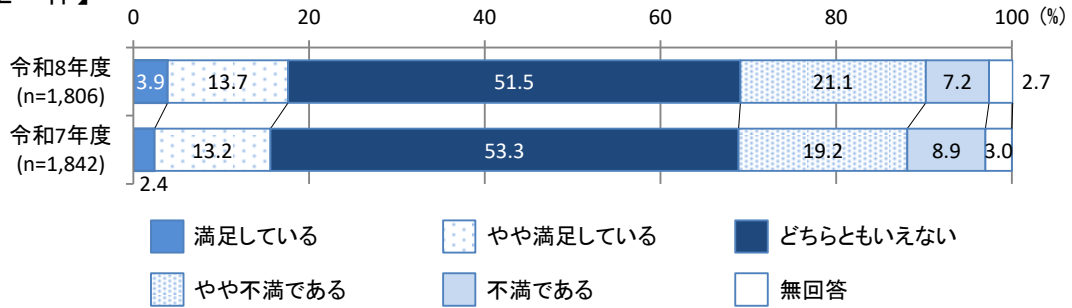
<施策例>

○首都圏アンテナショップを拠点とした岡山の魅力発信

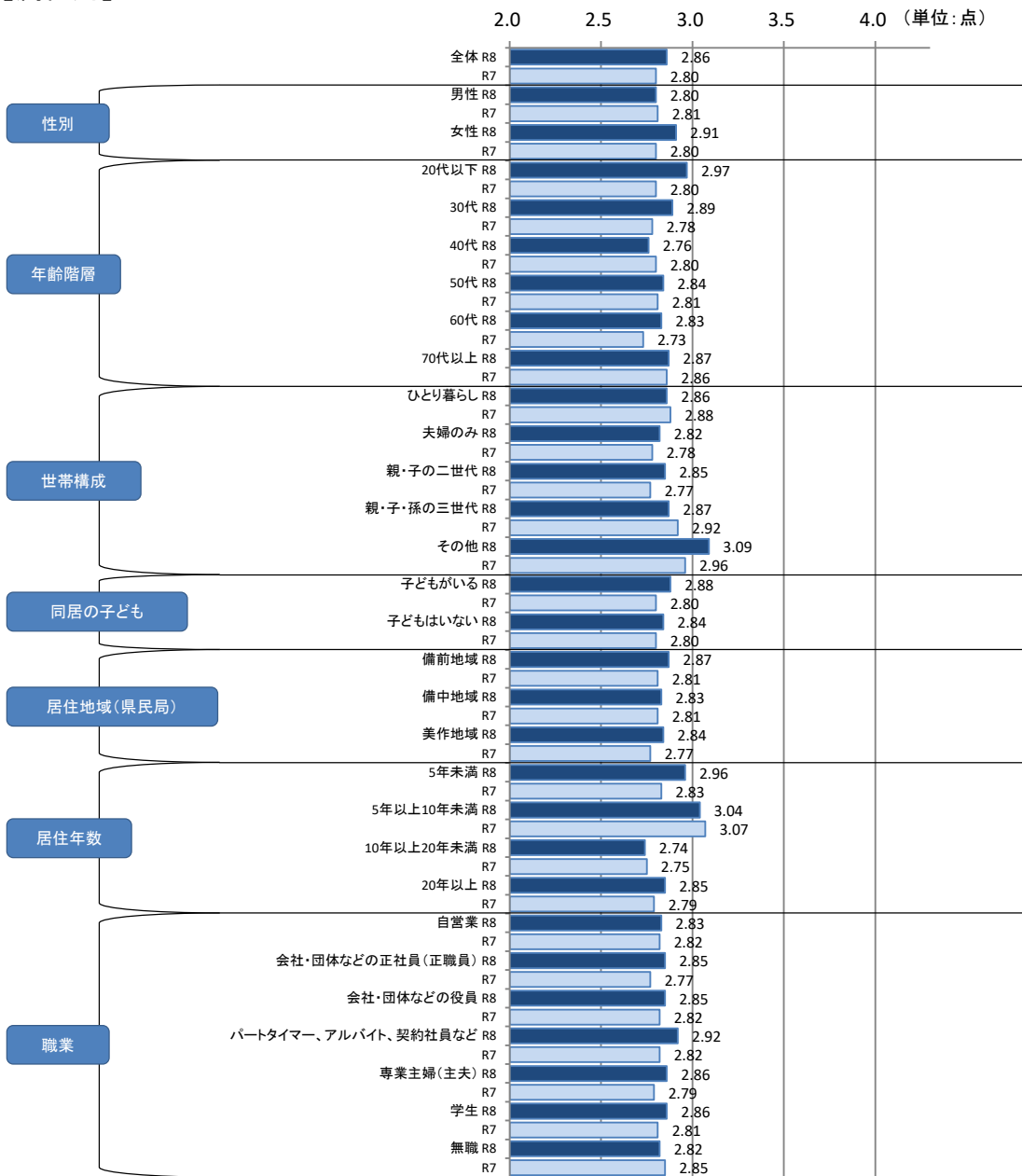
○SNS等による魅力発信の推進 ○わかりやすい県政情報の発信

満足度

【全体】



【属性別】



24. 本県の魅力が国内外に向けて発信され、県政情報がわかりやすく県民に伝わっている

満足度

平均点	2.86 点	満足度の順位	第 15 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(2.97 点)で満足度が高く、「40 代」(2.76 点)で低くなっている。
【世帯構成別】	「その他」を除き満足度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年未満」(2.96 点)、「5 年以上 10 年未満」(3.04 点)で満足度が高く、「10 年以上 20 年未満」(2.74 点)で低くなっている。
【職業別】	満足度に大きな差はみられない。

<前年度との比較>

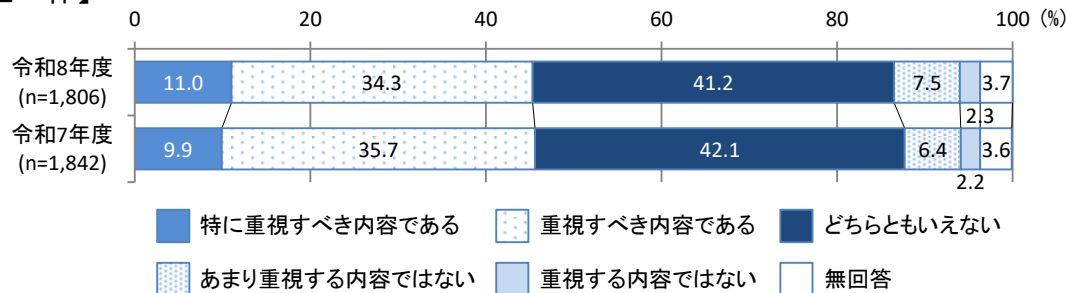
- ・全体の平均点(2.86 点)は、前年度(2.80 点)と比べ大きな差はみられない。
- ・『満足』との回答は、今年度(17.6%)が前年度(15.6%)を 2.0 ポイント上回っている。

【性別】	「女性」(2.91 点 前年度差 0.11 点)で満足度が上昇している。
【年齢階層別】	「20 代以下」(2.97 点 前年度差 0.17 点)、「30 代」(2.89 点 前年度差 0.11 点)、「60 代」(2.83 点 前年度差 0.10 点)で満足度が上昇している。
【世帯構成別】	「その他」を除き満足度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年未満」(2.96 点 前年度差 0.13 点)で満足度が上昇している。
【職業別】	「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(2.92 点 前年度差 0.10 点)で満足度が上昇している。

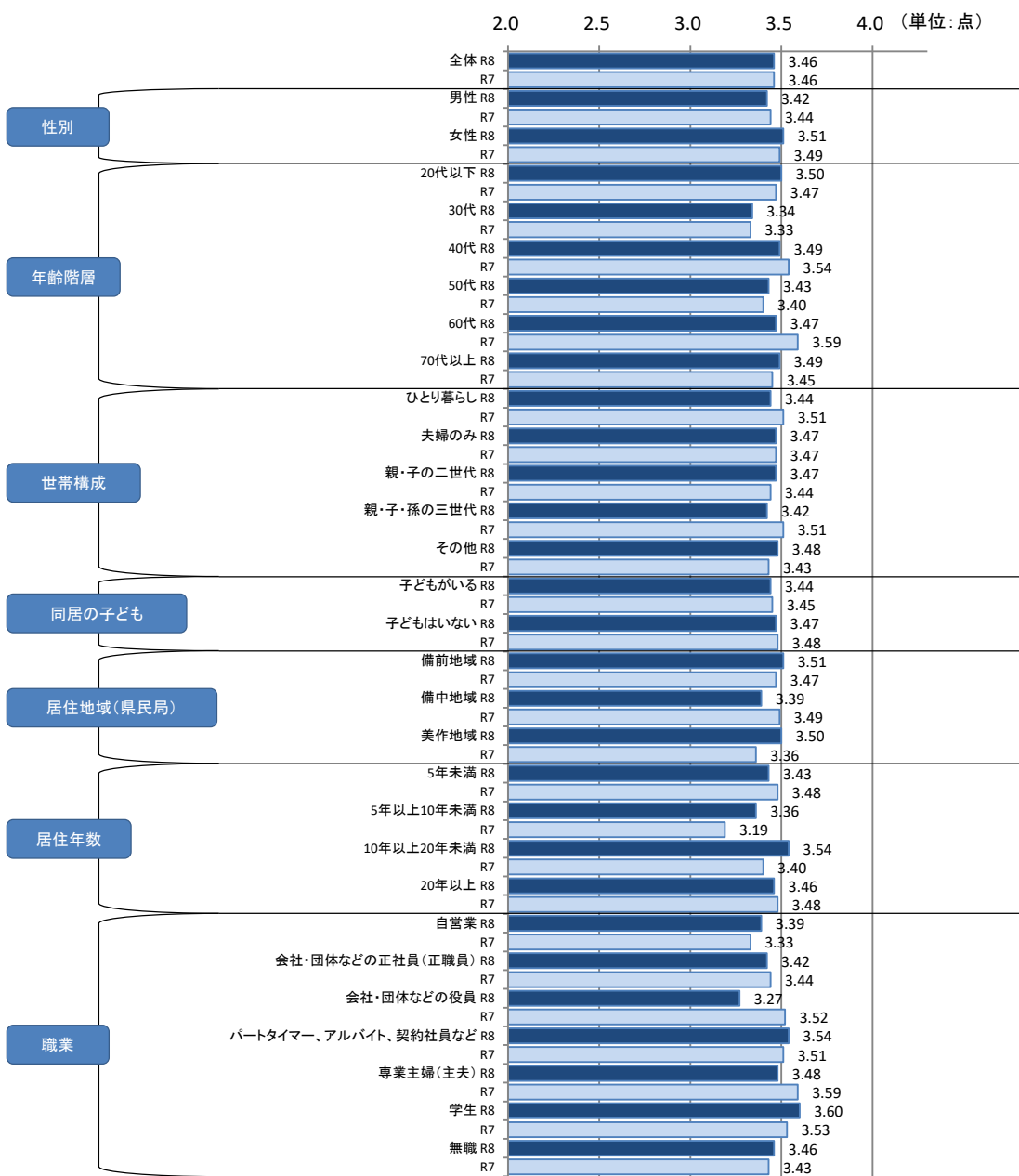
24. 本県の魅力が国内外に向けて発信され、県政情報がわかりやすく県民に伝わっている

重 要 度

【全 体】



【属性別】



24. 本県の魅力が国内外に向けて発信され、県政情報がわかりやすく県民に伝わっている

重 要 度

平均点	3.46 点	重要度の順位	第 19 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「30 代」（3.34 点）で重要度が低くなっている。
【世帯構成別】	重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」（3.36 点）で重要度が低くなっている。
【職業別】	「会社・団体などの役員」（3.27 点）で重要度が低く、「学生」（3.60 点）で高くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点（3.46 点）は、前年度（3.46 点）と比べ差はみられない。
- ・『重視すべき』との回答は、今年度（45.3%）が前年度（45.6%）を 0.3 ポイント下回っている。

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「60 代」（3.47 点 前年度差▲0.12 点）で重要度が低下している。
【世帯構成別】	重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	「備中地域」（3.39 点 前年度差▲0.10 点）で重要度が低下し、「美作地域」（3.50 点 前年度差 0.14 点）で上昇している。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」（3.36 点 前年度差 0.17 点）、「10 年以上 20 年未満」（3.54 点 前年度差 0.14 点）で重要度が上昇している。
【職業別】	「会社・団体などの役員」（3.27 点 前年度差▲0.25 点）、「専業主婦（主夫）」（3.48 点 前年度差▲0.11 点）で重要度が低下している。